昭和四年四月三日　(水曜日)　第三種郵便物認可　THE KEIJO NIPPO　第七千六百六十八號

京城日報　夕刊　四月二日(火)
編輯兼發行人　印刷人　小川三之介
發行所　京城府太平通一丁目　合資會社　京城日報社

アスター自轉車
ASTER CYCLE SPECIAL
販賣店ハ各地ニ有リ
發賣元　ワタキ商會

漢口、南京兩事件 完全に意見一致す

條約問題も今一回で解決 來週中調印の模樣

【上海一日發電】芳澤公使と王正廷氏の交渉は一日午後五時より八時まで行はれ、漢口、南京兩事件につき日支双方の意見完全に一致した、條約問題についても話は進み次回の會見で一致をみるところまで漕ぎつけたので、六日今一回會見し來週中に調印終了となる豫定である

兩事件交渉 成立の内容

損害は賠償委員會で 兩國委員が調査

【上海一日發電】南京、漢口兩事件の交渉成立内容は兩事件發生以來すでに相當の年月を經過しをり、かつさきに矢田、王正廷兩氏の交渉ですでに骨子が出來上がつてゐたので、日支双方とも感情問題を一掃して比較的容易に話を進めることが出來たが、交渉解決方法は事件發生に對し支那側より

處罰と陳謝

兩事件を惹起した軍隊は素質不良の共産的軍隊で既に處分した、支那は事件發生に就き謝罪的の意味を以て衷心遺憾の意を表す

といふ程度の聲明を出し、日本側がこれに對し諒解の意を表し將來の保障的意味を取つてやむを得ずと同意する程度のもので、損害賠償については賠償委員會を設け日支兩國委員で調査することになると確聞する

村岡司令官 東京發歸任

【東京電報】滯京中の村岡關東軍司令官は一日夜八時四十五分東京驛發歸任した

首相自ら陳謝的に釋明

濟南事件と樞府本會議

【東京電報】濟南事件に關し田中首相は前田樞密顧問官を代理として諒解を求めたが、更に最近の樞府本會議に臨み陳謝的釋明をすることになつた

平松機蔚山着

【蔚山發遞信局着電】平松機は午前十一時二十分蔚山に到着した

グロスター公殿下 カイロ御訪問

【カイロ一日發電】英皇帝陛下特使グロスター公殿下には三日早朝ポートサイド御着、直にエジプト國ファード王御差廻しの列車でエジプト駐在高等辯務官ロイド卿およびエジプト王室儀典のハッサンアイユベイ氏御案内のもとにカイロ市に向はせらるゝこととなつた、然してグロスター公殿下はカイロ御滯留と共に國王を御訪問あそばされるはずである、なほ殿下には外務ボートスエスに御向ひになり夜再びモレア號に御乘船同地を御出發遊ばされることになつた

航空第一便 本紙を通じて 大京城の繁榮を祈る

鮮滿を連絡して汝矣島發、大連へのドリ第一便を行つた今朝京城着の乾機によつて左の如く本社に配達さる

謹啓　今回滿鮮航空輸送開始に當り遙かに貴社の御發展を祝し貴紙を通じて大京城の御繁榮を祈る
昭和四年三月卅一日　滿洲日報社長　山崎猛
京城日報社長　殿

最初の航空郵便開始に際し貴社の發展を祝し併而大京城の繁榮を祈る
四月一日　平壤八千代町　西鮮日報社長　長谷川猋雄
京城日報社御中

郵貯利下げは當分見合せ

朝鮮遞信局に本省から通報

四月一日から實施を見るべく傳へられてゐた郵便貯金利率の引下げは中央において紛議を醸し種々な異議も出て行き惱みの狀態であるが、朝鮮遞信局にも本省より同利率引下げは當分見合せる旨通報があつた

池上總監稍や良好

言葉も少し明瞭となる

【東京電報】池上政務總監その後の容態は少しづゝ良好の經過をたどり、昨夜は安眠し、二日朝の體温は三十六度九、脈八十二、呼吸二十二で言語も少しく明瞭となり呼吸も餘程樂となつて來たので、附添ひの近親者は少しく愁眉をひらいてゐる

在城中國人の見舞

在京城中華民國總領事王守善氏は四月二日午前十一時本府を訪問し池上政務總監の病氣について在留中華民國人を代表し鄭重なる見舞ひを述べた

田中首相 病床を見舞ふ

【東京特電】池上總監その後の容態はやゝ少康を保つてをるが二日午前十時廿五分田中首相は總監官邸を訪ねて親しく病床を見舞つた

讓租案は來議會に再提出 方法を改めて

【東京電報】政府は第五十六議會で握り潰しとなつた讓租案は根本方針はかへず方法だけ更改し來議會に提出する由である

鮮滿連絡の航空輸送 第一便を了る

平松機は京城から蔚山へ 乾機は京城から大連に歸る

天候不良のため平壤飛行場に滯留した航空輸送上り第一便乾機は二日午前八時廿分平壤出發一路京城に向ひ、午前十時京城上空にあらはれ、一周して汝矣島に着陸した、同機と連絡して蔚山に向ふ

平松機は托送郵便物の關係上、同機の着をまたず二日午前八時卅五分汝矣島發蔚山に向ひ午前十一時廿分蔚山に着し、こゝに鮮滿をつなぐ航空輸送上り第一便を完了した、汝矣島の

乾機は蔚山の平松機の歸來をまつて大連に飛ぶ豫定であつたが、これでは到底二日中に大連に歸着出來ぬため午後零時八分平壤行百九十、大連行二百七十二の

條約問題以外殆ど話は纏る

次回の會見で總て纏らう 王氏機嫌よく語る

【上海一日發電】王正廷氏は一日夜十一時で南京に歸つたが、その前に語る

午前に引續き條約問題、南京、漢口兩事件を討議したが、條約問題の一部を殘し兩事件はまづまづ話が出來た、次回の會見で總て纏まるだらう

會見は上機嫌であつた、又堀内書記官と二日夜九時から芳澤公使の名で支那側委員たる李錦、江華本の二氏を料亭月の家に招待しその勞を犒ひかたがた次回の交渉につき萬端の打合せを行つた

撤兵の延期を支那側から要求

戰局の影響を顧慮してか

【北平一日發電】濟南に到着した支那側撤兵接收委員長崔士傑氏は日本側委員に對し北伐軍濟南到達の後を理由として突然わが派遣軍の撤兵時期を延期されたき旨を提議した右は日支交渉が豫想外に早く成立せる結果だといはれてゐるが、その間種々複雜な事情が伏在するものゝ如く、濟南撤兵の如き意外の事件を惹起して長江戰局に重大なる影響をおよぼすをおもんぱかつたものである

三師團司令部 五月二日乘船 青島を出發

【青島一日發電】撤兵豫定計劃には濟南に附されてゐるが第三師團司令部は二十日濟南發青島から五月二日乘船、輜重兵、騎兵第五旅團を殿りとし各部隊は五月十三日までに原隊に歸還し安滿師團長は五月十五日上奏のため上京の豫定である

支那問題聽取

有田局長を招いて 貴族院懇談會

【東京電報】貴族院各派有志をもつて組織してゐる支那談話會は一日午後二時から研究會事務所に有田アジア局長を招致し

一、濟南事件交渉經過
二、南京、漢口兩事件交渉案件
三、支那排勢力派の勢力關係
四、最近の露支關係

の各問題について説明を聽取するところあり同四時過ぎ散會したなほ濟南事件交渉に關する質問に對し有田局長は昨夕聲明せる排日排貨問題、居留民保護問題その他の交渉基礎條件に關しては支那側より確實なる保障を得て解決するに至りたるものである旨言明するところあつたと

航空輸送第一便　平壤から今朝飛來した乾機、鮮滿小包の第一號となつた本社托送の小包受領書、山崎滿洲日報社長および長谷川西鮮日報社長よりの來翰

あすは植樹デー

本府では孝昌園で 總督以下總出で植樹

明三日は第十九回の記念植樹日で本府は山梨總督以下總出で孝昌園に櫻、カエデ等數千本を植栽することになつてゐる、本府はこの記念日に先だち今二日午後七時JODKから『朝鮮の山林について』と題する京城營林署長の講演があり、三日の當日は煙火を合圖に午前十時から山梨總督以下一千五百名の參列者が記念すべき一株を植栽し終つて設けの模擬店に入ることゝなつてゐる、また山林部では府內百餘の學校に櫻、モミ、落葉松等八千本を配附する外昌慶苑の記念植樹に參加した人々には櫻、モミ、カラマツ等五本一束にしたもの五千本を配附し全京城をして一齊に植樹デーとして意義あらしむることになつてゐる

三日夜　三日夜山林部では營林思想普及のため例年の通り午後七時から長谷川町の公會堂で講演と映畫の夕べを催し、後藤林務課長外數氏の講演および國境二百里の映寫をなし、美妓の杵彈で白頭山の名唱などがあることになつてゐる

取引所問題で仁川益々騷ぐ

今夜は府民大會を開いて反對を表明

【仁川電話】去る廿八日突如荒井仁取社長が聲明した仁取合併移轉につき、仁川府民は仁川の死活問題として時ならぬ渦まきをおこし四日夜來協議に關する所協議會は漸會を續け仁取移轉の大問題の前には一小事なりとして一日一議千里にこれを片づけ、仁川商議所は發展救濟のため協議の豫定であつた協議會を無期延期して仁取移轉防止に全力を注ぐべく一日の役員會において決議し、更に仁川支部においても二日の役員會において仁取移轉反對を決議したが、仁川府勢振興會は一日夜仁川公會堂に臨時總會および各町里總代會を開催して移轉阻止の態度を確立し三日午後七時より歌舞伎座において府民大會開催に至つた

府民大會

開催に至るまで 仁川府勢振興會臨時總會

仁川府勢振興會では一日午後八時より仁川公會堂に理事會を、引續き同八時廿分より各町里總代をも加へて臨時總會を開く、出席者は理事會者、町里總代百餘名におよび、岡本幹事より移轉問題發生以來京仁取重役との會見に至るまでの經過を、吉田、杉野の兩氏より重役との會見内容を報告したる後

杉野氏　財界の不振に伴ひ全國の取引所は何れも業績不振であるが仁川は昨年中に千三百萬石の出來高があり何等憂ふべき狀態でないのに拘らず重役が今にも倒れさうにいふのは合併して京城に移轉せんがためである

後藤氏　關會長辭任理由を述べたる後取引所と現物市場との合併は不法で私はかくの如き不法なる合併には極力反對する

河野氏　沈みゆく仁川、落ち行く仁川を如何にして振興するかと我々公職者は日夜頭を惱ましてゐる此の時、仁取を奪はれるやうなことがあれば仁川の前途は實に悲慘なものである

吉田氏　重役の言を綜合するに裡面に當局の諒解があるやうに思はれるから認可權のある總督府にすがるより道はない、我々はこの際仁取移轉に伴ふ影響調査の必要あるから部門を設けて徹底的に調査したい

と語り、協議の結果

▲庶務部　吉岡、深見、金成運
▲調査部　田中、柴井、朱命基
▲宣傳部　村田、結城、孫亮漢

の調査員を選定し、次いで金成運氏は鮮人側に徹底せしめる必要ありとし鮮語で經過報告をなし、加來友夫氏は府民大會開催を提議し、吉田座長は一應延期説を述べたが通らず、議場熱狂裡に左の通り府民大會開催を決議した

府民大會

時日　二日午後七時演藝歌舞伎座
辯士　村田、結城、增井、伴、加來、井下、岡、杉野、孫亮漢、金成運、金容鎭、河相勛、高永璇、其他各青年團員等數十名

かくて午後十時散會を終り、續いて理事會を開き府民大會に關する打合せをなした

反對の氣勢揚る 大會開會前から

仁取移轉反對市民大會開催當日の二日は仁川市内は異常の混雜を呈し振興會事務所には早朝より大會準備のため振興會理事吉田會長、河野副會長、後藤、杉野、村田、結城、岡本の諸氏を初め振興會員、青年團員等續々つめかけ大會準備に忙殺されたが、青年團の手により檄文の立看板を府內要所に立て、內鮮語の宣傳ビラ一萬五千枚を全市に撒布して反對氣勢を煽らした、なほ日鮮運送合社より運動費として百圓を寄贈し、聯合青年團國粹會仁川支部では何れも反對決議をなすと共に市民大會にはそれぞれ壯士を送り熱辯をふるふ事になつた、聯合青年團の決議および宣言左の如し

決議

仁川米穀取引所の京取合併及び移轉は我が仁川府民に對する大冒瀆なり、我ら青年はこゝに決死奮闘しこれが素志を貫徹せんことを期す

宣言

兩取の合併及び移轉は我が仁川經濟界を攪亂しその影響甚大にしてその終局する所を深刻に憂ふ、この際わが青年團は無言に默過するに忍びずこゝに奮起し以て合併及び移轉に絶對反對し全力をあげてこれが目的を達成し併せて將來本問題の根絶を期せんとす

三年度未濟分の事業公債發行

【東京電報】政府は昭和三年度各種事業公債發行豫定額、發行未濟額四千七百六十余萬圓中、一千百萬圓を三十日付發行した右は鐵道公債五百萬圓、朝鮮事業公債四百萬圓、臺灣事業公債六百萬圓、樺太事業公債二百萬圓、關東州事業公債百萬圓を含み利率五分である、又鐵道事業公債發行のため同日總額二百五十萬圓、五分利公債が發行された、然して全部預金部の引受である

朝鮮日報副社長 安在鴻氏就任

朝鮮日報社では安在鴻氏は今回同社副社長に就任した

會

放送局理事會　京城放送局は來る五日午後五時より理事會(監事も出席)を開き左記事項に付協議する

一、理事長並常務理事選擧に關する件

人

◇松岡正男氏(本社長)二日朝出發東京、大阪へ
◇佐々木克巳氏(朝新釜山工場長)二日出發歐米視察の途に就く
◇別府八百吉氏(京城日々新聞社)二日夜出發滿洲へ旅行、旅程五日間
◇淺利遞信局長は十日頃赴任の豫定
◇宮脇富氏(札幌農大教授)一日入城朝鮮ホテルへ
◇菊池謙雄氏(靈長醫師會)一日夕入城京城ホテルへ▲長谷川幸一氏(福岡市實業家)同上
◇中澤金吉氏(水原地方法院支廳判事)一日夕入城旅館▲吉本三次郎氏(羅南面長)同上
◇淺香漢禰氏(慶南道警察部長)二日朝入城南旅館へ
◇佐野久良氏親儀　二日午後四時三十分清凉洞十五號官舍に於て佛式を以て舉行された

あすの天氣(3)

高氣壓は日本海から朝鮮に擴がり滿洲北部も氣壓が稍高い本邦及び支那東部は氣壓が低い中部以南の二東岸及び南鮮は曇り其の他は天氣が良く木浦には霧が降る明日天氣が良い一時曇る

豫報	晴一時曇
氣溫 二日正午	一〇・三(攝)
一日最低	四・四(攝)

妖鬼流血録　(第三面に掲載)

次回小說豫告

江戸秘聞 俠艶靈劍

平山蘆江閲　藤島一虎作　竹中英太郎畫

目下夕刊に連載中の小説『妖鬼流血録』は讀者の非常な大喝采裡に近くいよいよ完結することゝなりました。この小説が河合プロダクションによつて映畫化され、一日から讀者の前に文藝とは變つた形において展開されすでにファンの趣味を極度にあふつてゐることは、いかに本小説が讀者の期待にそふたかを知るにたります。本紙はこゝに少からざる犧牲を拂ひたる收穫の多大なりしに鑑み、引續き大犧牲を拂つて大衆文藝、創作方面にその人ありと知らるゝ新進作家藤島一虎氏に委囑して快心の作を書きおろして貰ふことに致しました。それも氏の師事する平山蘆江氏――平山蘆江氏といへば誰知らぬなき大衆文藝の大家――の綿密周到なる指導の總監になるものであつて、配するに竹中英太郎氏の挿畫を以て致しました。竹中氏の挿繪は明暗の調子大膽に面白く、人物の動きも非常に變化ありとて、先達、國民新聞の挿畫執筆中にも大好評を博したものであります。これは前回にも劣らぬ本紙の大犧牲にて、必ずや讀者に興味津々たるものあるを疑ひません。

◇

作者白。。。『俠艶靈劍』の若き主人公劍と音樂の天才兒三浦文之丞は、逃れ難き宿命を嘆く一人である。女曲馬師又然りだ。生れながらにして呪はれたる運命の下に喘ぐ者の悲しい半生に作者は腕打たれる。さうしてこの薄命兒を繞る敵役、俳優、藥師、名工、名醫家、男達と稱する遊俠の徒、その他の人物によつて醸し出された時代の雰圍氣、戀慕の葛藤、愛憎に閃く劍の舞闘、繪巻物を描き出さんと意圖したのである。言葉を替へていへば、これ等の人物を通して見たる、元祿時代の社會相であり、元祿時代といふ、はなやかな文化史を形成した人々の側面觀でもある。書中に現はれる有名な個々の人物については、これまでしばしば世に紹介されてはゐるが、それ等は徒らに英雄的偶像的の假面を被らせられてゐる。作者は用捨なくその假面をはぎ取り、『赤裸々な人間性』を描出することに努めたい。

當選御禮

今回鎭南浦商業會議所評議員選擧に際し有權者各位の深厚なる御同情にて當選の榮を贏ち得ました茲に以紙上御禮申上ます

(イロハ順)

伊丹儀平
原田金助
白南斗
朝鮮商工株式會社
鎭南浦倉庫株式會社
鎭南浦水産株式會社
李鍾燮
岡部平一
河村國助
柳原龜一
滿洲製粉株式會社
高泰和
合資會社青木組
合資會社三益社
象山郁次郎
重枝太索

◇―うれしい始業式―◇

模擬戰や餘興で野砲隊の記念祝ひ

◇…新武器も陳列して見せる

一般の參觀を希望

龍山野砲兵第二十聯隊では三日から同聯隊創立第十周年にあたるので記念祝典を三日營庭で行ふことになつた、その次第は式典を午前十時卅分から、訓話および模擬戰を午前十一時から同五十分まで、餘興を正午から、餘興を午後一時から午後四時まで催ますはずであるが、模擬戰はまづ營庭東方の作業山で觀測をなし、ついで數十門の砲車が砲車馬から砂煙りを立てゝ作業山中腹に陣く、砲地を設けて砲擊を開始し、せんせんと吐く火、ごう然たる砲聲によつて砲兵の威力を發揮するはずであるまた砲兵隊の新武器を陳列説明して將來の戰爭がいかに科學戰となるかを想到させるはずである、なほ午後の餘興は相撲や假裝その他の餘興でお祭り氣分をみなぎらすことになつてゐて、府民の觀覽を歡迎してゐる、京城方面からの觀覽者は電車を龍山終點で降りれば便利である

番狂はせで活氣づく

春の競馬第二日

朝鮮競馬俱樂部主催の春季京城競馬大會第二日目は四月二日午前十時より東大門外新設用競馬場において第一日に勝る競馬氣分を見せ第一、第三、第三競馬は、ともに番狂ひで第三競馬は十八圓二十錢の配當がありファンを熱狂せしめた

第一競馬

騎乘速歩競走　距離三千二百米突(二哩)　出場馬數　四頭　總投票數　五七四票　勝戻配當　五圓二十錢

▲一着　ロショウ(騎手前川)(八分六秒五分の二)投票四一七五票
▲二着　リユテン(騎手福本)差六馬身投票數三四四票
▲三着　カッヤマ(騎手山田)大差　投票數三四票

第二競馬

古呼馬競走　距離千八百米突(一哩八分の一)　出場馬數　四頭　總投票數　一〇一七票　勝戻配當　八圓七十錢

▲一着　カナマス(騎手藤村)(二分六秒五分の一)投票數一八一票
▲二着　スエコ(騎手東西)差二馬身半　投票數六五票
▲三着　アラナミ(騎手前川)差四馬身　投票數六三五票

第三競馬

本俱樂部抽籤新馬　距離千八百米突(一哩八分の一)　出場馬數　六頭　總投票數　一二六六票　勝戻配當　十八圓二十錢

▲一着　イワタケ(騎手山田)(二分九秒)投票數一一一票
▲二着　ヘビー(騎手池の平)差五馬身　投票數四七二票
▲三着　キノイネ(騎手中島)差六馬身　投票數三〇六票

第四競馬

新呼馬競走　距離　千八百米突(一哩八分の一)　出場馬數　六頭　總投票數　一六九五票　勝戻配當　三圓七十錢

▲一着　フクライ(騎手古澤)(二分七秒五分の二)投票數七一四票
▲二着　パロウ(騎手櫻田)差二馬身　投票數二四〇票
▲三着　コクスキ(騎手平田)差一馬身　投票數三七二票

第五競馬

各抽籤馬朝鮮産馬競走　距離　千八百米突(一哩八分の一)　出場馬數　四頭　總投票數　一七八九票　勝戻配當　九圓二十錢

▲一着　ブラウンジャック(騎手平田)(二分九秒五分の二)投票數三〇九票
▲二着　フエント(騎手藤村)差一馬身二分の一　投票數四六二票
▲三着　ハヤナミ(騎手池の平)差一馬身　投票數四八〇票

第一日の總勘定

猶第一日競馬大會の入場者並に勝馬投票、配當金は左の如くである
▲入場者、六千二百十八名
▲招待者、二百五名
▲勝馬投票數　二萬九千百卅八票
▲勝戻配當金　四萬五千八百六十六圓五十錢也

小柳大佐の遺骨を抱いて

片岡氏京城を通過

過般モスコウにおいて自殺をとげた故小柳大佐の遺骨を抱へて滿水王片岡子人氏は二日朝京城通過航行したが彼の沈沒したブラックプリンス號の代價として沿海州の漁業河川航行の權利をモスコウ政府から附與される事となり昨年十一月氏はモスコーに向ひ具體的に交渉を進めたが何ゆゑか政府は氏の要求を斥け滿足なる諒解が成立し得なかつた爲に悲憤するのかとの記者の問に對し『萬事は當局と打合を終へなければ語る事は出來ぬ』とあつさり答へた(寫眞は片岡氏)

誤傳された小柳大佐の死

なほ故小柳大佐の自殺原因については『當時自分はモスコウにあつたが聞へられた、彼の地の女にたはむれて云々はすべて誤聞でさいな話が大いに喧傳されたもので責任感念の强い同氏は、見事割腹したのである、その壯烈な最後は日東健兒の意氣を物語り潔くましい行爲であつた、遺書の一通は日本國民に對する同氏の熱ある意中を示してゐるが何れ當局の諒解を得て發表し疑念を一掃したい』云々

英紙太田選手をほめる

【ロンドン一日發電】本日のイヴニングニュース紙は日本の太田庭球選手の寫眞を掲げ『吾等の征服者の一人』との說明を附してゐる

三人の樂人を迎へて待たるゝその宵

本社主催田中氏夫妻の演奏會は來る五日―京城公會堂で

府內樂壇に大いなる期待を呼びかけた第一高女白楊會後援本社主催の田中英太郎氏夫妻を迎へての歡迎演奏大會はあと三日をおいての

五日 午後七時半から府內公會堂で催される事になつたヴァイオリニストとしては、本邦樂壇中の異彩として前途を囑望されてゐる英太郎氏、幾多の先輩を凌ぎ音樂學校の教授に上つたソプラノの宣子夫人、二人の樂人への禮讃の辭は、すでにいひつくされたそして今にたゞはなやかな當日を待つのみとなつた、同

夫妻 は府內での演奏を前にして北鮮より大連、旅順、奉天、安東と演奏の旅を續け各地とも異常なる、盛況をおさめたのであつた、又伴奏にあたる渡邊英子孃は大典勇之助氏の令妹にしてすでに定評あり、今回の演奏會が京城では初めてのステージで音樂同好者の待つこと大なるものがあらう。

提琴家田中英太郎氏と全夫人としての宣子さんの朝鮮に於ける最初の郷土訪問演奏は春の樂壇をかざる最大のものであらう

大音樂會

時　四月五日(金)午後七時半
所　長谷川町　京城公會堂

ヴァイオリン　田中英太郎氏
ソプラノ　田中宣子夫人
ピアノ伴奏　渡邊英子孃

會員券　白券二圓　青券一圓　學生券七十錢

主催　京城日報社
後援　第一高女白楊會

漏電から小火

二日午前一時四十五分府內龍洞一九五番地鐵道局木工?から出火同家の草葺き屋根の一部を燒いて同二時十分鎭火した損害約五十圓原因は漏電から

文豪漱石は精神變質者

佐藤氏の研究發表

【仙臺電話】第二十八回日本神經學會總會は一日から東北帝大醫學部神經學教室講堂で開催されたが第一日たる一日の研究發表四十九項中東京慈惠醫大佐藤正次氏の『夏目漱石の精神病研究』は興味ある演題として期待されたが氏は講演を行はず紙上でこれを發表することゝなつた。氏研究の內容は漱石は夫人の『漱石の思ひ出』で一種の精神病者として取扱はれてゐるが實際は一種の精神變質者として推論すべくその變質のおかげで世界に誇る文豪漱石が具現したといふにある

城大の田邊氏がアメーバの研究

寄生虫學總會で發表

京城帝國大學醫學部寄生蟲學教授田邊操氏はわが國で最初の赤痢アメーバ、並に大腸アメーバの人工培養の研究者としてその研究は注目して待たれてゐるが、一昨年來より千葉助手と共につゞけた研究はこの程成功したので來る五日東京において行はれる日本寄生蟲學會總會において『田邊、千葉氏アメーバ培養法』として發表するはずである。この研究は三、四年前より外國では二、三研究が行はれてゐるのであるが、前述の通りわが國では田邊氏のこの研究が最初である

交通路の鳥瞰圖

朝博事務局で配布する

朝鮮博覽會事務局では朝鮮を中心として東京大阪の內地方面からと上海、北平の支那方面から朝鮮への交通線路を示した鳥瞰圖を朝鮮の第一人者吉田初三郎畫伯に依賴して作成することゝなつた、その下圖はすでに出來上つてゐるがそれによると京城の市街と博覽會場內が一目瞭然たるばかりでなく朝鮮への交通系統も判るといふ重寶なもので博覽會の事務局はこれを數十萬枚印刷し下關、釜山と新義州の入口で旅客者に頒布し又內地の各府縣に頒布して觀覽者に豫備知識を與へることゝなつてゐる

四名に懲役二年

第四共産黨員に判決

第四朝鮮共産黨員被告朴?式外三名にかゝる治安維持法違反被告事件は一日午前十時半より京城地方法院第四號法廷において末廣裁判長、小野、金兩陪席判事、森浦檢事立會で開廷し、事實審理ののち末廣裁判長は被告四名に左の如き言渡しをなした

懲役二年(三年間刑の執行猶豫)　朴?式
同(未決拘留二百日通算)　金泰均
同　姜?
同　丁甲?

火鉢の爆藥で三人大怪我

密漁用の爆藥を持て餘した淺智惠

【警務局着】ダイナマイトを火鉢に投入し火鉢でほじくり大怪我をした馬鹿者が醫院にあつた、慶南道?郡?面八龍浦漁夫尹?子(三一)金石九(三〇)の兩名は二十二日夜州面三岐里神合にダイナマイト漁業をなし誤つて手首に

重傷 を負ひ歸宅したが折柄、同じく不正漁業の尹振植(三〇)が來合せたので兩名はかく負傷してゐてはダイナマイトの不正漁業が官憲にさとられるおそれがあると殘余のダイナマイトの處分方を相談した所、それは火鉢に投入して爆發させるにしかずと石油罐に火を入れ、殘余のダイナマイトを投入した所

爆發 せぬため火箸でほじくると俄然一大音響と共に爆發し三名は重傷を負ふた、右事件に對し三名は罪の發覺を惧くため海岸に落ちてゐた石油罐に火を入れた所、爆發しかく大怪我をしたと所轄警察に屆出でたが、所轄署では調査の結果、以上の事實判明し目下漁業取締規則違反および爆發物取締規則で取調べ中である

三名の强窃盗犯人

首魁には懲役八年求刑

京城府內?陽洞?、金聖澈(?)、金京燦(?)の三名にかゝる强盜、窃盜被告事件は一日京城地方法院で開廷被告三名はいづれも强力犯行を否認したが遂に許さず檢事は金聖澈に懲役八年、金聖?、金京燦の二名には各々懲役七年を求刑して閉廷した、判決は六日である。

喜多流宗家

喜多流宗家喜多實、高林吟二、金子?、高木?男氏の一行は三日京城公會堂で演能大會開催すべく二日來城した(寫眞は一行)

第二艦隊の仁川入港

日程を變更

野村吉三郎中將のひきゆる練習艦隊および大角岑生中將のひきゆる榛名以下數十隻の第二艦隊の仁川入港は當初の計畫を變更して左の如く決定した

練習艦隊　四月十一日仁川入港十五日出港の豫定の所、十日入港十四日出港
第二艦隊　十五日入港十九日出港の豫定が十四日入港十九日出港

瓦斯爆發す

廿三名死亡

【ブラッセル一日發】ベルギーリンバーグのウインタースラッグ炭坑でガス爆發し死者二十三名をだした

泥棒少年

府內井?町一八七金東?方傭人(一七)は一日午後四時頃府內本町四丁目八大野?明方に忍び込みラヂオ用トランク一ヶ蓄ソケット三ヶ價格五圓を窃取して本町通りを徘徊中本町署員に捕まつた

全鮮卓球大會組合決定

三日舉行される第三回全鮮卓球大會組合せは二日午後七時抽籤の結果左の通り決定した

1 商業 源―鐵道 三角
2 朝郵 田中―天商 尾西
3 天商 高松―專賣 李性?
4 專賣 合田―南朝 金時?
5 趙鉉九―本府 加納
6 金虎圭―商銀 櫻井
7 朝郵 濱野―城大 谷山
8 城大 富藤―本府 金應龍
9 本府 直鍋―李鴻九
10 YMCA 蔡奎興―商銀 朴晦?
11 帝大 神田―鐵道 岡田
12 鐵道 石附―廣岡
13 商銀 大加―第一 佛坂
14 洪明星―田島
15 京俱 丸山―商銀 茂田
16 大西―城大 林田
17 商銀 德田―京俱 森田
18 一瀬―大 黑河
19 專交 吉田―京俱 深瀬
20 商銀 ?―城大 小澤
21 李天永―明治 木村
22 倉田―商銀 田盛
23 鄭元錫―殖商 飯田
24 ?山―天商 小路
25 明治 古―共託 松崎
26 非田―朝郵 成
27 城大 ?成―專交 山田
28 ?―專交 朴?
29 鐵道 佐藤―李?
30 本府 池上―山口秀雄
31 殖銀 橋田―金基東
32 YMCA 趙重浩―殖銀 朴龍善
33 ? ?木―城大 佐久間

不戰一勝(第一回戰不戰)

1 鐵道 宮川　8 專賣 山口晋
2 城大 曾根　9 漢城 金福培
3 ? 諸方　10 ? 湊谷
4 同 笹野　11 市川
5 MY 菊田　12 ? 方金龍
6 殖銀 金鍾煕　13 城大 佐藤
7 京俱 小谷　14 ? 大東
15 專交 松崎　22 ? 伊藤
16 ? 安順浩　23 ? 今村
17 商銀 ?　24 伊野田
18 ? 池田　25 ? 小川
19 ? 山名　26 李?
20 一銀 富田　27 鐵道 渡邊
21 一銀 山本　28 ? 盟澤
29 ? 金時泌　30 ? 崔昌晃
31 ? 延昌瑞

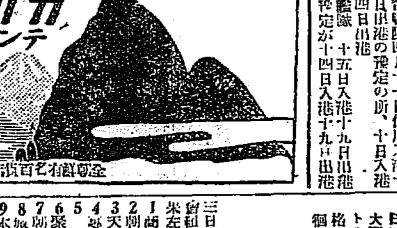
第三回全鮮卓球大會

明三日午前九時より　觀覽無料

京城運動具商會　來青閣

明日(三日)

◇神武天皇祭
◇本府記念植樹デー(午前十時奨忠壇)
◇各學校記念植樹
◇本社記念植樹(午後一時碧蹄館)
◇春季競馬第三日(午前十時より東大門競馬場)
◇野砲隊記念祭
◇喜多流能會(正午から公會堂)
◇朝鮮新聞主催町リレー
◇ラ式蹴球(午後二時京中グラウンド)



パラソルとショール

色にも柄にも、おとなしい日本的な美にかえつて來た流行パラソルとショールは丁子屋の店頭に陳列されて居ります。

新柄セル着物地陳列　階上

株式會社　丁子屋洋服店
京城南大門通

景品附大賣出　五月末日マデ

小樽壹丁お求め毎に湯上りタオル一枚進呈す
お近所の販賣店にて御申上願ます

高級醬油　祐　キッコーユウ

奥様が!!　非常にお悦び
一升瓶詰壹本毎に清酢四合詰壹本進呈

京城　嶋屋醸造所

ウテナ　色白く眞に美しくなる　專賣特許

名物　リンゴカステラ　忠南大田　中山堂

實用靴　學生靴　賣出し
最新式機械輸入　一日數百足出來
(編上靴)金五圓五十錢　短靴　金四圓五十錢
靴鞄類製造販賣　京釜線大田春日町　朝鮮革具合資會社
▼小學校、中學校指定靴……御申越次第寸法用紙御送り致します

京城電機學校生徒募集
一、無試驗入學　豫科―小學校、普通學校卒業　本科―高等小學校、普通學校高等科卒業又は中學二年修了者
一、願書受付二月十五日より四月九日迄
一、入學案內願書用紙郵券二錢添付來校又は申出ラルベシ
京城府古市町十四番地　電話本局一三三二番

◇—著尾清氏の作品

刺繍を語る(三)

ところ　本社貴賓室で

話す人　植村孝子氏　井上小松氏　渡邊たね子氏　岩槻秋代氏　山中愛子氏　佐藤新子氏　加藤仁子氏　箸尾清氏　白井氏　笠神志都延氏　宇賀三郎氏

井上・あなたの(箸尾氏に)學校は何ヶ年ですか。

箸尾・男子は五年と三年で女子は三年と二年です。刺繍を教へると申しましても、たゞ縫ふことだけではなく、繪も染色も教へてゐます……。あすこに(並べた作品を指さして)ろうけつ染めのびのびわれの强いのと弱いのと二つありますが、どちらが感じがようございますか

岩槻・使ふ場所、使ふものにもよりますが……。

井上・どちらもよいと思ひます。

岩槻・すき〳〵でもありませうが私は弱い方がすきですわ……。

佐藤・弱い方が染の色の感じがはつきり出るからいゝやうですねえ。

箸尾・刺繍もビーズを使つて十本ばかり作つてみたんですが……。

加藤・ビーズを使つてあるが……今一寸みてはとてもしみにみえますが夜なんかずゐ分けでませうねえ……。

笠神・フランス、アメリカなんかは、こんな趣味……といふのは圖案の傾向などですが……から酷く遠ざかつてゐるが、わが國ではだんだんこんな趣味が高潮されて來だしましたねえ。

佐藤・刺繍なんか——あれは顔料をお使ひになるんですか

箸尾・全部染料です顔料は使ひません、顔料ですと充分布が吸收しませんからどうしても安つぽくなつてしまいます……。

佐藤・油繪の刺繍はすこし汚なんかでじつとりすると、すぐ着物に繪具がつく樣ですが……。あれは、どうしてもつくものでせうか。

箸尾・それはきつと、乾燥が足りぬか、オイルが拔いてないからなんでせう、決してつくはずはないんですが……。

岩槻・オイルは、かいてから拔くんですか。

箸尾・いゝえ、繪具をやわらかく溶解さすときにテレビンを入れるのです…すると書いてる内につとつと蒸發して仕舞ふわけです…だから油繪だといつても、一寸みると何でかいてあるかわかりませんが…洗濯なんか、幾らやつたつて、はげつこありません。

岩槻・箸尾さんのは圖案は皆御自分でお考へになるんですか。

箸尾・そうです。

山中・私なんか本ばかりみてやりますがねえ…

岩槻・參考品はお使ひになりませんか。

箸尾・それはみます、そしてヒントを得てかきます。私たちの際に專門家になりますと、人の圖案をそのまゝ取るといふことも出來ませんが……皆様は參考品からでもうつされた方がよござんしよう。…かへつてその方がいゝのが出來るといふこともあります……。

岩槻・でも、それでは自分の氣分が表現出來ませんから……。

佐藤・数はるより相談相手と氣持で參考品をみるなり、習つたりするなりすれば自然は出來ますわねえ。

井上・私達が染料で書きますとよくにじみますがあれは何とかにじませぬ工夫があるんでせうか

箸尾・乾燥さして書くといゝんです。それか、ゴムノリを入れて二、三日おいといて書くと大變よく書けます。

加藤・半分ろうけつで半分はそうでないのがありますが、あれは片方押へてそめるんですか。

箸尾・片方にろうを置いてそのまゝそめるといゝんです。……まそめものにして刺繍にしてもどうしても刺繍が必要ですね、刺繍が、そめを生かして來ますから……。そめものだけでは、どうしても食ひ足りぬ感ですね……。

笠神・箸尾さんの作品を拜見すると、とに角商品ではない氣がする。吳服屋の番頭が、手間賃はいくらかゝりましたかと批評したといふ話を聞いたことがあるがもつての外ですねえ、立派な美術品だ——。

佐藤・京城では皆さんがお染になる時にはどうなさるんですか

笠神・京都へもつてゆきます

箸尾・なる程、それで面白い話があるんですが……。朝鮮の北の方のある町に一軒染物やがあるので、私の知つた人が頼んだ所そこも、そこから京都へ送るといふことでしたが、よく調べて

音樂學校に長唄科　本學年から新設する

【東京電話】東京音樂學校では「東西音樂融合」を促進するためとあつて永年の懸案であつた邦樂教授を開始することゝなり本學年から特に邦科に長唄科を新設し三十名の新生徒を募集することゝなつた應募生は長唄三味線の手ほどきをすんだ者との條件づきで義務制小學校卒業程度以上の者、中學女學校に在學中の者から試驗の上採用し中、女學校在學者は午後三時から五時まで男女日を別にして教へまた唄を主とする者と三味線を主とする者にわけ教授する由で教授陣は吉住小三郎、杵屋六三郎の兩氏で日々の稽古は兩氏の門人中から適當な人數人が當り入學願書は四月二十五日まで試驗は同二十八日から東京都の分教場(お茶の水驛附近)において授業を開始するはずである

刀劍研究會　第一回例會

最近刀劍の研究熱が高まり多數の研究希望者があるが何しろこれ等の研究をなすに好個の機會と施設がないので研究上非常に不便を感じてをつた處が今回京城における斯界の宿老衣笠茂、土井賀中川氏主唱の下に同好者を募り京城刀劍研究會なるものを設立し毎月一回宛會員の研究に資するため刀劍に關する講話並に鑑定入札會を開催することになり去る三十一日第一回例會を開催した來會するもの十二名いづれも熱心な研究者のみで正午總督土居氏の挨拶があつて直に鑑定入札に移つた當日鑑定刀は東都本阿彌光遜氏より送付し來りたる大もの揃ひで▲一號、丹山一文字則房、大刀▲二號、平安城長吉、大刀▲三號、南紀重吉、大刀▲四號、備前康光、脇差▲五號、相州行光小刀で入札を終つて衣笠氏より入札に對する有益なる批判があり散會したのは午後六時であつた、なほ四月の例會は第三日曜に開催のはず

日本海々戰記念塔建設寄附

▲百三十圓　鎭海要港部官舍婦人一同　▲五十圓　東京小石川東京計量器製作所▲八圓五拾錢、東京東洋製藥會社▲拾七圓八拾錢、東京明治製藥製造所▲五拾錢、岩手縣釜石町松本正三郎▲參圓、同縣盛岡銀行山田支店▲八圓茨城縣立土浦中學校▲參圓、和歌山縣山口小學校▲武圓、同縣小倉同▲參圓貳十四錢、同縣師範附屬西和佐同▲八十錢、忠南瑞城小學校▲壹圓參十錢、三重縣野石同▲一圓五十錢北海道仲洞窩同▲四圓、慶南河東同▲二圓、富山縣上淵青年團▲一圓、福島縣相山倉庫會社▲二圓光州女子普通校▲二圓宛、忠北懸里普通校、平北玉泉同、咸南仁同、三重縣多氣實業學校、東萊郡沙上面佐藤雄太郎▲三圓九十錢山淸郡丹城普通校▲一圓四十八錢、全北所啓同▲一圓五十錢、全南蔡西同▲一圓五十錢、慶南水東同▲一圓五十七錢、慶北酒坪同▲一圓五十錢、全北龍山同▲一圓五十四錢全南士旨同▲三圓宛、東京淺草可木下五郎、鐵原金剛山電氣會社大分縣縣立付大野勝堂、會寧商業校▲十圓宛、和歌山縣七川小學校、三重縣立女子師範校▲五圓宛鎭海武井軍醫大尉、福岡縣豆陽中學校友會、忠淸江景商業校、咸北新阿山警察署▲一圓、浦項無盡會社▲五圓三十錢、咸陽警察署▲二十圓、釜山署員一同▲二圓七十錢、昌原丸船長▲五十錢、鳥取縣山上村野口新藏▲九圓十八錢、藤永山造船所從業員事務所▲八十八錢、橫須賀無線電信所▲二圓三十三錢、宮內省侍從武官府▲付海軍少將▲壹圓九拾錢宛、岡山內海軍大佐山浦中大佐▲武拾圓陸武拾九錢、鎭海署員一同▲五十圓「京城電氣會社▲四十七圓八十錢、金海郡臨拔▲四十六圓十七錢、平陽同▲三十四圓四十一錢、江東同▲二十一圓十四錢陽德同▲一圓六十五錢、寧遠同▲五圓九十錢、忠北淸州同▲二圓五十錢、忠南反浦同▲二圓四十錢、忠北青山普通校▲一圓四十錢、高陽同、東京佐久間町手琢守三▲一圓宛、慶南居昌陽普通校、慶北盈德同▲一圓八錢、慶南生草同▲三圓五十錢、咸南德川同▲二圓三十錢、忠北內同▲九圓三十八錢、成川永興同▲六圓七十錢、晋州署一同▲五圓宛、和順同、楊平同▲八圓、寧越同▲四圓七十錢、金城同▲十三圓三十五錢、洪東同▲四圓五十錢、萬珍同▲四圓三十錢、釜山水上同▲十二圓九十八錢、馬山警察署▲九圓十錢、山淸同▲七十圓七十錢、忠州同▲十圓廿錢、求禮同▲五圓、鷄龍同▲四圓十錢、盈德同▲九圓卅錢、永川同▲五錢、蔚山同▲三圓五十錢、錦山同▲試拾錢宛、釜山三井物產內有志、明治屋店員▲拾錢宛、元山水力電氣會社、鎭海汽船會社▲七圓五拾錢、遞信省汽船神網丸▲五圓宛、岩手縣立福岡中學校、和歌山縣由良村大分セメント分工場內在軍分會、東京品川町杉林熊錦製造會社、東京伊勢町二葉商會、釜山辻酒造會社▲參圓宛、和歌山縣濱村貯陵青年團、東京銀町鈴木德五郎商店▲三十圓、十圓十七錢、陝川普通校▲五圓宛水原郡松山同、新竹州竹南小學校▲一圓五十錢、慶尚南道支廳皮革寮公學校▲七圓八十九錢、溪湖同▲十六圓四十八錢、同桃園同▲五圓三十三錢、▲參同參拾五錢、全南羅湘普通校▲壹圓五拾錢、黃海赤館同

訂正　三月三十日附七拾圓、龍山普通校とあるは龍山中學校の誤に付訂正す

JODK　プログラム

四月三日(水曜日)(神武天皇祭)

午後〇、三〇　氣象概況、各地天氣豫報
同　一、〇〇　筑前琵琶『甚兵衛次郎』　法森山　安部旭仙
同　三、〇〇　ニュース　童話『鏡の話』
同　六、三〇　童謠　方波小　吉岡てつ子　伴奏　京城童謠音樂會

一、雨降りお月さん(雲の蔭)二、十五夜お月さん。三、鏡城寺の狸囃子。四、夕やけこやけ五、子供音樂『ボーイスカウト』

右の曲は同合奏團により童謠曲として放送した事がありますが今度はてつ子さんの歌の伴奏として放送する事になりましたレコードにも吹き込んで大變人氣であります

同　七、〇〇　講談俠客三日月　一心亭辰雄
同　七、四五　ニュース
同　八、〇〇　長唄『稲舟』(研精會新曲)　唄　河內家多美次　同　大黒多満吉　同　若松三郎　三味線　杵屋六清　同　紅家メ太　同　京家繁藏

この曲は長唄研精會の新曲として出來たもので作詞者は半井桃園主人、作曲者は稀音家六四郎である六四郎さん師京士童の演奏で聞きものです

同　八、三〇　二曲合奏　『春の訪れ』『谷間の水車』　尺八　古本竹陽　箏　湊一穀

斬古流の竹陽さんの放送は余く久し振りです、今晩の二曲合奏は湊さんの箏です。

古談『愁』　尹白南

尹白南氏の邦語放送第二回目ですが今の古談は前回に素晴らしい在評で實に堂に入つた人情噺です。人情噺としては絶品と評し得ませう

同　九、三〇　氣象概況、時報、翌日プログラム發表
同　九、四〇　南道短歌　尹白南　李秋月　河弄珠
同　一〇、五〇　野談『神卜』　ニュース

京日讀者特別優待券(三人通用)

本紙連載小說『妖鬼流血録』　マキノ現代劇　君戀し　阪妻劇　彌次喜多　女難の巻

一日より七日まで　晝夜共用

本券切抜き持參の方は左の通り料金割引　階上一圓を七十錢に　階下八十錢を五十錢に

場所　中央館

10-5 記者團快勝

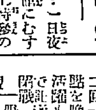
京城全記者團對實業聯盟オールドボーイル野球戰は卅一日午後二時五十分から京城グラウンドにおいて鍋島(球)福永(壘)兩氏審判記者團先攻で開始されたが記者團筋頭に三點を入れ次いで三回三點五、六回一點七回二點を得たに對しO、B軍振はず二回一點四回一點五回三點計五點を挽回したのみ渡邊大脇君の活躍も効を奏せず結局十對五にて記者團快勝午後四時五十五分閉戰

聯盟　野田　脇邊(父)　谷山　中村　日內　佐渡　中熊　湯丸　木
(8)(3)(18)(6)(2)(4)(7)(59)(5)

記者(先)　島岡　前田　井野　北川　本春吉　北緒　馬寧　多松　大金　柳西
(5)(6)(1)(2)(3)(8)(7)(9)(4)(9)

▲本島打、馬多田▲二壘打、渡邊

カゲセリフ



◇……一昨夜大正館にむすびめし持參の女客が二人

◇……藤馬はじまつて府內警察物サッパリ

◇……廿、卅錢均一大はやりでプレイガイドがアガッタリ

◇……そのいづれもがかんばしからぬ悪趣材料

妖鬼流血録 (207)

長谷川伸作　木村哲二　伊藤幾久造畫

最後の殺陣(一)

南無妙の獅五郎、奉行所へ出頭した。

『是非ともお奉行樣へ直々申上げたい儀がございやす……』

から申入れると、乾分子方を百人も持つてゐる獅五郎、いはゆる顔役といふわけだから奉行所でも、さういけぞんざいには扱はない。白洲の砂利の上ではあるが、とにかく奉行に拜顏がかなつた。南町奉行堀田備前守だ。

『備前守ぢや、申して見よ……』

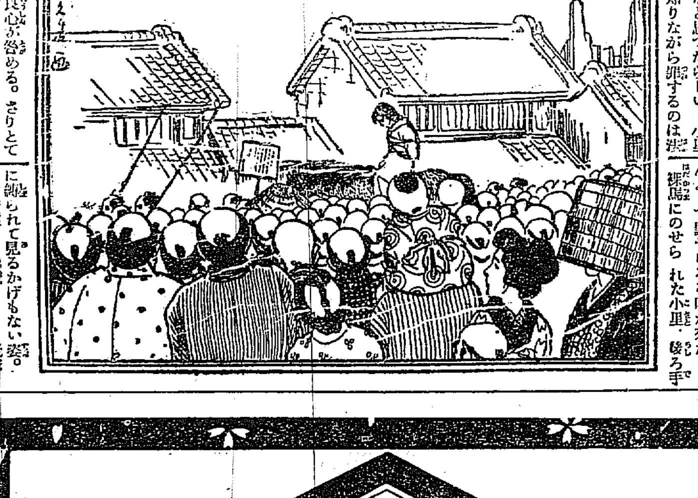
『恐れながら、水搔きのおせんの儀でございまするが……』

奉行備前守は手にした扇子を膝の上に垂直に立てた。内心、耳よりな話だなと思つたらしい。小里を僞物と知りながら罪するのは淺墓として良心が咎める。さりとて僞物の所在がわからない以上、可哀さうだが小里を罪するより仕方がない、旣に小里斷罪の日取りも迫つてゐるのだ、だが、僞物のおせんの居所が判明しさへすればまだ間に合ふのだ。だから、色にこそ出さないが、備前守は耳を傾けたのだ。

獅五郎は續けた。

『恐れながら……。近々のうちに市中引廻しの上磔刑になるといふ噂の高いおせんは、僞物ではござりませぬ……、その證據は私奴が確に知つて居ります……』

『ふん、して……』



『あれは小里と申してもと柳橋の藝妓でござりまする、それゆゑ、何卒おゆるしのほどを願ひ上げまする……』

『然らば、そちは、僞物のおせんが他にゐると申すのだな……』

『その僞物のおせんはいづれに居ると申すのか……』備前守探りを入れた。

『それた私奴も存じませぬ……』

『踏け奴、僞物の居所も知らず、役人が捕へ居る女を僞物と申すは不埒であらう……、下れ……』

備前守大喝した。これで、獅五郎切角の運動も、何等効のないことになつた。

いよ〳〵小里は、水搔きのおせんとして罪せらるる時が來た。裸馬にのせられた小里、後ろ手に縛られて見るかげもない姿。野次馬が、物珍しさうに沿道に黒山をなしてゐる、異句同音に女賊おせんの噂をしながら行列の後からぞろ〳〵と追いて行く。

その野次馬の中に交つて、權八郎が、親と共に、やはり行列の後を追けてゐる。

權八郎の眼は血走つてゐる。罪なき小里が、水搔きのおせんとして、罪せられることに不平を抱いてゐるのだ。

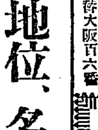
足の自由こそ缺いてゐるが、腕に自信ある權八郎、行列に斬りつけて、小里を助けようかとも思ふしかし、氣ばかり焦つても何分にも足の自由が利かぬ。行列の方は腕利きの捕手をあつめて、頗る嚴重した備だ。萬一仕損じた時には、けがれた疆目の恥を受けなければならぬ。それも忍ぶとしても、一味屋で別れたきりの志津磨と櫂會ふ機會を永久に逸してしまはなければならぬのが殘念だ。それを思ふと滅多に斬りつけることも出來ぬ。といつて、然然あきらめて立去る氣にはなれない。權八郎はいら立つ胸をちつと押へて、ひそかに行列の後を追かけるより仕方がなかつた。

男女防姙ゴム　本邦唯一の精良品　サック

○上製　一打卅八錢三打一圓六打一圓七十五錢十二打卸値三圓卅錢
○特製　一打五十五錢三打一圓四十錢六打二圓六十錢十二打卸五圓
○特上　一打七十五錢三打二圓十錢六打四圓十二打卸値七圓五十錢
○別誂　一打一圓　三打二圓六十錢六打五圓十二打卸値九圓五十錢
○舶來別選一打一圓卅錢三打三圓五十錢六打六圓余錢十二打十二圓半
○羽二重　一打九十錢三打二圓四十錢六打四圓卅錢十二打卸値八圓
○編織　半打一圓十錢　一打二圓
C女用　一個七十錢二個一圓卅錢

目立ぬ樣個人名義で密送す他品と比較乞ふ密送料十二錢郵券五分増

東京銀座新肴町八　振替東京七六〇壹　丁子堂　大阪支店　西區新町通一丁目二　電話新町四五七番振替大阪百六番



地位、名譽、黃金、しかして青春……トツカピン

春季競馬會

場所　京城東大門外新設競馬場

四月　一日(月曜)　二日(火曜)　三日(祭日)　六日(土曜)　七日(日曜)　【雨天順延】

社團法人　朝鮮競馬倶樂部

キッコーマン　醬油　樽詰景品付大賣出

賣出樽數　キッコーマン醬油(九升詰)八萬樽
賣出期間　自昭和四年三月廿日　至昭和四年五月廿日　(但し豫定數賣切の際は即時締切)
賣出區域　愛知縣以西　關西一圓及朝鮮
景品　キッコーマン醬油(九升詰)一樽お買上毎に　大丸特製生海苔佃煮　壹壜及　左記副景品抽籤番號券　一枚進呈

等級	副景品內容		總數
一等	大丸特製 金波織白生地	一反	百二十本
二等	同 男物絽羽織地	一反	四百本
三等	同 家庭用出刃庖丁菜切庖丁	一組	四千本
四等	同 溜塗半月引脇取盆	一枚	一萬二千本

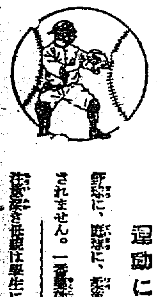
(抽籤番號券は第一番より第二千番迄を以て一組とし當籤番號各組共通)
尚詳細は抽籤番號券に記載して御座います

急告

官製の人蔘エキス『蔘精』御買上の節は、赤い丸函入桐の御紋章　總督府専賣局封緘　に御注意を乞ふ

京城　貴生堂

一番ヨクキク　科學的美粧料　家庭常備藥　ペルメル



就寢前に

御婦人の御方は、御寢みの前に顔を洗ひ、ペルメルを薄く敷いて、圖の如く顔面をマツサージした後、タオルで油分をお拭きとり下さい。睡眠中に皮膚が乾燥せず、皮膚の毛孔に浸みこんでゐる、よごれ、までも除去して、毛孔が塞る頃までに綺麗して見違へる程、滑かな皮膚に美化して小皺の出來ることを防ぐ特効があります。年の老けることを恐ふ外國の貴婦人達は毎晩缺かさずペルメルを使用して此若返り法を實行して居ります。

運動にペルメル

野球に、庭球に、柔道に凡ての運動家にはペルメルは離されません。一番効の確なるものはペルメルです。

(注意)學生に必ず一個宛ペルメルを持たせます

—(驚く勿れ)—

蠅、びんでしらみ、蚊のみ、だに其他鳥の羽蟲犬猫のだに
此外すべての害虫を直ちに完全に全滅す

府廳・警察署　有効證明

珍しき　殺虫香油

朝晩二度位室內に噴霧器にて撒布すればハイ、蚊、蜘蛛の如きは全く室內に近寄らず、而も感じのよい香がする

價格　舶來　大瓶一圓六十錢　小瓶一圓　和製　同一圓二十錢　同八十錢

白布又ハたゝみ其他何モノニ付ケテモ絶對ニ汚点ヲ殘サズ　人畜無害

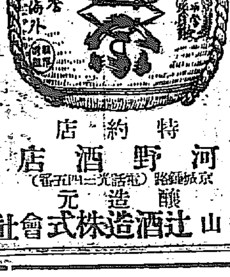
米國製　バイフライ
國產　キルフライ

本舖　東京丸ノ內　昭三商會
朝鮮一手販賣總代理店　釜山西町三丁目三十五　釜山信用組合內　川定山　電話五百八十六番　振替釜山五八六番

(こんなよい香で虫が死ぬとは不思議)
(不思議々々一度御試しを願ひます)

朝鮮名物　牛肉平壤煮　發賣元　桑田商店

於第拾壹回新清酒品評會　優等賞受領



芳醇無比　ヒシマサムネ

特約店　河野酒店　京城鐘路(電話光二四五〇番)

釜山　釀造元　辻酒造株式會社

北滿粟に就て(1)

朝鮮銀行理事 平田驥一郎氏談

朝鮮の食糧問題は今や滿洲粟を無視しては全然論ずることが出來なくなつた。朝鮮米をいくら內地に移出しうるかといふ問題の解決は、これが補食たる滿洲粟の輸入をいかにすべきかといふことと密接不離の關係がある。從つて內地の食糧問題と滿洲粟との間にまた間接的の大關係があることが明かである。

◇最近滿洲粟の鮮內輸入狀況を見るにその供給の中心地は漸次北滿方面に移つて來たかの感がある。恐らく將來輸入粟の大勢を支配するものは北滿粟であらう。それは、東支鐵道開通以來だんだん人力の外に放任されてゐた廣漠たる沃野にこの近年流れ込む支那民族は年々百萬に近いと稱されてゐる。これ等移住民の大部分は農耕に從事してゐる關係上、今後の北滿農產物の增加率は驚くべき數を示すであらうと豫想されてゐるからである。」

◇しかして過去において鮮內に輸入された北滿粟(東支線經由)を見ると、滿鐵を通じて來たるものと、浦鹽を經由して浦鹽に揚げされたものとの二つがある。

◇東支鐵道經由(滿鐵經由)の粟の數量を見ると次のごとき數字を示してゐる(年度は十月より翌年九月までとす)

年次	數量(米噸)
十一年度	一二六、七九二
十二年度	六六、五六五
十三年度	六五、四七二
十四年度	八〇、六五二
十五年度	二二一、三〇八
昭和二年度	[illegible]

右は滿鐵線に於て鮮內に搬ひのみであつて浦鹽に打ち切つて更に朝鮮に託送されたものを含んでゐない

非合同派盛に畫策

同友會の攪亂成るか

運合紛糾の背後に運運

大證屋に乘り上げた運合問題は先般の合同派と非合同派の合敗が物別れとなつたため事實上の決裂と見らるゝに至つたが

運合の運命 を名實とも決定すべき卅日の總會までは非合同派とも頗る不穩を裝つてゐるが、しかし裏面の運動は日をおふて猛烈ならんとする傾向がある。しかして、問題をこの大暗礁に逢着せしめたのは全く交渉員の行動といふよりも寧ろその背後に延びてゐる運運の策動にあることが漸次明かになりかけて來た模樣で

一部には その卑劣なる行動に攻擊の火の手をあげんといきまくものも出かけて來た。一方非合同派の一部側はこの運運の態度にますます反感氣勢をあげ小口拔ひ直營中止の運動が全く絕望と見らるゝに至つた今日、『小口拔ひの直營は實際問題として絕對に實現は不可能であり運送從業の攻め道具にほかならぬ』等の如き諸に強い朝鮮人側運送店を說服に値するやうな言辭を弄して籠絡しめの度をもつて朝鮮人側運送店の出所運合に對しては常に公正なる態度をとり指導に努めて來た

鮮運同友會 をまづ撹亂せんとしつゝある模樣であるが、運送店の態度はこれ等一派の策動が猛烈の度を加へるに正比例して硬化しつゝあると見られてゐる

改廢された承認運送店

四月一日現在二百七十四店

鐵道局の承認運送店取消、總督承認および新規承認は二日鐵道局報を以て告示されたが、三月卅一日限りの承認取消(運送店組織變更その他により失格したもの)七店、四月一日より同月卅日に至るまでの期間內組織承認されたもの(その他によつて失格するものは一ケ月間の猶豫を必要とするため)十七店、四月一日より九月卅日に至るまでの期間內新規承認されたもの八店で四月一日現在承認店は二百七十四店となり、五月一日は二百五十七店に減ずるわけである

新種保險の亂發を當局は防止の方針

內容を吟味して許可

行き詰つた生保界の打開策として各社はこぞつて新種保險の經營に努め目下當局に認可申請中の生保會社は十數社に達したが最近當局が

不認可の方針 に傾いて來た模樣があるため、生保會社では非常に狼狽して來た。即ち最近の生命保險の如きは一億圓增加計畫のため新種保險を認可申請したが、一年六ケ月の今日、今なほそのまゝであり、自然消滅の狀態に陷る向きである。又その他の小保險會社の新種保險も本年以來認可なく

停頓してゐる ので今後の新種保險の認可は漸次縮み薄と見なされるに至つた、然しこれは小保險會社の新種保險にのみ見る現象で、大會社たる日本生命の特別利益配當はすでに認可され、明治生命の新規保險も

特異性を帶び てゐると、近く認可される模樣だといはれてゐるなど、信用の大なる會社の新規保險は續々認可されてゐるので大會社ではかへつて前途を樂觀してゐる、これは當局の新種保險濫發防止と社の

內容を吟味し て認可する方針に改めて來たためでこれにつれて大會社と小會社との懸隔が一層擴大して來た傾向である

自働車保險

朝鮮は振はぬ

內地の自働車保險は各社共契約を增し、自働車保險專門の會社の創立を見たので、東京の契約成績は五萬五千臺中、一萬五千臺の契約をとつた好成績を示した、しかし朝鮮では殆ど顧みられぬ有樣で、京城では僅に十七臺の契約を見たゞけである。右は自働車の少いためでもあるが、自働車に對する保險の不徹底にもよるもので保險智識の普及が急務といはれてゐる

京城組銀

預金減貸出增

銀行集會所調査、京城組合銀行三月三十一日現在帳尻は預金九千八十五萬二千餘圓貸出七千三百四十一萬七千餘圓で、前期(二月末日現在)に比し預金六百五十一萬五千餘圓減貸出百七十二萬餘圓增を示し、資金の需要漸增を示して來た、通知預金の激減は主として解氷後各種工事が開始され資金の需要を增して來たためと見られてゐるが前年同期との比較內譯は左の如くである(單位千圓△減)

	本期	比前年同期
預金		
定期預金	四三、九七	七、三六
當座預金	一〇、四三五	八三
特別當座	一六、三四	△ [illegible]
通知預金	六、二三	△ 一六
諸預金	四、四二	△ 二五九
合計	九〇、八五二	二一、三
貸出		
貸出	八、三六九	△ 一四〇
證書貸	一六五、八〇	六
手形貸	一六、三五九	一六〇
當座貸越	六、四三一	△ 三三
割引手形	五八一	三四
荷爲替手形		
合計	三、四二七	四、八六〇
手許有高	一六、三〇七	△ 一〇二
有價證券	一一、四七	△ 八三
預ケ金高	二五、〇〇三	△ 一三〇四
金銀有高		
備考		
殖產銀行公共		
產業貸付金		
東拓金融部貸付金		四八〇

京取仲買合併對策決議

京取仲買人組合委員は一日午後四時から組合事務所において京仁兩取合併條件に疑義について懇談會を開き左の決議をなし二日後場引後京取當事者に會見することになつた決議事項左の如し

一、新取引所株式部に於て新取引所株を舊株及び第一新第二新と區別するときは當所株の妙味を削減し、延いては株式部を不振に陷らしめる虞れあるを以て第一新第二新の區別を除去するため新株の拂込金は同額にせられたきこと

二、京取市場の解散に際し待遇方法は仁取會社が其の取引員を待遇すると同等に取扱はれたきこと

三、新取引所設立の際諸規則及株式建株の選定賣買手數料等業細則其他も取引所對仲買人關係の規定を制定するときは仲買人中より二名以上を參加せしめ協で之を審議せられたきこと

鮮支航漸次繁忙

濟南事件解決で 砂糖輸出盛となる

濟南事件の解決を見るに至つたため、今まで停滯してゐた鮮支航の貨物も漸次增加し、從つて朝鮮及北支航路は漸く復興しかけて來た、すなはち本月初旬頃より仁川に入港すべき船舶は苦力、雜貨、綿布、粗布、麥粉等を滿載して居り、又釜山、上海航路の豫定荷は中國の航路こそ、積荷は水産物の百萬噸に過ぎなかつたが、次航よりは鐵二萬噸よりの鐵道、千余噸をはじめ相當の積荷ある模樣であり、特に注目すべきは、北支那航路で盛海廠、芝罘方面へ向けて輸出さるゝ砂糖は相當巨額に達し、貿易丸は滿船の状なる多少の荷を殘したまゝ貫島方面に就航するに至るべしと見られてゐる。

鮮航會の運賃引返

配船も減少

鮮航會では滿航の運賃に揃下げ航路の積荷の減退に困つた鮮航各社の稻荷取り競爭で所定の運賃安定が創始されて以來の安值に陷つてゐた朝鮮內地間の航路は北滿航路が漸く繁忙期に入ると共に各社の配船も漸次減少しかけて來た結果、協定値の六十二錢五十錢に引返しはじめた、即ち新船

安東の附加稅

海路にも抗議附

不許可なら強制通關

日支間に懸案となつてゐる安東の鐵道附加稅二分五厘の徵收は鐵道だけは抗議つきで從來通り不拂ひのまゝ通關してゐるが、解氷と共に今まで未解決であつた海路貨物の附加稅問題につき安東領事の通告により卅日同領事館に關係者會合協議の結果、四月二日出帆の朝郵廣江丸迄に長崎山丸までは安東稅關長の諒解の下に從來通り、附加稅を徵收せず抗議つきにて通關を許すこととなつたが、その次の船からは稅關長より領事館に照會して許可に關し、その指揮をまつて何分の通告をすることゝなつた、しかして萬一許可なき場合は强制通關することに打合せが濟んでゐるが、翌日がすひに抗議つき通關を實施してゐる事實から見て多分これに同樣の取扱ひをすることになるであらうと見られてゐる

朝鮮蓄音器

組織を變更す

日蓄と提携

鐵路朝鮮蓄音器商會は、今回日本蓄音器會社と提携し資本金十萬圓全額拂込みの株式會社に組織を變更することゝなつた然して拂込み成績は頗る順調で、この分では來る十日までに拂込を完了し、新立會社となる模樣である。なほ同社の事業として東大門外に吹込所を新設する目論見だがこれは朝鮮では最初の試みである

綿布昂騰氣構

對支輸出好轉で

綿布は日支問題の解決で上海が漸次日貨排斥の緩和と共に上海方面に大阪も、それにつれて好人氣を呈してゐるが、朝鮮も[illegible]

海外經濟電報

對外爲替

	鮮銀建値(卅九日)	
倫敦	一志一〇片丁度	
紐育	四四弗二分一	
上海		

東京コール (二日)

翌日拂	一錢乃至一錢一厘	
無條件	一錢乃至一錢一厘	
普通	一錢乃至一錢一厘	

日銀帳尻 (三日)

發行高	一、三四、六七二	減二〇五
正貨準備	一、〇八、四三	減〇
限外發行	一五〇、一一六	減〇五〇
貸出高	三三、五〇	減一三

鮮銀帳尻 (一日)

	單位千圓	比前日增減
發行高	一〇六、四〇〇	減二七
正貨準備	五七、〇四	減
保證準備	四九、四六	減

倫敦銀塊 休會
紐育銀塊 五六仙四分一
英米爲替 四弗八五仙四分一
對米爲替 四四仙三分一
米棉 休會
印棉 六十錢安
スチール株 一七八弗八分五
アナゴンダ株 一五〇弗二分一

取引停止

四二、林漢範▲新聞社員 林町二
二九の一 李時稷▲洋靴 仁寺洞
一の四三 李盛國▲雜貨 黃金町
二の二四 眞津武一 永樂町

落穗

資金の需要は閑散、鐵鋼は不振、船の居ないうちに命の洗濯ではあるまいが▲容のどかな鮮銀に突如婦人の色香すださめやらぬ一世婦人來訪▲受付子を驚かした▲何でも大通の鐵道久保田氏の未亡人でタミ子女史と宣ふが▲最近鮮銀が積極的に整理を進めるので、これが緩和運動と知れた▲松原理事と吉田監理課長に面會し、加藤監督に會へなかつたのを殘念がつてゐたとか▲加藤監督と面會すれば面白いシーンが展開されたらう▲鐵野田さん、洋行歸りで若返り▲野田さんがお歸りになつたが、どうしてゐられますか、と隣の人から聞かれて眼をパチクリしてゐる仕末▲夫人同伴で國際的隣保はなかつたのがお土産話

株式

小幅往來の凡調を繰返す

前場 昨一日後場下押しの勢を先、今朝は阪地の變りなきを入れて仕手は全く氣乘り薄く只東新の寄一本に初まりアト阪地の小締りを入れて上鞘に大引せるも東新は依然凡調を繰返してゐた、かくて昨後場止に比し京取十錢高東新五十錢高であつた

阪地の不變に 矢張り小浮動

後場 前場不冴の觀先、後場も阪地の變りなき商狀を入れて平凡、寄付き仕手は全く氣乘りと甚なり場面は依然小浮動を繰返し結局別欄の如く大引せり

小往來に 倦怠を覺ゆ

議會の終了で一呼吸はしたとは言ふものゝ今度は內閣改造論が世間

紐育主要株 又も慘落す

[ニウヨーク電報] 當地株式取引所に於いて從來主要株であつたラヂオ、コーポレーション、ゼネラルモータース、ユウエススチール株は今朝またも暴落を演じたが時の進むに連れ幾分勢力を盛り返へし、コールマネーは亦十五パーセント迄撥ね上つた、本日の株價慘落はナショナルシチー銀行が其の奔騰を抑える意味があつたのが一因となつてゐる

で八釜しくなつて來たため一時安定見越しに強調を示してゐた東新も漸次下向き昨今は百五十五圓から六圓臺を往來してゐる狀態である

つよきよわき

株式 相場が全く不振を示してゐるので市場通は全く居眠りの姿である

▲そこに京仁合併問題がおこり仁取の喚醒に限りをさましおればせながらこの對策を講じてゐる、いづれもこの樣な時には個有の態度が必要である

▲不健條約問題で輻府の態度が稍次化してゐるので政局の前途に一脈の不安も現れ相場は全く仲方が靜蕃されてゐる

期米 去る三十一日市場は大狗逆の勝負會を催したが賑はひのお揃ひだけになかなかの盛會であつた

▲盛會といへば例の仁取移轉に就いてはドゥ〲市民大會を開き反對の氣勢をあげるといふ

▲こうなると來る仁取の總會には又この位の姫き大騷ぎを演ずるかも知れない

▲時に相場は政府の百萬石買上げで全く買物なしといふ場面であるこれでは相場も高くならざるを得ないが一當たり人氣の買つた後がどうなるかとハラ〲してゐる向もある

材料出現まで 不勢は續くか

るも、かくの如くなので相場も此種伸びんとしても伸び得られず仕手方共に當く〲の小往來に倦怠を覺え又方共に見送り新動機待の姿であつた

週日來五十六、七圓揉みを續け來つて居り來つた場面を續けてゐた東新は今日では東株今期は減配だとさへ目されて居るので猶更嫌氣の多い中を市場では阪地より上鞘を付けたが、市場の人氣は警戒に偏して居る而して此の警戒人氣の强化して來てゐる主なる原因としては折柄目月復活の趣旨が更に相伴なつたためで場面は極めて場味の悪い現在の市價が暴落の爲めに連盤上に止まりたるる確定の爲の此の確定的の底落を案ずるに對する如く極端的に政局の不安定による結果であるかくの如くなので此際買向ふことも出來ず又買出動も一切手控へひとりなり中には、今一段の下押しも有るやも知れぬと言ふ悲觀論者もある位で目前の問題とされて居る政局の安定するかさもなくば他に何か好材料が出ない限りは現在の不勢も當分續くであらうと觀測されてゐた

目鼻の付くまで 見送るが得策

日支交渉の進展、政局安定見越し等で一時東新は百五十六圓まで吹上げたが、濟南案の大部分が解決されたことや又政府の態度は不戰條約問題で輻府の前途に又化したしいので政局の前途に又一脈の不安を現はれて來たもの如くである。かくの如くなので現在の金融緩慢の好材料も其等何等の効を奏せず人氣は却つて萎微界不安の暗雲に覆はれて沈滯するもの止むなく寛買共に成行待の風情である併しこの不安もさう永く續くものでもないから餘り買ひはやることは一考を要し此處は見送るのが得策であらうと觀測されてゐた

一稀な大閑散

各自見送り

今朝は阪地が變らなき商狀を示してゐるので各仕手共全く氣乘り薄く只東新に對し田中道の十枚のイカイに初まり昨後場の出來高五〇枚に對し今朝は京取六〇東新四〇合計一〇〇枚といふ近來稀な閑散振りを呈した

京取 賣方新田四二〇日榮二八〇白井一〇〇松山二〇〇大林一二〇秀一、〇〇古川一〇〇▲買方金四〇正崎三〇〇古川八〇〇松山三友一七〇新田一〇〇洪政二九〇田中

大新 賣方正崎四〇〇新田一〇〇▲買方松山五八〇田中道一三〇〇

東新 賣方正崎七六〇金銀四二〇成濟二五〇松山二〇〇立山一五〇市川一四〇新田一一〇▲買方京證五三〇田中道四八〇立山四三〇日榮二三〇田中友一五〇市川一三〇松山一二〇

期米

本玉 二日前場迄に於ける百枚以上の建玉左の如し

阪地の昂騰を受け 新高値に吹上

目先一段の高値あるか

前場 政府の買上げで賣方は警戒せる折柄、今朝は阪地の上放れを受けて益々買氣を喚し當限二十六圓十二錢中限二十六圓七十六錢先限二十七圓五十錢と何れも寄付き大引を示し好人氣裡に手堅く寄付き二錢の反發り二節の買物に四十九錢と伸悩み@@カネシメは四十九錢處で買く採合ひしも阪地か再び三十一臺圓に復活したため本道りと見る買物現はれアト五十四錢から連節高の六十六錢と新高値に吹上げ目前モウ一段の高値は免れぬ狀態であつた

寄趨り乍ら 跡伸惱む

後場 前場新高値に暴騰せし折柄、後場も買上げ期待の買氣猛烈に 先限二十七圓六十七錢と又復前場の新高値を突破せるもアト阪地の落ちきと共に買氣細り二節六十五錢から四節六十一錢と伸惱み稍小強み別欄の如く大引せり

買上成績如何

問題は

政府は米價の釣上げ策として段々百萬石の買上げを實行することを發表し相場は特別に底を固めてはあるが安値から一圓以上の急騰を見るに至つた、然問題は政府の買上げ成績の如何である、即ち百萬石の買上げにそれ以上米が集る事になるとそれ丈け產地に米の退蔵な事に依り、丁度先年の買上げに呼しき結果となり、却つて買上げ終了後その反動安を惹起せぬとも限らないに反し、若し百萬石の買上げに對し三分の一も米が集らないとすれば如何に農家の賣惜が强硬なるかを示し惹いては前途高な形成する事にならうかも知れない、何れにしても買上の成績如何に依つて此の勝負は決するものと見て居る向が多い

中限の賣主を手仕舞して先物に乘替へてゐる模樣である、其他に中限に正米を保預けせる池場の現物商に於ても政府が百萬石の買上げを發表した關り正米の賣行きが振はないので先物の大上鞘を幸ひ乘替へを為し買線を延張する向があいた狀態であつた

買上げ期待の 買氣は猛烈

六月限は天災の前提として從來賣方針を取つて來た者でも態度を一變する向の多い折柄、政府百萬石の買上を發表した爲め押さば買はんと云ふ人氣猛烈を極め今朝の反撥などは全く賣物薄から來たものである、從つて今後共此の種の買進みと賣方の警戒に依りも一段の高値は免れない情勢であつた

浅野筋 弗々乘替る

中限に約一萬石の賣建を有する京城の淺野筋は今朝も來場したが中先六十錢以上の鞘開きは先物に乘替へる方が利得と云ふ見地から

仁川港の 輸移出米豆況

去る三月中仁川港より輸移出せし米及大豆の數量と前年同期との比較並に一月以降の累計等を示せば左の通りである(單位石)

	本年三月	前年三月
玄米	一四〇、三三四	一四一、九二三
精米	二、九七〇	九八、四三〇
碎米	一四〇	一四〇
粟其他	一〇一	一一七
大豆	三六、五〇五	一八〇

▲累計比較

	前年三月迄	本年三月迄
玄米	一四七、三七五	五九九、一〇二
精米	二四〇、二五八	一一一、三〇四
大豆	二四、三二三	八〇、七一七

大阪期米手振 (前場)

賣方は應瀨、楠瀬、田中宗にして買方は小河、田崎、村岡等であつた

正米

仁川 ⊙田三等二十六圓二十錢四等二十六圓拔三等二十六圓四十錢籠尾拔三等二十六圓八十錢⊙四等二十六圓四十錢四等二十四圓八十錢九へ四等二十五圓五十錢七物七錢七厘五毛在來米七錢五厘一等白米⊙中二十八圓に何れも內地の一等白二十七圓八十錢精米組合入注每に取引は閑散なるも堅實に手堅かつた

釜山 昨弱騰の氣先と大阪の強氣の進今一息突込での買進みは警戒され、されど大阪の强氣に手持ち筋は安値を寄惜みて賣らず、雙方睨み合の氣構にて相場も殆南穀良二十六圓二、三十錢神力二十六圓丁度見當と强含みにて三千九百以の須高內であつた

大邱 昨暴騰に引續き大阪の强飛步調を入れ人氣强く精米筋の買ひに氣配十錢高を唱へられ穀良二十六圓十錢神力二十五圓四十錢位を唱へ商內も相當行はれた

群山 大阪の引續いての暴騰に、奧地からは値が米を呼ぶ如く今朝は一萬以の出廻があつたが、買上げ後に於て其何れの買はれるものと見て移出筋は活動するので克く消化され氣配も昂に伴り五錢高の二十錢高を唱へ丸ヤ三等二十六圓二十五錢四等二十五圓七十錢處を唱へた

株式 (二日)

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]			
	後	[illegible]			
京新	前	[illegible]			
鐘新	前後	[illegible]			
大新	前後	[illegible]			
安取	前後	[illegible]			
東新	前	一五六・一	一五六・三	一五六・三	一五六・一
	後	一五六・五			

算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
京取	一三三・五	九	一・五四
京新	七六・〇	一	
取新	六八・五	三・〇	
新新	八六・〇	二・〇	
紡新	七・〇	一・〇	
鐵新	一四・二五	逆四〇・不足	
新新	一三六・五	逆 不足	
鐘三新	六五・〇		七二枚

東株短期市場

	前寄	大引	前日
東新 前	一五六・〇	一五六・八	[illegible]
後	一五六・五	一五六・五	[illegible]

安東株式

	前寄	大引	前日
前場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	八六・三	八六・五	八六・八	八六・四
後	八六・四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	一四〇・五	一四〇・七	一四〇・八	一四〇・五
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産 前	七〇・二	七〇・一	七〇・二	六九・七
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	一五六・〇	一五六・〇	一五六・四	一五六・〇
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日畜 前	一三六・二	一三六・三	一三六・九	一三六・三
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	一九二・六	一九二・七	一九二・八	一九二・六
同新	八五・〇	八五・二	八五・一	八五・二
日產	六四・〇	六四・〇	六四・〇	六四・〇
同	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	一三六・〇	一三六・〇	一三六・九	一三六・〇
鐘紡	二四〇・五	二四〇・七	二四〇・七	二四〇・八
同新	一二〇・二	一二〇・一	一二〇・〇	一二〇・〇
日糖	七七・九	七七・八	七七・九	七七・五

短期建玉表

	賣方	買方	建玉枚
京取	八	七	一三〇
大新	九	六	九〇
東新	三	五	二〇
鐘新	八	八	一六
安取			二〇
出來高	當日 一二〇枚 累計 一五〇枚	長期 一〇〇枚	累計 [illegible]

東京現株

銘柄	値段	銘柄	値段
株	一九三・〇	滿鐵	一〇三・〇
新	一五六・〇	同新	一〇二・〇
銀	一一三・〇	東拓	一一〇・〇
新	一〇三・三	同新	一二〇・〇
銀	一三一・九	富士紡	六六・〇
新	一三六・八	日石	六〇・四
取	[illegible]	满毛	[illegible]

期米 (二日)

▲仁川

限月	當限	中限	先限
前場 (一)	二六・一三	二六・七六	二七・五〇
(二)〜(十)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 (一)	二六・二三	二六・七五	二七・六七
(二)〜(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

帳入値段 [illegible]
取組高(石) 當限 [illegible] 中限 [illegible] 先限 [illegible]
出來高 [illegible] 累計 [illegible]

◇東京

前場 當寄 二八・八〇 止め [illegible] 中寄 [illegible]
後場 當寄 [illegible]

◇大阪

前場 當寄 二九・二五 [illegible]
後場 當寄 [illegible] 引アト 六錢

◇兵庫

先限寄付 [illegible] 止め [illegible] 前場 三〇・二六 後場 三〇・二二

◇下關

先限寄付 [illegible] 止め [illegible] 前場 三〇・三〇 後場 三〇・四四

◇桑名

先限寄付 [illegible] 止め [illegible] 前場 二七・九 後場 二七・三

鮮內延べ (二日前場)

◇釜山

	寄付	大引	高値	安値
四中	二六・〇〇	二六・一〇	二六・一〇	二六・〇〇
四米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大邱

	寄付	大引	高値	安値
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇群山

	寄付	大引	高値	安値
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米喰合

	寄付	止め
前場當限	二九・二五	二九・二〇
前場先限	二九・二五	
後場當限	[illegible]	
後場先限	[illegible]	

	賣方	買方	取組高
當限	一一九	一三二	一七〇、〇〇〇石
中限	一六	一八	一三四、〇〇〇石
先限	一七	一七	一三四、〇〇〇石

◇大阪綿絲前場

	寄付	同引	寄付	同引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇二十九センチメートル

◇橫濱生絲

前場當限 [illegible] 先限 [illegible]
後場當限 [illegible] 先限 [illegible]

◇現物精撰一等 一三〇〇圓

◇鐵平價

	前日	本日
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限前	[illegible]	[illegible]
當限後	[illegible]	[illegible]
先限前	[illegible]	[illegible]
先限後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物 日糖(ST)現物 二十一圓八十錢

市中米價標準値
九キ四等新米 二五圓六〇
白米御値(百匁) 二〇圓〇〇
仁川一等白米 二七圓八〇

京城手形交換高 二日

枚數 [illegible]
金額 [illegible]

鮮內延べ (二日後場)

●釜山

	出來高	寄付	大引
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五米	[illegible]	[illegible]	[illegible]

●大邱

	出來高	寄付	大引
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五米	[illegible]	[illegible]	[illegible]

●群山

	出來高	寄付	大引
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五米	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式 京取市場仲買
京城明治町二ノ八七
京城證券株式會社
社長 南源兵衛
現株公債債券

義人俠勇實錄 後藤半四郎 (157)

桃川如燕 口演
野口紅涯 畫

信濃屋綱兵衛の話を聞いて久內が、久『それは朝見彌左衛門に違ひない、名は太郎とかはつて居ても、年齡も容貌もその人そのまゝとあれば彌左衛門であらう、鐵兵衛さん、和子樣に討たせたいとそれで高時直江津に來て一心に武藝を勵んでゐる、もう和子樣も侍一人前の腕になつた、然し敵の行方が知れぬから出立することも出來ずこゝに逗留して居たが諏訪に居ると聞いては一刻も猶豫は出來ない、直にこれからと久內はせき立ちますと、コレ待てとうしろより聲をかけた後藤半四郎、半『姿細承つた、そこに居る商人は鐵兵衛の者か、おれは後藤半四郎と申す、このたび婆子市太郎に助太刀して和田彌十郎を殺害して龜非を立退きし朝見彌左衛門をうたせることにした』鐵『それは有難いことで、かねてお名前は

承知致してをりますどうぞ一日も早く市太郎樣に敵をうたしてやつて下さいまし』半『然しその朝見太郎と申す者が果して彌左衛門であるか、それとも人違ひであるかよく調べた上でなくば市太郎にうたせることはならぬ、拙者が信州に參つてよく見定めてまゐる、それまでは市太郎、久內、又おうしもこゝに居れ、今より一月の內には必ず立戻つて參る』久『どうぞお願ひ申します、シテいつ御出立になります』半『今日直に出立する』とこれから宅近郎にもこの事を告げて旅の支度をとゝのへ半四郎は越後直江津を立つた、信濃尾張兵衛はこゝへ一晩泊つて翌日は龜非を指してもどる、跡は久內におうしが、久『サア和子樣後藤先生がお歸りになれば敵の樣子が判ります、所で今一層武術を御勵なさいまし、私がお相手を致します』と棒を擔に捉つ庭へ出ては試合をする市太郎は劍を突いて突くぞ』久『和子樣、眼だけは御免を被ります』市『それでも稽古を一層ぞ』久『それは敵に會つた時で先生は敵の目を突けと仰せられた時は助けていたゞきたい』市『さア

行つて、それが彌ふの地藏樣に打つかつて、狐格子を打こはして轉げ込むと、地藏樣の顏に當つて、ボキンと音がして地藏の頭は粉木になつてしまつた、さても惡念と錫杖を取つてきつとにらんだが間に合はない、村の者はそんな事とは知らず、翌日こゝを通ると地藏堂がこはれて居る、〇『ハハア、昨夜の雷はこゝへ落たかー』といつたが、おうしの力を、雷だと思つて居る。市太郎主從は今に敵が歸つて來て敵の樣子がわかるであらうと待つて居たが、もう一月餘經ちましたが何の沙汰もない、焦慮しく思ひ市太郎久內、おうしの三人、直江津の諏訪をさして行く、こちらは後藤半四郎、信州の諏訪をさして參りましたが、直江津より同所までは、さして遠い路でもないが、能登半や秋と違ひまして、時しも六月の雨緒さは金をもとかすかと思ふばかり、稻荷山といふ驛へ來ると、向ふの百姓家にわらぢや草履を門口に吊るして土間に鉢物が二鉢あり土器がかゝり、御休み所とした敷板が軒に出て居る、半四郎はそれへ來まして、半『暫時こゝを借り受けるぞ』といつたが、何のこたへもない。

手裏劍を拔ふ隙、ズシーン〲と投げつける、庭には邪に來てボン〲石を投げる、スーンと飛んで

京城日報　朝刊　本紙朝夕共二十頁
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

實業之日本　春季增大　成功新道

堂々三百名士執筆の大特輯

△成功への新しき道―増田
△成功の眞意義を論ず―新渡戸博士

新しき成功道の開拓

□早成の人、晩成の人―文學博士 三宅雪嶺
□成功を求むるは不成功の基―東大講師 大島正德
□目下の成功の新日標―三菱部長 赤星陸治
□要するに結論はこれさ？―北炭社長 磯村豐太郎
□貧しき成功者―三井常務 南條金雄
□今日及び明日の成功法は？―第一生命 石坂泰三
□眞に成功するの道―慶大總長 林毅陸
□一直線的成功と曲りくねつた成功―昭和銀頭取 生田定之
□漸進主義は成功の王道―明治生命 藤田謙
□人生は豫測し難し―海上社長 柳莊太郎
□日本に成功者は只一人ちや―前農相 大石正巳

現代成功者體驗記

現代成功のコツはこれ
銀行員成功の卷―卅四銀行 一潮頭取
外交員必勝の法―第一生命 渡幸吉
月掛貯金新成功法―勸貯頭取 牧野元次郎
運が齎した私の現在―安田保善 竹內理事
生命がけで蕃地に奮闘―日石專務 津下紋太郎
澁澤さんと佐々木さんの行き方―人造肥料 田中社長
實力と自力の世の中―日銀監事 今北策之助
廢物利用で儲けた私の體驗―日本製錬 栩橋社長
辛棒した事義務を果した事―鐘淵紡績 橋爪常務
勞働して體驗した成功道―森永製菓 森永社長
四十年一日の如き私―前東鉛社長 土肥修策
富士紡立て直しの體驗―富士紡績 持田專務

富に成功する相　名に成功する相
新趣向成功者
三井鑛山 牧田總理奮闘成功傳
私の長男―代表的名士十一氏の長男は如何なる者か
◎喀血に驚くな
◎大會社大銀行社債一番附
◎各界第一人者成功苦心物語
◎商店員から生神樣になる

別冊附錄 四六判二百四十四頁の美本　大衆健康法

細大となく凡ゆる病氣の治療法及豫防法を詳說した一大健康全集

□十大強健術實行法公開
△岡田式靜座法　△川合式強健術　△西式強健術　△江間式心身鍛錬法　△藤田式息心調和法
△屈伸道　△櫻井體操　△國民保健體操　△自彊術　△悅山式心身鍛錬
この實行方法を圖解して詳說し、本書一冊によつて强健術は全部網羅さる。

六十餘學博士執筆
高田博士　濱口博士　古宇田博士　本田博士　永澤博士　甲野博士　岡村博士　宮川博士　加藤博士　佐藤博士　一松博士　賀澤博士
福島博士　富岡博士　石原博士　草間博士　高野博士　賀川博士　岡田博士　小田部博士　笹川博士　德永博士　若桂博士　中島博士
大森博士　前田博士　田中博士　日野博士　本間博士　增山博士　村山博士　中村博士　矢尾板博士　西崎博士　杉田博士　磯部博士
高谷博士　金子博士　金上博士　森尾博士　桑野博士　京藤博士　小峰博士　藤澤博士　安原博士　杉山博士　若山博士　坂口博士
濱尾博士　竹中博士　長田博士　福田博士　小野博士　矢部博士　佐藤博士　中島博士　荻原博士　宮下博士

□名士百八十氏執筆 健康法秘訣
□難治諸病の根治體驗十篇

特價七十錢（送料附錄共六錢五厘）
東京京橋 實業之日本社 振替東京參貳六番

怪奇探偵　ルパン全集　一冊五十錢

全世界を震撼しつゝある俠盜義賊ルパン一代の怪奇探偵物語！

飜譯權確保！ 原著者モリス・ルブラン氏は保篠氏のみに對して本全集の飜譯權讓渡を快諾せり！

保篠龍緒譯

原著者モリス・ルブラン氏の近影

見よ!! 輝く全十二卷の內容!!

1. 奇巖城　怪紳士（前篇）
2. 水晶の栓　怪紳士（後篇）
3. 虎の牙
4. 三十棺桶島
5. 怪人對巨人　ルパンの告白（前篇）
6. バルネ探偵局　ルパンの告白（後篇）
7. 八點鐘
8. 妖魔の呪
9. 金三角
10. 813
11. 青い眼の女
12. 怪屋の怪

申込金不要！
第一回配本（第一卷）四月五日より申込順！

◇菊半截判、特製プリントクロース裝、背總金模樣、各卷約四百頁
◇會費送料　每月拂 會費五十錢　全一時拂 五圓五十錢
◇送料各冊十錢 東京市內六錢
內容見本は作りません。店頭で實物を御覽下さい！

締切 四月三十日

東京麴町 平凡社　振替東京二九六三九

總督認可 京城第一自動車學校

生徒募集 入學資格 學歷低限
前 京城自動車講習所 創立十週年の貢獻に依り昇格記念
校舍新築內容充實理想的設備なる實習場における教授振りを見よ、新シボレー、新フォード、ヘップ、オー・バランド其他數車 一錢切手封入申込規則進呈
京城府黃金町六丁目（訓鍊院前）

學年別　小學生の學習全集

新學期始まる　大切なものを忘れてはゐませんか

學習全集は教科書と共に、小學生の無くてはならぬ最新最良の學習書です!!
未だ申込まぬ方は、今日直ぐ書店へ申込あれ!!

一冊五十錢　全十冊五圓　每月二冊配本 五ケ月完了
東京神田表神保町 小學館 振替東京四二〇二

商賣の裏表經營のコツ金儲け虎の卷　商店界

四月特別增大號・四六倍判　堂々二百八十頁　八十錢

不百貨店對小賣商問題―商工省貿易局長 早崎龜壽
中小商業者の金融問題―經濟雜誌代表取締 小山五郎
商店の稅金を論ず―明大教授 中瀨勝太郎
商店街の美と雜景―都市美協會 橡內吉胤
商店建築漫語―清水組設計課 廣澤紀行
諸國商人『人國記』―伊藤金次郎
百貨店春秋 松屋の卷―某匿名文士
商品に親切であれ―商學博士 石川文吾
不健康者の多い店員や勤人諸君へ 日光療法―醫學博士 正木不如丘

モダン商賣八景
ダンスホールの經營振（恐ろしい儲け）
はなやかな美容院商賣（悩みは宣傳費）
新商賣チケットストア（獨占的好商賣）
ビリヤードは儲かるか（仲々どうして）
ガソリン供給の娘さん（戀人は自動車）
五十錢タクか圓タクか（卅錢タク計畫）
モダーン浴場と調髮所（地下の別天地）

ゴシップ　海外ニュース　笑展　商品知識會　商賣特ダネ　商賣の相談　讀者の支店

商店經營術入門　九篇の重要篇 堂々二十五頁―清水正巳

南洋旅商紀行―東京商工會議所 關口嘉重
南洋に於る邦人商人成功傳―新聞記者 川端福一
ランド父子競爭成功談―稍亭生
女人商賣奮闘記（行商の旅）―長岡逸郎
女店員の實情と職業婦人―志水數雄
マネキンガールは發達し得るか―本松吳浪

モダン商人教育
モダン販賣談話術
モダン廣告宣傳術
休日の活用法
新時代の服裝心得
今夏の流行品調べ

當世內外珍商賣一冊題

興味深い考現學的統計の商店街―吉田謙吉
趣味の近世商人風俗繪史
趣味の近世看板百態
經濟時事問題解說 經濟界の動き―中外商業經濟部長 小汀利得
簡易に實行出來る 帳簿組織講座―計理士 辻眞
春の背景と廣告文句―室田久良三
英國ドラッグチエン鳥瞰―相原壽
三越少年寮參觀記
其他漫畫、名案廣告祭、傑作窓飾、背景圖案等滿載

月給取より商人へ　山下實治著

生活の不安定なのが月給取である。そこで會社に秋風が吹いて不幸首になつたとしても生活には差支えないやうに內職に商賣を始めてる人もある。ケチな月給取を止して商人となり、二三年間にメキメキと資產を造つた實例もある。かうした事の外、どうしてよき商賣を見つけるかといふこと、開店の參考資料、商人の眺めた月給取、月給取のつらい點、商人のつらい點等々を偽り飾らず此問題を眞劍に取扱つたもので、蓋し月給取より商人になる人の指針である。好評、忽ち五版（全國書店にて販賣）

四六判三二〇頁特製 一圓五十錢（送料十二錢）

廣告界 四月特別號　輪廓圖案とカット百集

この外に春向背景圖案やチラシ圖案賣出ポスター圖案、外季節向實用圖案と陳列窓裝飾裝置の寫眞其他記事等頗る豐富
定價一圓（送料二錢）

東京神田錦町一の十九　誠文堂 商店界社　振替東京六五六七

資本金五百萬圓　朝鮮火災　本店 京城朝鮮

价川鐵道株式會社　列車時刻表　昭和二年十一月一日改正

下り

列車番號	11	1	3	5	21	7
接續		釜山ヨリ 急 7.58　定州ヨリ 混 8.24	平壤ヨリ 混 10.00 10.36	奉天ヨリ 急 12.22	安東ヨリ 混 2.34　新義州ヨリ 混 3.46	釜山ヨリ 急 5.44
新安州發		前 8.30	前 11.15	後 12.50	後 3.50	後 6.15
安州着		8.49	11.34	1.09	4.09	6.34
安州發		8.51	11.35	1.11	4.12	6.35
北松里發		9.08	11.51	1.27	4.29	6.51
龍興里發		9.31	後 12.12	1.48	4.50	7.12
軍隅里發		9.50	12.30	2.07	5.08	7.30
价川着		10.17	12.57	2.34	5.36	7.57
价川發	前 8.05	11.00	1.15	4.39		
鳳興里發	8.15	11.10	1.25	4.40		
泉洞着	8.29	11.24	1.39	4.59		

上り

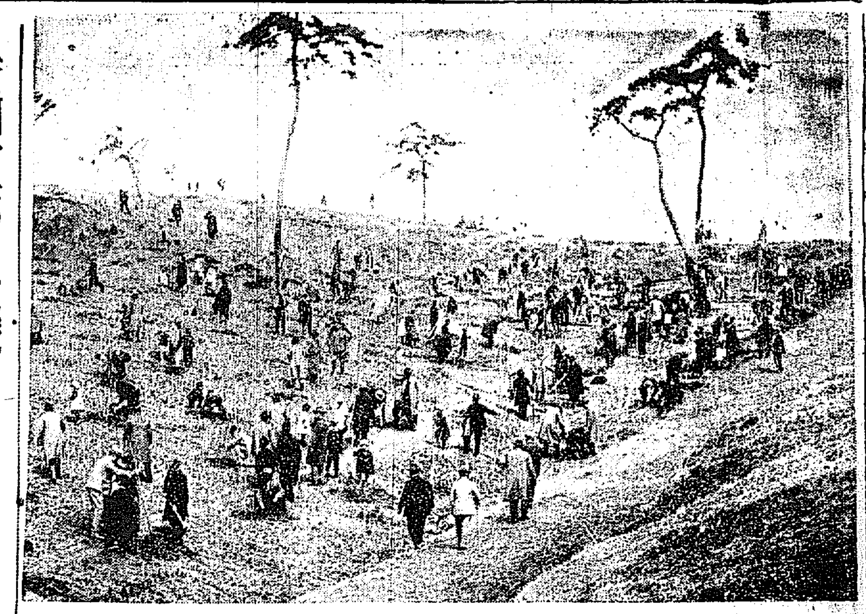
列車番號		4		20	6	8
泉洞發		前 8.39	前 11.39		後 1.54	後 5.09
鳳興里發		8.54	11.54		2.09	5.24
价川着		9.03	後 12.03		2.18	5.33
价川發	前 8.00	9.20		後 1.00	3.20	6.25
軍隅里發	8.28	9.49		1.28	3.50	6.53
龍興里發	8.51	10.12		1.51	4.12	7.16
北松里發	9.09	10.29		2.03	4.30	7.33
安州着	9.24	10.44		2.23	4.45	7.48
安州發	9.25	10.46		2.25	4.47	7.49
新安州着	9.44	11.05		2.44	5.06	8.08
接續	安東行混 10.46 11.08	釜山行急 12.25		平壤行混 2.55　定州行混 3.56	奉天行急 5.47　平壤行混 6.47	新義州行急 9.20　釜山行急 10.17

京城明治町 森書店　振替京城九九二　電本局二四三

改造社版現代日本文學全集分賣
佐藤春夫集　有島生馬集　久米正雄集 ……
特製各冊一〇　並製各冊一〇〇

新着案內

商業登記公告
…… 群山支廳



◇……全鮮の山野到る所に植樹 今三日は第十九回の記念植樹當日て 今年は特に御大典記念でもあり官民共に極度の力瘤を入れておる

黃州方面の激戰に 武漢軍遂に敗る
漢口の人心漸く動搖

【漢口二日發電】昨日午後黃州方面一帶にわたり南京、武漢兩軍の猛烈なる衝突あり、武漢軍一敗地に塗みれ漢口を目ざして退却し最前線の二ケ旅は南京軍の夏斗寅軍に投降した、この外に湖南軍第二十九旅は形勢の不利を察して勝手に戰線を離れ武裝のまゝ南京軍に投じた、南京軍はいよ〱この勢ひを以て全線にわたり總攻擊に出づる態度を示し來たり漢口の人心動搖し、武漢派は全く險惡なる狀態となつて來た

馮氏の後援覺束なく 武漢抛棄に決す
廣西軍と聯絡を取り 結束して活路を開かん

【漢口二日發電】張發奎氏より『北方にも變亂起るおそれあり、この方面の防備手配を要するゆゑ武漢援助の目的で津浦線方面に出動することは出來なくなつた』旨の電報が來たので武漢側は馮氏の態度一變せるをさとり、總司令部直屬軍將校は秘密會議を開き、武漢を放棄して廣西南部へ移り現に廣西に向ひつゝある廣西軍と連絡をとり、結束して活路を開くに決定した

通山方面の激戰

【漢口二日發電】通山方面に集中せる廣西軍の精銳夏威の第七師及び南京第一師李明瑞、七師王鈞、十一師曹萬順部隊は猛襲を開始し目下この方面で激戰行はれつゝあり負傷兵續々武昌へ後送されてゐる

何軍寢返り確實

【京二日發電】南京軍總司令部の快報より察するにその左翼軍(第二路)は西へ進み一部は岳州を突破し武漢を南より突かんとするもの、如くで何鍵軍の南京軍への寢返りはいよ〱確實と見られて來た

奉天派四省は 結局南京支援か
政務委員の協贊を經て 近く全國に通電せん

【奉天二日發電】張學良、張作相、萬福麟諸氏を初めその他の東北四省長官および東北軍參謀部は本日午後二時より總司令部において會議を開き、南方に對する態度につき協議をなした結果、南京政府支援武漢派反對の態度を決することゝなり既に草案を作製したが近く東北政務委員會の協贊を經て全國に通電することとなつた

山東後始末 折衝委員任命

【上海一日發電】日本軍撤退後の山東交涉委員には山東交涉員崔士傑氏以下六名が任命された

首相近く 西公訪問

【東京電報】田中總理大臣は二、三日中に興津に西園寺公を訪問することになつた

首相を中心に 鼎座懇談

【東京電報】二日閣議散會後田中首相、久原、望月內相は政務官更迭その他當面の問題につき懇談した

けふ全鮮一齊に 盛んな記念植樹
今年は特に力を入れる

本三日は第十九回の記念植樹が全鮮各道、府、郡、面、里洞に至るまで一齊に執行さる日である、當日山梨總督は京城の官民有志一千二百余名を率ゐ崇仁面の記念植樹地に揃ひ、官民と共に朝鮮山林の記念植樹をなすが更に本府山林部の宣傳班は

宣傳 ビラ五萬枚の空中宣傳を行ひ、植樹地の空中撮影をなし、大いにこの日の意義を深からしめることになつてゐるしかしてこの記念日に當たり全鮮の官民が總動員の姿で手に手に記念植栽する樹數は毎年の例に見るも恐らく一千五百萬本を突破するだらうといはれてゐるが第十八回記念日すなはち昨年までの植栽數べによるとみなで二億八千四百六十七萬四千本、植栽面積九萬四千八百九十一町步に上つてゐるから今年は優に三億本を突破するであらうと見られてゐる

樹種 は地方により一樣には行かぬが櫻の國では矢張り櫻なくてはといふ調子で各地共この數年來櫻の植栽が著しく多くなり今年の如きも京城だけで三千本以上に上るような狀況で今後數年間には見事な櫻樹園が全鮮至る處で見られることにならうといはれてゐる

碧蹄館で 本社の記念植樹
櫻楓各五千本宛を 盛大な當日の行事

本社は總督府の記念植樹に順應し今四月三日碧蹄館で大記念植樹を行ふこととなつた、先に本社は漢江畔および今度大記念植樹を行ふ碧蹄館に櫻花の植樹を行ひ碧蹄館の如きは直徑尺余りの大木となり過去における本社の功績を永久に傳へてゐるのである、これに鑑みる所あつて本社は昨秋行はれた昭和大禮の御大典を懷古に傳へ、かつ記念事業を研究した結果朝鮮における民間綠化運動の範として植樹は最も好適な事業として今回碧蹄館裏手の國有林十町步に櫻五千本、楓五千本合計一萬本を植樹し懷古の御大典を永久に記念することゝなつた、當日は本社員は勿論京城府內から多數の來賓を招待する外碧蹄館附近の住民も奉仕的に參加し本社の行事を盛んにすることゝなつてゐるかくして本社のこの記念すべき事業は永久に京城の郊外碧蹄館をして春の花に、秋の紅葉に美化することであらう

田中首相から進んで 樞府の諒解を求める
こじれ出した交換公文 二日の定例閣議

【東京電報】政府は二日午前十時半より定例閣議を開きまづ白川陸相より長江一帶、山東方面の戰況につき報告あり田中總理より

濟南事件解決公文に對する樞府不諮詢問題は**政府としては御諮詢奏請の必要なしと認めて公文を交換した**がこの際樞府の感情を害することは政府今後の立場に不利なることゝ思はれるし、旁々倉富樞相からの注意もあり先づ昨日吉田次官、有田亞細亞局長及び前田法制局長官をして樞府側の諒解を求めしめたが**折りをみて自分よりも諒解を求めるつもりである、**不戰條約案は目下法制局にて審査中で大體二、三日中に諮詢奏請の運びとならう

と報告し、前回の閣議で報告を保留してゐた濟南事件交換公文內容を報告し正午散會した

自發的論議を避く
意味深長の政局に鑑み 政務官會議に自重の申合せ
裁量は田中首相に一任

【東京電報】**政務官の進退問題を如何にすべきやは政府の面目一新に重大關係があつて、各方面の注目を惹く處であるが、**定例政務官會議は右問題を協議すべく二日正午より首相官邸に開會、辭任を表明した山口、安藤兩參與官を初め各政務官、鳩山翰長、前田法制局長官、宮田警視總監等出席し、酒井司法次官座長席に着きまづ山口氏より

今回辭表を提出したるは御大典終了後豫て考慮しゐたるところで議會終了を俟つて職務に努力し度いと決意した譯で他の政務官とはからなかつたのは全く單獨の決意に基いたものである

と挨拶し、安藤氏よりもほゞ同樣の諒解を求めるところありて協議に入り、吉植商工次官より

二氏の進退に就いては兎も角、他の進退はもとく總理に一任したことであり內閣の迷惑を顧みず辭任すると言ふ如きは避けねばならぬ

と發言し結局

自發的に進退を論議することを避ける

との申合せを行ひ、午後三時散會鳩山翰長は直にこの旨田中首相に報告した

內外重要政務を 田中首相奏上

【東京電報】田中首相は二日午後二時半宮中に參內天皇陛下に拜謁仰せつけられ一日樞府御諮詢を奏請した濟南事件につき御下問に奉答し、日支交涉の經過その他につき奏上した

地方長官會議 五月二日から 七日間召集

【東京電報】地方長官會議を五月二日より七日間召集することゝなつた

倒閣方法協議 民政黨幹部會

【東京電報】民政黨では一日の幹部の會合において倒閣運動の具體的方法につき協議した結果左の諸項を決定午後四時半散會した

一、來る七日本所公會堂における演說會を皮切りに全國主要都市に札彈演說會を開くこと
一、倒閣の目的を達するまで所屬代議士全部滯留すること

王總領事 總監を見舞ふ

京城駐在中華民國總領事王守善氏は二日午前十一時本府を訪問、池上政務總監の病氣見舞を申述べた

極秘裡に床次氏 園公訪問

【興津電報】床次竹二郎氏は二日午後零時廿四分興津驛着午後一時四十分園公を訪問し、五十六議會および最近の政情につき報告懇談する處あり二時五十分辭去し三時三十五分の汽車で歸京した

攻防の一異彩 列車砲新に來る
今秋十月陸海軍の 聯合大演習で使用

【東京電報】鐵道牽引車の軌道上を走る列車砲が今度陸軍の手を以て佛國から購入された、口徑二十四サンチ長さ二十四メートル重量二百トンで着彈距離十里といふ素晴らしいものである、目下千葉鐵道聯隊で組立中であるが來る五月中旬には總武線において試驗を行ひ砲兵技術本部、參謀本部、兵器本廠、鐵道省等からそれ〲立會ふことになつてゐるなほ同列車砲は主として要塞の防備を補ふ一砲力で來る十月山陰地方において行はれる我國最初の陸海軍聯合大演習に使用するはずであるが同演習は久留米第十二、廣島第五兩師團の水陸攻防演習で最初の勢力を見せることになつてをり頗る注目せられてゐる

營林署大口取引に 新手參加の模樣
山林部で目下詮衡中

四年度の營林署製材大口取引は四月二十日に第一回引渡しがあるので、それまでには取引者を決定する必要に迫られてゐる、三年度の取引者は大邱杉原、京城三井、新義州共榮の三商店であるが四年度においては下關の久富、大阪淸水等の內地有力木材商間でも取引を希望しすでに新義州營林署に申込んでゐる模樣である本府としてはこれ等有力者が取引に加はることは營林署材の捌口を有利に導く結果になるので必ずしも排斥せぬ意向で渡邊山林部長もそれを言明してゐるほどでかゝる事情の下にある當業者內地方面の有力木材商が四年度大口取引に參加を希望する場合は參加可能と信ぜられてゐるなほ一部では四年度から大口取引價格を引下げるとの說もあつたが現在の木材商況は米材輸入の旺盛、滿洲材一分輸出稅の施行等に基因し、內鮮共に前途好轉を傳へられてゐるので値下げなどは到底實現すべくもないと見られ、山林部もそれをほのめかしてゐる

新議院を見る【中】
……落成すれば東洋一……

東京 一記者

新築議場へ…… 一通りの說明をきいてからまだアラ壁の一階の事務室をのぞきそれから二階の衆議院の議場を見た

室內の設備をまだするまでに至つてゐないが、參觀者のために設けたのであらう、新木の腰掛が並んでゐた。試みに議長席について見る。四百六十余の代議士を前にして議事を進めて行くのも、惡くないなとまづ笑ふ。氣がついて見ると、下の議場に上がる段々の通路が大分狹くなつて一人の通しか通れない。『暴力豫防策だ』と誰やらがいふ。仰げば議長席の頭の上(階上)に御座所があり、向ふ側(北方)に玉座がある。兩端は貴賓、貴族院議員、官吏席、それからズラリと新聞記者席、議院と同じ一般に公衆席があり、新聞記者席は傍聽席の下の方すなはち議席の隣の眺めよき場所である。『案外狹い』といふ者もあつたが建物全體が大きいため、さういふ風に見えるのであつて、事實は狹いものではない。

また參觀者の中には、演壇が高いとか、大臣席が高過ぎるとか、いふ者もあつたが、これを低くしたら演壇で角力がはじまつたり、議長が引落されたり、飛んだ悲喜劇が必ず突發するに違ひない。代議士諸君は、寧ろ現在の設計を妥當なりと見るものだ。もつとも、次ぎの總選擧による代議士でなければ、この新議院には入れない譯となるから、或は議員の素質がよくなつて、演壇占領などをする暴力議員がなくなるかも知れぬ。『明るい議場に……明るい議員を入れたいものである。』

貴族院の方は、まだ床も出來てゐなかつた。何でも文句をいふのは衆議院の人達。當局でもこのヤンチャ坊主どもを怒らしては……とさきには金殿も、貴族院よりはさきに渡し、議場の裝置までも衆議院本位にしたところ——如何にその心遣ひをしてゐるかと察せられる。

高塔へ高塔へ

三階の便殿、委員室(各常設室は二階)を覗いてから、四階を經て、いよ〱高塔に登つた。雲を突く鐵骨の高塔てに、貴衆兩院の老若議員が、鳩のやうに登つて行く。

朝鮮農界の恩人 島谷八十八氏の榮譽
半島最初の有功章拜受に決す

全北沃溝郡開井面鉢山里島谷八十八氏は今回大日本農會から選拔功勞者として有功章を授與せられることゝなり四月十五日山口縣山口町公會堂で梨本總裁宮殿下御台臨の同會總會の席で授與されることゝなつてゐる、氏は明治三十六年渡鮮以來二十余ケ年間全北にあつて一千五百余町步の大地主として、水稻優良種の普及、苗代の改良、正條植の獎勵、玄米調製の指導、肥料の無償配付および肥料資金の貸付、綠肥堆肥の增產指導、小作人の救濟、副業の獎勵等の農事改良に對する功績枚擧に遑ないので今回大日本農會から有功章授與の光榮に浴したもので朝鮮から本章を授與されるのは氏一名のみである

仁川聯合 青年團起つ

【仁川電話】仁取仮移轉問題に奮起した仁川聯合青年團では七日午後七時より瀧町歌舞伎座において府勢振興會後援のもとに仁川取引所移轉反對演說會を開催することに決定した

仁取移轉反對の 仁川府民大會

【仁川電話】仁取移轉反對の仁川府民大會は府勢振興會主催の下に二日午後七時から瀧町歌舞伎座において開かれたこれより先午後六時相圖の花火を打上げるや公職者、振興會員、青年團員をはじめ千數百名の府民は一路歌舞伎座指して推しかけ開會前すでに會場は身動きならぬまでに聽衆をもつて滿たされ、その壇上にはいづれも仁川を愛するの熱情をみなぎらして開會を待つ、定刻七時舞臺前にしつらへた、爆竹の音ごう〱と鳴り響くや、滿場の拍手裡に吉田府尹振興會長登壇

『仁川六萬府民が過去三年にわたつて脅かされた仁取の京城移轉が今回再び擡頭し先月十四日以來振興會では其の移轉防止に努力したが昨一日の總會に於ける決議に基き本日此處に府民大會を開くに至つた事は仁川愛の發露として感謝にたへない所である。仁取は仁川の土地が生んだ大切なる市場であり仁川の經濟を背負つて立つ所の市場であるが故にこれが移轉は絕對に阻止せねばならぬ、さりながら本問題の解決には時日を要するから熱誠の裡にも秩序正しき運動を起して有終の美を收められん事を切望する』

と述べて開會の挨拶をなし次いで河野副會長より阻止運動の經過報告をなしたる後左記演題の下に何れも仁取移轉は仁川經濟界の根本的破壞にして仁川府民の到底忍ぶべからざる死活問題なれば極力これが阻止に努力すべしと舌端火を吐く熱辯を振ひ萬雷の如き拍手裡に左記決議をなし併せて左記電文を總督、內務局長、殖產局長、京畿道知事へそれ〲打電して午後十一時過ぎ熱狂裡に解散した

決議

仁川米、豆取引所の市場移轉は絕對反對す

電文

本日府民大會を開き萬場一致左の決議をなす、よろしく御高配を仰ぐ(右決議文同)

演題

一、嬰兒の前には何人も淚あり 山崎好緩
一、仁取移轉は飽まで阻止せよ 大井賑助
一、正義古武士に鐵扉を開く 增井榮治
一、時局に對する所感 加來次夫
一、所感 松野榮八
一、猛進せよ 孫熙璜
一、仁取移轉は絕對反對せよ 金成運
一、仁取は我仁川のものなり 李昌文
一、所感 金容奎
一、仁取移轉は仁川の死活問題 高永德
一、所感 河相勳
一、猛進あるのみ 井下郁也
一、愛國心の發露 結城礎次
一、所感 村田孚
一、所感 村田源三郎

對明大戰に 京城軍敗る

【京城電報】京城YMCA籠球選手の對明大戰は二日午後二時より神田キリスト教青年會館にて黑田審判のもとに擧行、左の如く二十一對十二で遠征の京城軍惜敗す

明大	京城
九	七
一二	五

……會……

●課署長會議● 京畿道警察部では二日午前十時より定例課署長會議を開いた

●商議事務協議會● 來る十日より群山に開かるゝ全鮮商議事務協議會に京城商業會議所からは大村書記長出席に決定來る七日朝出發する

茶話

▲本府採用の給仕十名に對し希望者八百名とはさて〱せちがらい世の中だ▲就職受驗は運の良砂と何とやらいまも昔もつきないものと見ゆ▲京城府史編纂の加藤灌覺氏語る▲朝鮮での就職受驗の記錄は李朝三代の頃からである▲濟州島から柑橘類を獻上する季節とあるから天地滯留の秋であらう▲この時をもつて就職希望者を京城に集め試驗があるのだ▲全道から押かける希望者で何々就職は至難で殊に任者ばかりだ▲そこでつきもの、迷信がある仁王山一帶から京城の城壁を▲一日に三回づつ廻れば就職がかなふといふことで白衣のむれがぞろ〱とひつきりなしに續いたと▲中にはヘトヘトになり途中でへたばつた者も多かつたといふ話である

勞農政府 紡績機械購入

【ロンドン電報】情報に依れば勞農露西亞政府は英國紡績業の中心地オールドハム市のプラット兄弟商會との間に十萬磅の紡績機械購入契約を結んだ

京畿金組聯合の 地方公債引受 合計四十三萬圓

京畿道金融組合聯合會に於て殖銀を通じて引受けた地方公債は合計四十三萬圓であるが、利率は六分のも四十萬圓、六分二厘のもの三萬圓で現在殖銀預けものは五分であるから約一分の利益がある譯であり、其外手數料は額面百圓に付一圓で四千三百圓の收入がある譯である、而して聯合會に於て公債買入れの結果は運用資金が減少するやうに見えるが現在殖銀預けは百三十萬圓あつて若し必要の場合は右公債擔保で短期借入の途があるから差支へなく五分で一年中殖銀に預けるより六分で公債を引けた方が有利であると尙道別引受額左の如し(單位千圓)

一、江原道地方公債 一〇〇
一、咸南同 一七〇
一、群山府公債 六〇
一、鎭南浦府公債 七〇
一、淸津學校組合公債 三〇
合計 四三〇

投資家殺倒か 開墾補助增額で

朝鮮に於ける開墾事業に對する補助金增額の件は三月三十日附の府令を以つて公布されたが、これによつて本年度の同事業は從來になく盛況を來たすものと一般に頗る注目されて來た、その理由としては從來十町步以上の田以外の土地を畓となしたる場合は工事費の全額に對して三割の補助を下附してゐたものが今回の改正によつて田以外の土地を畓となしたる場合は從前の如く三割であるが海面及び水田を埋立てる干拓事業に對しては特に五割の補助が下附されることになつたのであるから財界不況のために躊躇してゐた內鮮の投資家が一時に殺倒するであらうといふにある、元來この增額は財界不況に對する緩和策として實施されたのであるか本府當局でも相當効果があるものと期待されてゐる

京電から 廣州水組に給電

京城電氣會社より京畿道廣州郡東部面倉隅里所在廣州水利組合揚水場に電力三百五十馬力を供給するため東部面を京城支店の供給區域に編入方朝鮮總督に出願中の處三月三十日附許可せられた

三月中の 豆粕輸入量

二月關稅問題の見越輸入で特に多かつた豆粕は、三月に入つて寧ろ減少するだらうと懸念されて居たのが、三月中の入荷は七百七十六車二萬二千三百八十トンと前年同期に比して約千トンの增加を見せた、これは前期見越輸入の反動と化學肥料の沒入のためでこの分ならば今後四、五月の盛期も相當增加すべく豫想されて居る

旅商隊の日程

京城 京城商議聯盟主催、京城商議後援の北鮮旅商隊は今日まで既に參加申込み三十餘名に達したので來る四日午後一時京城商議にて參加者の初組合會を開き種々打合せをすることとなつたが、四月十五日午後十時三十分左の日程で出發することに內定した(左記日附は商議訪問日)

城津(十九日)羅南(二十一日)會寧(廿三日)龍井村(廿五日)淸津(二十八日)午前七時十五分京城着

長春商品陳列所閉鎖

滿鐵長春商品陳列所は本年三月卅一日限り閉鎖することになつた旨京城商議に同所より通知して來たが、從來同所の業務中出品陳列を除く以外の事項に關しては今後同地滿鐵地方事務所勸業係又は商工

名古屋の見本市

名古屋市では名古屋商工會議所と共同主催で朝鮮巡回名古屋商品見本市を開催することになり、名古屋に於ける優良商品を選定し五月三日釜山を振り出して鮮內各地を左の日割で巡回することになつたが、京城は同月十三、十四の兩日で會場は京城商議で斡旋することになつてゐる

釜山(五月三日)平壤(六、七兩日)新義州(九、十兩日)京城(十三、十四兩日)[illegible](十八日)淸津(十九、二十兩日)敦賀へ出帆(二十一日)

會議所或ひは輸入組合等に交涉されたしと

石川島造船自動車部

石川島造船所では廿九日大株主會を開いた結果自動車部を獨立させることになつたが、愈よ本月十六日の臨時總會で決定を見る模樣であるしかして獨立後の同工場は名稱を石川島自動車製作所と改稱し資本金は二百五十萬圓全額拂込株式五萬株のうち發起人で引受けた殘りは石川島造船所が持つことゝなつてゐる

日清生命社長

日清生命では故池田社長の後任と缺員重役は三月末の總會で選衡の結果、取締役會長に山田英太郎氏、取締役に吉田秀人、山田英太郎、取締役社長に岩月重四郎、高梨博司兩氏の就任を見た、而して原田常務以下現重役はその儘居据つて居り、新重役何れも早稻田系の人で同社は依然として早大系を旗印として進む方針に決定したと

◎株式◎

大株短期引

	大引	高値	安値
大新	八六、六	六、七	六、三
鐘新	一四〇、八	〇、九	〇、七
久原	六〇、三	〇、四	〇、三
東新	一五六、七	六、七	六、一

京取短期引

	引値	高値	安値
京取	三四	三五	三四
大新	六六	六六	六六
東新	六七	六七	六六

大株短期引跡

大新 八十六圓七(廿錢高)
鐘新 百四十圓六(廿錢安)
日產 六十圓三(不變)
東新 百五十六圓五(廿錢高)

◎期米◎

各地期米後場止

下關三十圓三十錢▲桑名十一番廿七圓四十錢十二番廿七圓卅九錢▲名古屋卅圓四十錢▲深川廿八圓六十二錢▲熊本廿九圓卅二錢▲大阪最終氣配 〆六錢(不變)

仁川期米各店俵合(單位百石)

當限賣方 ①二 ⑮二 ⑦六 ⑤五二 ⑬
同 買方 ⑧二七 ⑭一三 ⑦七カネ 一八
中限賣方 ⑬三三 ⑦三四 ⑤一〇五 ⑪二七
同 買方 ①二〇 ⑧九二 ⑭二 ⑬四 八カネメ三七
先限賣方 ⑱二四 ⑤五〇 ⑬一〇
同 買方 ①二六 ⑦七 ⑭一六 ⑮八 ⑦二カネメ七

◎市況◎

●米綿良好● 米綿は產地の豐作にて六十錢方低落し綿絲もそれにつれて一、二圓方下押したが、對支輸出は益々好調を極めてゐるので、綿布は堅調に保合つて居り、先にさえ見越されてゐた市中綿絲布現物は依然需要ぼつ〱であつたが、市中仲間筋の買持ひの模樣に氣は良好であつた。

●粟保合● 粟は產地では割高のため高張を居るが、當地の買手依然立たず不振を極めてゐるので相場も海城十二圓七十錢遼陽十二圓五十錢鐵嶺十二圓四十錢と前月末と同値を保合つてゐた

●海外砂糖市況●
キューバ粗糖 一弗八分七
ジヤワ糖四五月 休
倫敦糖同 休 合

記念植樹
遊山氣分を戒む

けふは神武天皇祭である。この日は實にわが朝鮮における植樹記念日である。明治四十四年（寺内總督）以來、一回も休むことなく毎年四月三日を期し、十三道の官民一齊に、鍬を執り、山に登り、樹を植ゑたのである。本年は正にその第十九回目である。過去十八回の成績は、道、府、郡、面等で植栽した分二億八千四百六十七萬四千本、本府直營の分四千九十八萬九千本、計三億二千五百六十六萬三千本の多數に上り、年々歳々緑化の度を進めつゝあることは、朝鮮の如き禿山の多い荒廢した國土において、特に重大なる意義を有することは勿論であるが、これが官民合同の一大年中行事となつてゐることは、内地はもとより廣く世界に對して誇りうべきことである。

かくの如き意義あり、誇るに足りる年中行事を繰返すこと、それ自體に對し、われ等は非常な愉快を感ずるものであるが、本年の植樹は昨秋行はせられた御大典に對して恰好の記念事業であり、また大方もこの意義を體し、例年に比し一層の意氣込みを以てこれに從はんとしつゝあることは、われ等の一層愉悦を感ずるところである。

たゞわれ等は、統計の示す過去十八回にわたる植樹數三億二千五百六十六萬三千本といふ驚くべき數に對しては、緑化の程度なほ十分ならずと思はるゝ話なきを得ない。これを管理者に問ひ、『植樹後よく成育し得たものは沃野において約五割に過ぎまい』ときくにおよんで、われ等はいはゆる植林記念の涵養に一層の努力を拂ふ必要ありとおもはざるを得ない。すなはち記念植樹の際は、お祭り氣分ではなやかに植樹しながら、その後は打ち忘れたる如くに、その保護を等閑に附し去るものがありはせぬかと思はるゝのである。本事業の意義は、山林緑化と共に愛林思想、植樹觀念の涵養にある以上、植樹したる上は必ずこれを成育せしむべき覺悟あることを知らねばならぬ。個々の尊き勞力が、かゝる覺悟あつてこそ植樹の意義があるのである。われ等は今この記念日に直面してこれを切言せざるを得ない。

日支交渉
順調に進む

濟南事件の協定成立せる以上、他の日支懸案の交渉が順調に進むべきことはわれ等のかねて述べたところであるが、一日報ぜられた上海における芳澤公使と王正廷氏間の交渉がトン／＼拍子に進捗して、漢口、南京兩事件はすでに完全に双方の意見一致し、條約問題の片づき次第、來週中にも調印の運びに至らうとしてゐる、全くわれ等の豫期の如くである。

漢口、南京兩事件はさきに既に矢田氏と王正廷氏間の豫備交渉において、協定字句の修正までも濟したものである。しかして當時の事件擔當者として、交渉の結了から取殘されたものはわが國だけである。從つて大體において纏まりたる事件が、取纏めねばならぬ要點において、經過たる濟南事件の協定成立せる今日、すら／＼と取運ぶは寧ろ當然のことゝいはねばなるまい。われ等は未だ解決の内容を知らないが、區々の意見に迷はさるゝよりも、解決さるべきものは速かに解決するがよいと思ふ。

たゞこゝにまた問題たるは條約問題の交渉であらう。その要點は『條約廢棄通告の取消』と『現行條約の破毀』にあることは勿論であるが、支那側の條約廢棄通告の取消しは、必然的に現行條約の破棄となるべきものであれば、要は如何樣に支那側がさきの『廢棄通告』を取消すかの問題となるであらう。これは可なり議論のあるところではあるが、われ等の見解をもつてすれば、體面上より形式――議論を重んずる支那に對しては、その取消しが文書でなくてはならぬといふ形式論を固執するよりも、實質において然る以上必ずしもこれに泥はらざるを賢明なりと思ふのである。要するに今われ等は區々たる形式論よりも實質の然ることを欲するものである。

朝鮮のため慶賀すべき事業
誠に其の勞を多とする
渡邊山林部長（寄）

＝第十九回＝の記念植樹日を迎ふるに當たりまして、聊私の所感を述べて見たいと存じます。この記念植樹といふことは、神武天皇祭日を期して行はるゝ、内地或は世界にも稀な官民合同の一大年中行事でありまして、まことに國家に取り、特に朝鮮のやうな禿山の多い荒廢した國土に取りまして、重大な意義を有する所の記念事業であります。何となれば、御承知の通り、明治四十四年以來、一回も休むことなく

＝毎年四月＝三日を期し、十三道の官民一齊に起ち、鍬を執り、山に登つて、樹を植ゑるのでありまして、その數年々數千百萬本に達しますので、これ等樹苗の活着生長により、朝鮮の禿山が、それだけ緑化するのは勿論のことでありますが、なほ大切な一事は、この一年一回の行事の際、一般民衆の植林觀念を喚起し愛林思想を涵養することの効果は、實に大なるものと思ふのであります。かゝる遠大なる又

＝深遠なる＝意味を有する記念植樹でありまして、時は恰も草も木も人もふゆの眠りから目ざめ、漲々たる早春の日光に勝され、いはゆる陽春の氣象として新らしき生命、若やかな力に萌え出でやうといふ絶好の時季に遭遇し、その上神武天皇祭といふこれまた國民として最も記念すべき日を迎へるのでありますので、われ／＼はほんとにまじめな心持に立返り誠心誠意樹を植えたいのであります。一本植たらその一本、十本植たらその十本が

＝蛮々美事＝に活着するやう、心を籠めて植えたいのであります。朝鮮を緑化して行く道は、それは種々ありませう。何れ劣らず緊急重要の仕事ばかりでありませうが、中につきまして、この治山といふこと、民的な大事業はなからうかと考へるのであります。金もかゝるし、歳月もかゝる。そしてその効果は割合に遲々として現れるのでありますから、一寸世間からも認められ難いといふ、非常に困難な、損な立場にある

＝この林業＝であります、林業の前途を今更說く譯ではありませぬが、中々世人の氣づかない樣な、隱れた、しかも容易ならぬ偉大なる努力感化を森林が有してゐるといふことだけは、しかと牢記していたゞきたいのであります。記念植樹は單に遊山氣分で御酔を求むるのでは恐れてあります。出來ることなら上下一致草鞋穿きで出掛けしつかり樹を植たいのであります。そして愛林思想、植樹觀念の

＝皷吹普及＝を強調するところの、そしてそれが一年に只一回しかない所の大切な機會であるのであります。この意味からして私は今後大いに民間有志諸君の記念植樹實行或は參加を希望してやまないものであります。この見地より見て京城日報社が明治四十五年四月率先して民間側を代表し彼の景福宮の古址に櫻を記念植栽し、植林觀念の喚發に努力して下すつたことを深く感謝するのであります。聞く所によれば、當時植栽したこれ等の樹々が

＝今日では＝やゝ拱抱の大木に近く、來る春毎に爛漫の花をつけ遺憾なく公共事業の實を擧げてゐるのであります。然るに又今回同社においては本日の記念植樹日を卜し櫻と楓一萬本を同所に植栽せらるゝと聞き、誠に慶賀に堪えない次第であります。立派な公共事業として御禮を申上げる次第であります。そしてこの喜ぶべき快擧が動機となり今後一層民間の

＝記念植樹＝の勃興を促し、朝鮮の緑化運動に邁進すると ころすくなからざるを思ひここに一言御喜びを申上げる次第であります。

高粱から「パルプ製出」
理想的にゆけば 製紙界の革命

【東京】從來高粱は支那において主として食糧品にのみ供されてゐたが最近その需要を製紙原料として最も有効なる事が發見せられた。右は農學化學の權威たる某博士によつて滿洲各地に實地踏査の結果發見せられたものである。即ち高粱は從來酒とか澱粉などを釀造してゐたが高粱は甘蔗に類似してゐる關係上その殼（莖、葉）を利用する事に研究を重ねた結果製紙原料のパルプを製出しうる事が判明した、しかも高粱のパルプは竹纖維パルプよりも遙に良質で製紙の方法は木材からの製造と殆ど同一であり非常に簡單である。もし高粱製紙に着手するとなればその原料たる高粱は滿洲において殆ど無盡藏であるといつて差支ない程多量に産出されてゐるので將來この高粱製紙が確立さるゝに至れば少くとも全世界の紙の使用量の大半は供給しうる可能性がある、よつて今後高粱製紙が着手さるゝ事となれば從來滿洲人の燃料としてゐたこの高粱を更に有効に利用さるゝ事となる譯であり、天然資源の極めて少い我國にとつて今後この種の進出は誠に適宜の方途として政府當局においてもこれが製紙會社の設立を要望してゐる向きである。

屋外上簇の新方法發見さる
注目すべき蠶業の改革
農林省でも推奬する

【東京】現在の養蠶業は天災又は疾病等のため各種の災害に煩はされ一期間の蠶兒を斃死せしめ又は非常な不作を來す場合が少くないよつてこれ等災害防止のため科學的根據を持つ絶對安全なる飼育法を攻究する必要がありとして農林省および全國各地の蠶業試驗場においては研究調査を進めてゐるが、この間九州における一蠶業試驗場において科學的研究を基礎とし大規模の下に試驗を行つた結果屋外において上簇の出來うる方法を發見した、これによると從來の飼育は屋内を密閉して濕度溫度および外氣に注意を要したので勞力を過當とする非常に多くなるものが多かつたが今度の方法によれば上簇の時は屋外の方が遙に良好で上簇しかも勞力を一切省き大いに安價にするといふのであり、現に一人當り二十貫から二十四五貫、四百貫から五百貫の生繭を生産しうると共に飼育の良好であることを立證しかつ右の如き簡易にしてかつ經濟的なる蠶兒飼育法は斯界の驚異でもあり我國蠶業界にとつて一大福音であるとし、農林當局においてもこれが飼育法について當地の調査試驗を試みると共にその成績いかんを檢討した上全國的にその推奬をなす意向であると

今後特に努力する 移植民指導教育
本年から長崎高商に 貿易移植民一科新設

（東京）移植民事業の獎勵發展に伴つてこれが指導者たるべき人物の養成は特に必要であるが、文部省においてもこの見地から將來の移植民教育に大いに努力するはずである、然して本年度における具體案として目下それ／＼具體案を考究してゐるが、實現の一として長崎高等商業學校に新に貿易科と移植民科の二科を設置する事になり四月より授業を開始する事になつてゐるが、貿易科は修業年限一ヶ年にし中學程度卒業生を收容し、移植民科は本科第三學年級に植民政策と殖民事情の二科を新に加へるもので、獨立科ではなく本科に附屬してゐるものであると、猶文部省では今後移植民事業の擴大を加へるに鑑みて移植民學校の設置或は長崎高商における如く移植民の科目特設等諸種の施設を講じて移植民事業に對する有識者の養成に力こぶを入れるといふのであるから將來我移植民事業も大いにみるべきものがあらうと一般向は語つてゐる

日本と木材（一）
齋藤音作述

一、日本は木材の大入超國

日本は世界まれに見る山國である、國土の一部をのぞいて大部分緑翠をもつておほはれてゐる、特に臺灣、樺太には千古斧鉞を入れざる廣大なる處女林がある、しかし日本は木材の輸入超過國となつてゐる。林業を經營せんとする者はまづこの林材需給の均衡を失しすでに大入超の狀態を叡知せねばならぬ。日本も大正五年までは木材の輸出超過國であつたが同六年から木材不足國すなはち入超國に轉じた、木材の輸出超過國の林價はいちじるしい騰貴を見ないのが原則で入超國の林價はいちじるしい騰貴を見るのが常態である、あたかも米價が米の需給によりてあるひは騰貴しあるひは下落すると同樣のわけである。日本が木材の大入超國であることは、あたかも日本の米作が過年凶作をつゞけると同樣に今後も大入超をつゞける狀態であるといふことはあたかも日本の米穀と同樣にかんがへてよいのである。林業經營者はまづこの大勢を叡知するを要する

我が國の木材輸出入額

年次	輸入額	輸出額	差引 入超	差引 出超
明治三三年	[illegible]	[illegible]	…	[illegible]
三九	[illegible]	[illegible]	…	[illegible]
四二	[illegible]	[illegible]	…	[illegible]
四五	[illegible]	[illegible]	…	[illegible]
大正一	[illegible]	[illegible]	…	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	…	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	…	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]	…
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]	…
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]	…
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]	…
一〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]	…
一一	[illegible]	[illegible]	[illegible]	…
一二	[illegible]	[illegible]	[illegible]	…
一三	[illegible]	[illegible]	[illegible]	…
一四	[illegible]	[illegible]	[illegible]	…
昭和一	[illegible]	[illegible]	[illegible]	…
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]	…
三見込	三一、〇〇〇	[illegible]	[illegible]	…

つぎに木材入超國となつた主因を略記すれば左の通りである

其一、木材需要の激增

一、國富の著増に從ひ木材の消費を著増したわが邦には歐洲大戰の大反動、關東地方の大震災、昭和二年の財界大恐慌といふ三大厄難ありたるにも拘らず國富は左表の如く著増した（內閣統計局調査）

區分	國富總額（億圓）	人口一人當國富（圓）
戰前即ち大正二年末の國富	三二〇	六〇六
戰後即ち大正八年末の國富	八六一	一、五四〇
大正十三年末の國富	一〇二四	一、七四三

又我邦の銀行預金額は大正三、四年頃には二十億圓に過ぎないものが最近は百二十億圓を突破するに至つた國富の激增に伴ひ木材の消費を著増することは當然の歸結である

二、貿易額の著増に從ひ木材の消費を著増した。我邦の貿易額は明治三十一年頃には四億四千萬圓の少額なりしも大正三四年頃には十二億圓に增加し最近數年間は四十億圓に著増して居る、貿易が增加するときは直接間接の商材および通林材等として多額の木材消費を著増する

三、纖維の需要著増に伴ひ木材の消費を著増した。文化の尺度ととなへらるゝ紙類の需要は年次非常な勢で增加しその結果多額の木材を使用することゝなつた今我國における木材『パルプ』の生産額とこれがために使用せる木材とを表示すれば左の如し（農林省山林局調査）

年次	パルプ生産量	木材使用量
大正三年	九萬噸	一二五萬石
同 八年	二四	三一九
同一三年	三六	四八三
昭和三年見込	六三	八六六

四、鐵道軌道の增加に由る枕木の需要の增加、道路の改修延長に由る橋梁材の增加、電信電話電力等の增加に伴ふ電柱の需要等により木材の消費を增加した

五、人口の增加に伴ふても木材の消費を增加した

六、下層民衆の生活向上に伴ひ更に多額の需要を增加した

今農林省調査による用材（薪炭材を除く）の消費額を示せば左の通りである

年次	內地用材消費額
大正一〇年	五三、三五五萬石
一一	五四、四三三
一二	六六、七六八
一三	六六、八〇一
一四	六六、三〇一
昭和一	六六、六六七

即ち五年間の增加額一千七百二十二萬石にして年平均三百四十四萬石の著増である

科學講座
成長に就て（二）
城大醫學部助教授 梶村正義

生物と無生物との成長の相似

成長を形態および、エネルギーの增加なりといふ見解よりすれば、植は生物と無生物とを同じカテゴリーから考へられると思ふ。部に置き來たつた樣に地球はその軌道を廻轉して行く場合に宇宙の塵を地球表面に附着して行く。即ち形態から見れば漸次增加し成長するのである。地球は宇宙引力の司配下にありて自轉するが次第に附着する宇宙の塵も地球とともに自轉の作用を分與してそれ自身がエネルギーを持ちうるにいたる。かくて單一物質のエネルギーはひいては全體のエネルギーとして作用して行くのである。地球はこの附加物質の合同によつて何らのエネルギーを消耗するなしに運動する又宇宙の塵なるものには鐵、酸素、水素等に不飽和な酸素の存在によりて燃燒を起こすのである。」以上の如き物質はすべて生物の現象に全くひとしきものを見出すのである。生物には子をうむといふ現象や胞芽を出す樣ながあるが、結晶體においてもこれと全く同樣な現象を見る事が出來る。結晶は飽和狀態の液が固形化するのに附着作用によつて增殖する。その溶媒より結晶分子が放散されて結晶體に附加するので、もし不飽和液が結晶體に接觸する場合には結晶體は崩れて溶解しはじめるのである。

次ぎに前に述べて置いた生物と無生物との成長の差異において次ぎの樣にいつて置いた。即ち無生物は選擇なしに物質を取入れるのに反し生物は選擇をなすといふ事である。然し無機物においてもこゝに化學作用による選擇現象が成立する。即ち半透膜といふものは二個以上の物質の混合物に對してその或物質を通過せしめ他を通過せしめない膜をいふのである。膠質鐵鋼溶液と黄色血滷鹽溶液とを相接せしむるとき、その接觸面にフエロチアン銅の沈澱膜を生ずる。之は水を通過せしめて溶媒を通過せしめない。之は溶媒に對する淘和であつて附加現象ではない。この膜は新しく物質が加はると、その膜の厚さを增して來る。このコルロイド膜の成長から生物の成長によく似た證據を考へる事が出來る。生物が食物を攝る時は成物は自分の體内に受入れて身體の一部と成る即ち同化をなすが自分に不用なものはこれを攝る事なく避けたり又は身體に一度受け入れる事があつても直に排出してしまふ。この化學的親和力にまつ事であるが、營養分吸收および同化作用は總て今述べて來た二つの物質が溶液内に沈澱膜を形成し然してその膜をある物質の通過を許して他を許さないといふ選擇や又この化學的親和力によるものである。更にこの溶液内にて物質が沈澱して膜を形成しても早溶解出來ない狀態になる事は恰も生物の死を表現するものと考へられる。即ち生物が斷食法によつて生活能力がうせてしまつて死が來るのは無生物の沈澱に似て居るといふ考へである。

かくの如く無機物なるコルロイド膜や地球の成長に關して考へるとこれ等は殆ど生物の成長と似た現象をなすものと見られる生物と無生物との成長についての次ぎの問題は成長から復雜な生物が發生するか又その種屬個々別々の形態に發育を止るかである。これについてここに私は化學的物質の進化に類似點を見出さうと思ふ。即ち含水炭素において單糖類が合成によつて重糖類に成る。その內でも更に複雜な纖糖になる。これ等は常に階級的に合同するのであるが、しかしてその階級にならんだ各階級は各一本の特性をもちうる事より見れば人類が母胎内において生物進化のあらゆる過程をくりかへして最高の階級が成立してゐる事と、その胎内における各階級がおのおの個體として世の中に生を得てゐる事を思ふ時あながちに關係の事を缺くものとは思はれまい。私はある個體が成長する時それが無機物にあれ有機物にあれ、ある限度が存在してこれにまでいたるものであるがこの成長や限度が各個體にほゞ階級的に確定されてゐるものと思ふ。ゆゑに化學式に應じて物質が個々に存在する樣に發生限度によつて動物の種屬の存在を見るものと思ふ。

郷土片々

◇全村の棄權　京畿道抱川郡分村々會選擧に際し、擧て河川改修について陳情せる村民は選擧立會は勿論一人も投票せず。

◇候補者旱魃　普選による村議增加のため新設慶尚南道の中保村や興島では候補者で一軒に親子二人ゾ、當選。

◇命の自己よみ　丸龜市本町[illegible]

◇顏を斬る　大阪府中河内郡布忍村瀧澤要松（二）は酔ひに乘じて電車に飛込み不幸の運母チエおよび實父亥之松を取り傷す。

◇踏み潰さる　茨城縣生れ木村眞次郎（五二）は埼玉縣大宮町の鐵道に酔ひ倒れて寢てゐる上を通行の自動車に轢殺さる。」

◇卯八（二）は捕へ（[illegible]を冗談から口中に入れたところ舌をかまれて即死。

簡保資金と自作農の成績

【東京】農林省は農村振興の目的を以て自作農の維持創設に對する積極的施設として今議會に更に自作農創設維持を提出し從來より更に大規模の自作農創設に努むる事となつたが、從來國庫補助金を交附して自作農の創設維持に着手したのは大正十五年度からであつて、本年度で三年目であり資金は遞信省の簡易保險積立金を以てこれに充てゝゐるが、最近報告された全國の自作農成績は次ぎの如くである。すなはち貸付總額七百八十八萬八千圓創設維持面積三千二百八十二町歩内宅地七十八町歩にしてその區別は

創設面積　三、二二一町歩
維持面積　六二町歩

選擇戸數は六千百二人で、買入數は九千五百六十二人で、一人あたり最高貸し付は四千圓にのぼり、平均は八百三十圓である、貸し付の府縣は東京、岩手、沖繩の一府二縣であつて、この種の貸し付資金および地方は逐年增大の傾向である

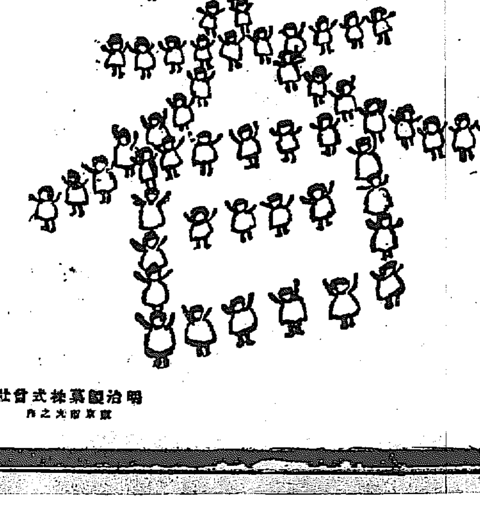
夏物荷揃

蚊帳 各種附屬品
ぬいめなしかや
太陽印 小供かや
愛美かや（六本骨）
虫除裝置 小供寢台

蒲團 座蒲團
夏夜具地 座蒲團地
品位優良値段出精可仕候

相揃候 御申越次第 送呈

西川甚五郎商店
大阪市本町一丁目
電話本町五五六・五五七・五六八



明治リボンキャラメル

明治製菓株式會社
東京市丸之內

本店 京城府南大門通一丁目十四番地
電話光化門長七六〇番 振替口座京城二一〇五番
株式會社 漢城銀行
取締役會長 白完爀
專務取締役 堤永市
支店 南大門、東大門、西大門、本町 水原、大田、大邱、釜山 開城、平壤、平壤大和町

內科胃腸科 腦神經病
北島醫院
京城本町四丁目百五十五番地（電話本局二一七四番）

投網釣具

品質の優良價格の低廉發送の迅速は弊店の誇りなり

投網（四分目 二節岩 八百匁 拾參圓）（五分目 二節半岩 一貫匁 拾五圓）
代金引換料九十五錢 前金送料五十錢

霞網（高サ六尺 長サ三間 三尺二間 參圓四十錢）（高サ六尺 長サ五間 三尺二間 五圓五十錢）
前金送料貳錢 代金引換料拾八錢

漁釣具一式
京城明治町一丁目電報局前
秋岡商會
電本四三九〇番 振替京城一二一五六番
御一報次第定價表進呈

S.MURAKI&CO.
ROYAL

國產唯一 ローヤル印掛時計
一個で孫まで
良い品は結局御徳用です
至上至廉此の四字を目標として製造されつゝあるローヤルは一個で有に親子孫三代の御使用に耐ゆる最優良品に候
御家庭用、店頭用、工場用 學校用 各種取揃
全國有名時計店にて販賣
大阪 合名會社 村木商店

寫眞は「ワタナベ」
本町一・電本三九二二

中西テント商會
天幕 [illegible] 製造販賣
京城驛前
電話本局 [illegible] 振替京城 [illegible]

滿洲

內鮮人の壓迫益々急
傳家甸の朝鮮人に强制的立退き要求

ハルビンにおける支那官憲の內鮮人に對する居住壓迫は日々に募り、遂に傳家甸在住朝鮮人に對し二十七日より五日間以內に立退かざれば强制的に立退かしめると通じ、朝鮮人各戶に對して支那巡警を派して念を押したので、同地在住の朝鮮人約五百名は直に日本總領事館を通じ支那側に嚴重なる交涉をすゝめらるべく依賴するに至つたが五百の朝鮮人は今後の成行が如何に展開するか、たいくに憂慮してゐる、立退要求を受けた者の中には早くも特別市たる埠頭に移るものが續出してゐるが、總領事館側ではなほ事實調査中で直接折衝を見合はせてゐるが、示談的に解決せんと善後策を講じてゐる(ハルビン)

敦化地方も熾烈
家主に嚴重な通告

敦化地方の支那官憲の內鮮人壓迫もまたいよいよ熾烈となり、最近に至り同地官憲は、內鮮人に家を貸してゐる家主に對し、借家人たる內鮮人を十日間以內に立ちのかしめなかつた際は家主を警察署に拘引するとおびやかしてゐる、この命令は吉林省政府民政廳長劉樹桐氏の名によつて發せられたもので、今回の壓迫の根本は、內鮮人の支那內地雜居を許さぬといふ方針に出たものである(ハルビン)

難題の魂膽
飛んだ憶測

北滿における內鮮人の居住に支那側が難題を吹きかけた理由は裏面吉林省政府の命令から出てゐるものであるがその裏面には先に我外務省事務官兼松吉次氏が北滿各地を視察したことに端を發してゐる、支那側は兼松氏が北滿各地を視察した要務は、北滿各地に對し外務省警察派出所を二十八ケ所にわたり增設するといふ噂から、日本の北滿侵略といふ標語と結びつけて兼松氏視察の旅行を支那紙が連日にわたつて攻擊したので、これらのことを考慮に入れ、今回の如き擧に出たものであるらしい(ハルビン)

間島雜俎

◇吉林省公安管理處視察員李長熙氏は目下間島、琿春兩地に於ける馬賊、地方、遊擊隊の銃器、彈藥、被服、糧食等の整理狀況等を視察中で數日前豆滿江から密江を經由琿春管內に入つた

◇百草溝北街の雜貨商支那人常吉功(四七)は數日前何者にか露式中形斧で頭部及び顏面に十數個所を打ちおろされ見るも無慘に殺害され居ること去る二十三日午前九時頃附近支那人の訴へに依り判明したが現場には兇行に用ひたる前記露式斧のある外別に手掛りとなる可きものなく全く龍井に於ける先頭の金岡夫妻殺しと同樣の手口であつた

◇咸鏡南道警務部長の間島視察に關れに『明日御地を視察すべく御邪魔するが到着した際は何分土地不案內の事でもあるので是非共表裏無しに御引廻し願ひたし』之れを聞いた間島總領事館員某の曰く『表裏とあれば特に裏が肝心であらうがさて困つた事は何事も東洋金の高に依つて定まる間閣だからネ』とあつた

◇先頭の龍井大火に火元となつた龍井の名物男島鐵ノ助老(五七)は此の程在住民の心やりで集めた寄附の三百圓餘りから失火罪に依る罰金五十圓を間島總領事館へ納め廿九日龍井出發郷里の居る大阪へ引揚げる事になつたが途中は現金三十五圓で懸りなく大阪へ到着したら殘りの金を渡

全羅北道

金堤品評會 褒賞授與式

金堤郡畜産組合主催の第二回堆肥指導部落品評會並に第一回種牡牛飼育管理品評會第一回種豚飼育管理品評會は三月三十一日午前九時より總督府獸疫調查所において山本技師出張の元に郡內の組合員並に各聯盟主幹參觀者ありて盛大に行はれ午後二時審查を終へ午后三時より郡農會乾燥場にて褒賞授與式を行ひ午後五時閉會した當日の總出品數…入賞者…一等…氏外一名…三等…六名等であつた(金堤)

林兼の製氷と冷藏庫
仁川との合併說

朝鮮の西海岸漁場に活躍する下關の林兼商店では仁川と群山のいづれかに製氷と冷藏庫を設置すべく、仁川府廳に敷地の交涉までなしてをつたが、一方群山では群山水產株式會社がすでにこの事業を計畫してをつたので兩社合併の話が出て交涉を重ねること數回におよんだが遂にまとまらず破談、いづれも個々別々に事業を行ふべく、いづれも群山府の手を經て道知事に、事業認可の申請をなした(群山)

深耕競犁會

非邑農會並に沃溝同業組合主催の昭和四年度深耕競犁會は非邑面所里(非邑驛前)の水田において一日正午から開催した出場選手廿八名は各々所定の位置にて萬全の技術を發揮し盛大な拍手の下に十二時四十分終了し午後二時より同所において賞品授與式を行ひ午後二時半終了したなほ式後肥後技術員の深耕器の實地講演あり盛況裡に午後四時散會した當日入賞者は一等德川常次郎川北同邦雄同新月里陰日煥の二名外二等三名三等十名である(金堤)

咸鏡南道

南浦商議總選擧の跡
物凄い光景裡に未曾有の大激戰

鎭南浦商業會議所議員の改選を見た鎭南浦商業會議所選擧は一日午前十時より公會堂において行はれたが公會堂門前は各候補者の立看板が林の如く立てならべられ運動員は右往左往有權者のかり出しに努め各選擧事務所は有權者や運動員つめかけ酒の勢ひで物凄い光景を呈して居たが場內ではこれに反しテント張の共同休憩所では候補者や運動員が足越同和で愛嬌をふり巡し平和的選擧ぶりを如實に示して居た一しめ切までに二百二十七名の有權者中內地人二名の旅行者と朝鮮人九名計十一名の棄權者があつたのみで二百十六人の投票者があつた午後三時半川添選擧委員長開票を宣し投票の結果總投票數六百四十八票の內無効三票白紙二票有効六百四十三票で當選者は左の十六名であつた(鎭南浦)

四一　三八　三七　三七　三四　三三　三二　三二　二八　二五　三〇　二九　二三　一八　六　二一　二三　二五　一四　一三

合資會社竹本組 象山郁次郎　原田金助　岡部平一　鎭南浦水產株式會社 重枝太策　鎭南浦倉庫株式會社 柳原熊一　伊丹儀平　何村國助　白南斗　李鍾璽　合資會社三益社　高泰和

次點　鎭南浦電氣株式會社　野田良二　森本澤吉　李榮球　李樂鎬

五五　滿洲製粉株式會社
五二　朝鮮酒工株式會社

順川の水組 認可さる

平安南道知事は三月三十日附ではじめて水利組合の設立を認可した昨年四月から從來本府で取扱はれてゐたもの、內蒙利面積二百町步以內のものは知事において認可されることゝなつたもので今回認可を得たのは順川郡殷山面內で從來水稅を徵し灌漑してゐたものに隣接地を加へた約五十町步を蒙利面積とするもので事業費二萬七千圓、組合員三十七名、近く起工式を擧げ本年中に竣工の豫定、組合費は一ヶ年在來田は反當たり六圓六十一錢、在來畓は同六圓七錢以下、現在の同地域內における收穫米は六百八十六石であるが竣工のあかつきには千四百九十六石すなはち八百十石の大增收見込でその價格石十一圓と假定するに八千九百十圓の大增收となるわけであると(平壤)

水產總代會選擧

平安南道水產會の總代會議員選擧は四月一日午後一時より府廳樓上において知事より指名の四十九名の代表者にて行はれたが四時開票の結果左記の通り當選した(鎭南浦)
漁業及漁業權者 第一區 石川熊三、金夢、姜來升 第二區 金炳鎬、宋基範、宋昌周 水產物の製造業者取引業者 重技太策 鎭南浦水產株式會社

慶尙南道

漫畫放送……(七)
漱石を語る檢非違使の惱み
持久戰に入つた五人組强盜事件

◇…冠氣でゐて度胸があつて血もあれば淚もある、どこへころがしても一かどの働きをしさうな人に我慶南の警察部長美座流石君がある、九州の極端は風かはる隼人の國でうまれただけあつて南國男兒の面影があるのは勿論大きな體格の持主であるからブラ下げて居る劍も金剛杖のやうに長いもので、どうみても偉風堂々、現代のやうな小利口な世の中では一寸桁がはづれ單位が似合はぬ處があるそれだけにらみがきくのも事實だ―誰だ矢鱈な山時のやうだと陰口を叩くのは

◇…ところがこの慶南の檢非違使美座流石君が時々支那を說し、漱石を語り古典を誦し、慶州懷古の詩を推敲するのだから面白い、然るにだこの好漢美座檢非違使をして來た地獄に踏んで居るのは例の釜山を騷がした五人組のピストル强盜が爾來杳として行方がわからず天に飛んだか地に潛んだか釜山署員と警察部の總合戰を指揮して草を分けて探してもわからない

◇…ある日しみじみと歎じて日く人力を盡くして天命をまつか、十二萬府民に對する百二十名余の警官では一人當千人である、年から年中戰場の如く働いて居る者だから一人二人の事件だ、人數だつて生き者だから一人二人となるのは當然だ、それに釜山の地形に曲折が多く取締が困難となる、要は持久戰に移つた失

◇…その通り警官諸公は一生懸命働いて居る、焦らず急がず搜査を續けるに限る、時は宿た花が根でなき、水はぬるみ花は咲くゆつくりやりませう(漱石は美座檢非違使)

劇場と常設館新設競願

釜山に劇場常設館の建築が續々となりつゝあるは既報の通りであるが富平町釜山座跡へ新劇場を建築する計畫とは別に大池忠助氏と釜陽金融新吉氏連名にて草梁町の二百七十番地へ二百坪へ木造二階建の劇場を新設する出願を表明中出願し同じく釜山驛前大町藤本太郎氏も草梁町四百十五番地へ敷地百余坪木造二階建にて六百七十名を收容する活動常設館設置を願ひ出で競願となつてゐるが釜山署では

晉州の望月廢業

旅館、料理業および藝妓置屋等を經營してゐた晉州の望月は今回都合により全部廢業する事となり抱へ藝妓は全部休業して他に仕替への交涉中であるが晉州花柳界にとつては大きな打擊である(晉州)

合財袋

◇…平壤衛戍病院一等看護卒內藤(二三)は卅一日大いに飲んで牡丹臺公園に出掛ける途中公園下大同江々岸道路で自動車の通行を妨げ更に制止に來た巡査に抵抗して向ひ反つて取押への上憲兵隊に引渡され醉の醒むるを待つて大目玉頂戴放還さる

◇…平壤府では一日のメートル記念日にあたり本府から送附して來た三萬枚の宣傳ビラ中二萬枚を平壤飛行隊に依賴して空中から撒き一萬枚を自動車で全市に撒き大いにこれが宣傳に努めた

◇…安東縣六番通五丁目智內公司內林元七要藥吉(二三)は去る廿九日來猥しモルヒネの密賣を行はんとして平壤署に取押へられた同人はモヒ一ポンド價格五百三十圓を持つてゐた

◇…去る廿八日午前一時半頃平南大同郡龍山面下九老里農李和潤(六七)方から發火、住宅二棟及び倉庫、豚舍を燒き豚十二頭を燒死せしめ同六時五分鎭火した原因は煙草の吸殼の火からしい損害千餘圓

◇…平安南道順川郡仙沼面館山里舊基面玉外數名は目下建設工事中の平元線である同地方が順川館山間の中間となり列車乘降にどの驛に行くにも二里あるので館一に簡易驛設置方を鐵道局に要望すべく協議中

昌南金融組合增設

昌南金融組合の圓滑をはかるために金融組合增設の計畫をたて居昌郡當局では地方金融組合の活動を中心として二十八日づけにて居昌郡北部方面に新設したこれにて昨年度內に新設金組四ヶ所の施設となつたが四年度には道內適當の地方に約三金組增設の方針である

平安北道

山十と片倉の製絲工場鉢合せ
何故の競爭的態度か……一般に疑問視さる

先に山十製絲會社が新義州に製絲工場新築のため彌勒洞にその敷地として土地一萬坪を買收したことについては既報した通りであるがこの山十製絲に先を越された片倉製絲ではこの報を聞いて大いに驚き片倉組の工場片倉兼太郎氏、平壤出張所小口源一氏等相ついで來新、ステーションホテルに陣取つてひそかに各方面に手を廻し潛航的に活動をなした結果山十製絲工場敷地の隣地彌勒洞街道に添ふた個所の土地を九千坪買込み矢つぎ早に煉瓦を運搬して建築に着手したが急に工場新築に變更した片倉組のこの裏面には平北蠶業の振興を得んがために行はれたものと見られてゐるが、ホテルに訪問した記者に對して、これが交涉に當たつてゐる小口源一氏は

最初から乾繭所設置の目的ではなく工場設置の計畫で道當局とも打合せが濟んでゐたがある時期を待つて發表する筈でこれを秘密にしておくため乾繭所と營業課でもいはれたのだらうこの問題についてはしばらく新聞にも書かぬ樣に

と何故か未だにその問題を秘密にしてゐるが、道當局では、かゝる競爭は絕對に與へたことはないと否認してゐる、これについて一般では、平北の蠶繭は從來山十製絲において購買に當たり多少なり道の蠶業發達に貢獻した關係にある山十製絲と、今更平北の蠶繭收納と競爭的好機とを確信から認められてたのに目をつけて飛び出して來た片倉製絲とに對し、現在の蠶繭では到底二工場に對する原料の供給不可能と明かに知りつゝなぜ許可的態度を續けしめてゐるかが疑問視されてゐる

濫設は考へもの
谷知事談

これについて谷平北知事は語る

そういふ申出ではあつたが私はまだ本道に於ては時期尚早だと答へて置いた片倉で若し當局の了解を得たなどいつてゐるとすれば甚だ迷惑な話だ、私は斷じて了解を與へた覺えはない、府が該工場の新築を歡迎するのは大新義州建設のためには最もいゝ方策かも知れないが道としてはこれ等の工場に對する原料は他にやらず供給してやるといふのが人情である、だが原料のないのに無暗に工場を濫設させるといふのも考へものだ、本道現在の蠶繭では、到底二工場に供給することは出來ない、何れ將來はこの蠶繭增殖獎勵計畫問題も決定しようが、それまでには種々の關係から慎重な考慮を要する問題だ、また私として本道の蠶業獎勵には大いに盡力するが、製絲工場新築などは飛躍しない(新義州)

巡査の鐵砲自殺
料理屋の離座敷て

平北義州警察署管下龍雲洞駐在所勤務巡査千葉縣生れ神崎三郎(二七)は一日午前七時頃義州料亭杉酒家の離れ座敷で鐵砲で自殺をとげた原因は未だ判明しないが署長にあてたかきをきは中味がなく廿八日と非常にしるしあるところより見れば數日前より死を覺悟してゐたことが察せらるゝ同人は今回同郡加山面勤嶺岩駐在所に轉任を命ぜられ二日赴任することになつて去る三十日義州に來て九龍浦駐在所員の送別宴に行きその歸途杉酒家に至り藝妓數名をあげて三十一日もからすでに何となく冗談交りに心中を持ちかけられそうな口吻だつたので警戒してゐたもので藝妓は龍日も流通してみたものでまた自殺されたとなれば校にあてた遺書が發見されたが當局が發表しないので內容は判明しない因に同巡査は三十一日付で免職となつた(新義州)

木材商組合總會

新義州木材商組合では二日午後四時から三國澗花樓で總會を開き八日盛大に創立十周年記念の催しにつき協議する所があつた(新義州)

體育協會幹事會

平安北道體育協會では卅日午後一時より安東縣金谷園において幹事會を開催し昭和四年度歲入出豫算および公認昭和二年度歲入出決算および公認競技使用規程案山崎會長に記念品贈呈の件等を議し午後四時散會したが出席者は伊藤會長以下十八名であつた(新義州)

公設グラウンド 使用料規定

平北體育協會は公設グラウンドの使用規程を左の通り定め四月一日から實施した(新義州)
▲使用料 一回五十錢 ▲使用日 日曜祭日は一圓 ▲使用者が入場料を徵收する場合は入場料五十錢以下の時は五圓五十錢以上は最高入場料の十人分をとる

指紋から前科が判る

新義州警察署では去月廿六日竊盜事件の嫌疑者として宣川郡宣川面北洞林炳植(二七)を指紋により前科五犯の曲者とわかり同時に平壤刑務所に服役中假出獄してゐたことが判明した(新義州)

昨年中の雜穀收穫高 百三十萬石

平北道農務課の調査による昨年中の雜穀收穫高は總七十萬四千三百八十石で前年に比し二割一分の增收ヒエは十二萬七千四百六十四石キビ一萬六千百十九石、蜀黍十一萬四千七百十七萬石、玉蜀黍三十二萬八千三百四十八石である(新義州)

待合室でお產

平北義州郡白馬面內居住黃鳳陽妻金氏(二七)は三十一日夜夫とともに鎭東方面に出稼せんと途中新義州にて下車したところ俄に產氣づき驛の待合室で女兒を分娩し大騷ぎをしたが驛員と警官が產婆役を務め朝鮮人宿に無事送り屆けてやつた(新義州)

野球後援會 役員全部重任

新義州野球後援會においては廿九日午後七時半より新義州公會堂において打合はせを開き役員の改選を行つて午後十時散會したが役員は全部重任と決定した

咸鏡南道

初等教員大異動
總數五十名 新任十六名

成南初等教員異動は三十一日付左の通り發令された。總數五十名の內新任十六名で退職者はない(成興)

▲黃孝根元山二普より西湖普▲李鉉範成興二普より天安公普▲李道榮成興女普より新上公普▲尹宗熙五老公普より文川公普▲李永芳新上公普より永興公普▲韓貞淑新上公普より三水公普▲金栽鼎永興公普より成興二普▲金永熙成興公普より洪原公普▲野上猶久態澤公普校長より新坡公普▲李桂燮洪原公普校長より▲芝李雄新興公普より▲韓希均新浦公普より新昌公普▲知淑北靑公普より北斗公普校長▲原次普宋炯校長より定平公普▲韓長淳利原公普より泥谷公普▲李耀性新昌公普より天興公普▲蔣仁錫北斗公普より利原公普▲河村稔下碣公普校長より端川公普▲韓昌欽天南公普より三水公普▲鄭南柳三水公普より成興二普▲松井岩之進新坡公普校長より北靑公普▲原川培化公普校長より洪原公普▲鶴田俯長津公小校長より一甲山公普より甲山公小校長▲白金用惠山公普より豐山公普▲田所頼安邊公小校長より興公小▲矢野武甲山公小校長より成興公小▲野崎武夫成興公小▲藤田龜吉新任元山一普▲安成鐘新任元山一普▲陳彩國新任定平公普▲軍衛新任惠山公普▲本田德芳新任雲林公普▲大道源之新任長津公小▲武田勇新任新興公普▲原武雄新任興南公小▲中島キモエ新任成興公小▲福島嶋新任北靑公小▲白銀波新任西湖公普▲池雲行新任高原公普▲松木文人、絹山光新任成興一普▲安川榮大(休職)▲其盜復職新上公普▲成興甚元上普より長津公普▲金庚湘洪原公普より元山二普▲田中未太甲山公普より永興公普

咸興西湖津 列車時間變更

咸興西湖津間列車發着時刻の內五六一列車と五六二列車は四月一日から左記時刻によつて運轉のことに變更された(咸興)
▲午前六時五分咸興發、同七時三分西湖津着▲午前七時十分西湖津發、同七時四十一分咸興着

咸興花の日
愛婦支部の主催で

咸興愛婦支部では四月三、四の兩日武德殿で恒例の花デーを催す珍しい美しいそして安い草花、鉢もの、種子、園藝用具まで取揃へ盆石大會も兼ね每日午前十時から午後三時まで開場のはず(咸興)

電話番號變る

既報の通り咸興局電話番號の內初めの五〇番と第二號交換臺以下の七〇番とは全部七百番に繰下げ五〇番まで七〇〇番から七〇九番を七一〇から七二〇番を七二〇番といふが如く號の初二字を轉倒して新番號に採用四月一日から實施することになつた(咸興)

忠淸南道

警察官大異動
三十一日附發表さる

新年度における內務および警察吏の異動を豫想されてゐた忠淸南道では去る二十五日附論山郡庶務主任大隅讓氏の依願免官をはじめとし又卅一日附左の如く第一次の發表あり第二次內務系の異動も近く發表されるはずである(公州)

依願免本官 論山郡庶務主任 大隅讓
依願免本官(三月二十五日附) 舒川郡庶務主任 土橋貢
依願免本官 瑞山署長道警部 宮城計市
保寧署長同 鹽谷勘太郎
青陽署長同 內田豐三
命保寧署長 洪城署長同 秋吉澄夫
命洪城署長 衞生課同 奧本治
命瑞山署長 高等課同 尾崎長之助
命青陽署長 高等課同 守屋實
任道警部補 保安課道警部補 甲元照三
任道警部補命公州署勤務 竹田佳補
任道警部補命衞生課勤務 道巡査 大平重太郎
任道警部補命溫陽署勤務 同 辻訓
任道警部補命洪城署勤務 同 淀川
(以上三月三十一日附)

昭和幼稚園開園式

一日午後二時から天安大興寺講堂において昭和幼稚園開園式を擧ぐ開式主金管察頭氏の式辭後同會の經歷及唱金寶氏の祝辭郵便局長と式辭あり來賓として郵便局長、神本金日支局長、驛長、面長、警察署長、香川地方法院長、支局長、郡守等の祝辭に次いで保護者總代として西氏並に宋昌淵氏の希望監督長片桐氏の挨拶金寶氏の謝辭並に附式のみつおよび村上タミ邱和井一枝三好等ありて退場境內舊舍にて師と保護者との懇談會があつた(天安)

地方集會

◇安東地方事務所長招宴 粟野、井上兩新安東地方事務所長は三日午後六時より在住官民有力者および新聞記者をすみれに招待して盛宴を張つた(安東縣)

◇送別宴 安東縣では滿田領事、大津地方委員會議長、細ノ口商議副會頭が發起人となり井上、粟野新舊安東事務所長の歡送迎會を四日午後五時半から安東公會堂において開催する(安東縣)

地方人

▲西田ノ總市氏(馬山實業家)一日到釜山へ
▲田中淸嘉少佐(釜山憲兵分隊長)赴任挨拶のため一日馬太郎京城へ
▲松原木社員告部長 一日朝大邱
▲小西晴海氏(本社大邱支局長)同上
▲洪思北慶興官 內地出張中の處卅一日歸任
▲須々木棚次郎氏(大田實業家)卅一日京城へ二日歸田
▲中島深氏(大田辯護士)同上

滿蒙視察記
吉原生

◇鬼哭啾々今なほ當時の壯烈を髣髴せしめるものは旅順の戰蹟である、旅順港は今から四十余年かの有名な露艦隊が軍港防備のため威海衞とともに軍港としたもので港は東西二港に分れ雨水の會して外海に通ずる一條の水道はいはゆる旅順口でその幅僅に二百七十三米突に過ぎないが水深く大艦巨船の往來自由で左が有名な黃金山砲臺右が老虎尾半島に扼せられ背面は群岳重疊天然の墻壁をきづき防守に易く攻略に難き要害の地で日露の戰に死線を越へた忠勇なる帝國軍人の慘害を想起せしめる

◇三十八年一月一日遂に難攻不落たる旅順の金城を占領し日章旗高く半空にひるがへつた當時の慘苦と國を擧げての歡喜は國民のひとしく記憶を去る時は出來ない

◇この旅順の要塞戰に參加した我陸軍人で名譽の戰死を遂げたわが將卒は實に二萬二千七百十九人、英靈は永へに白玉山上の納骨祠に合祀され表忠塔とともに千古にその赫々たる武勳を傳へてゐる當時の慘苦を想ひ涙として眼前を去らず、轉感慨深し

鐵道野球戰

鐵道局大田工務事務所同運輸事務所の野球試合を三十日午後一時から鐵道グラウンドで擧行したが七對七のスコアで無勝負となり追て決勝戰を行ふ豫定本年度勝戰として多數の應援で賑つた(大田)

大田の記念植樹

今三日は神武天皇祭の祝日……記念植樹デーで全鮮を擧げて一齊に植樹が行はれる大田郡、面にては三日午前十時大田神社に集合神社境內招魂碑、中學校並に女學校前通りより神社までの道路大東川堤防等に櫻、槐、コノデガシラ數千本を植栽する事に決し官民有志多數出席のはずである(大田)

水組評議員選擧

大田郡儒城大津水利組合では這般組合總代會を開き評議員の選擧を行つたが總代八十二名中出席四十四名左の六氏當選した
高橋公政、長尾要八、崔錫重、金教與、黃教榮、栗田萬久

見は二十五名である(天安)

確實有利 くつ下製造機械
クツ下製造は家庭副業としても最も確實有利な事業なり故に需要大なるが故に年中仕事が切れる心配なし製品永久に買受す●機械は堅牢破損の憂なく使用簡單な寄宿舍等でも遠方の方には實地を懇切に教授します●詳細案內書進呈
大阪市港區千代見町四(市電池山町停留所前) 靴下・製造卸 巴商會

自動便口閉鎖器
全國販賣代理店募集
東京、大阪、京都、名古屋、北海道、臺灣、朝鮮、滿洲各縣下一店代理店設置ノ事
大阪府保安課長及衞生課長ノ推奬ヲ受ケ現代適應確實有利唯一ノ事業發明品ノ機械
新案特許第一二二五八九號 自動便口閉鎖器
住宅改善ノ第一步・便所衛生保安裝置ノ大革命●惡臭ノ發散蚊蠅ノ出入口防ケ●盜入ノ侵入ヘ絕對ニ不可能●而モ在來ノ舊式便所共使ニ取リ付ケ得ル簡易ノ裝置●淨化器ノ如ク水道ヤ多額ノ入費ヲ要セヌ美麗的デ値モ安ク民衆向デアル
明細ハ御照會次第回答
製作發賣元 大阪市南區大和町二〇 合資會社 大和商會 電話南四五三五・振替大阪六四四二四

胃酸過多症及胃潰瘍
ドンナ不治の難症も根本的に治る此の靈藥を知らずして苦しむは愚也
あらゆる治療と他藥で効なくして惱める方へ キツト數百の口が參ります 說明書進呈切手二錢要
藥價一圓五拾錢、六圓 御注文は病狀を記し御送金を乞ふ送料無用 御試あれ
神戶市加納町五丁目 振替大阪八三八二〇番 日東製藥研究所

試驗地獄を突破して
御卒業御進級の御祝として最適 本品御買上に依り遲刻御無用 京城の最優秀品
クローム側九型十五石入アンクル最高級クレオパトラ 金拾四圓也
クローム側パリス八型十五石入アンクル最高級新案機械 金拾參圓也
新流行金針金浮文字 金拾貳圓也
石入アンクル高級船來機械 金拾貳圓也
新流行金針金浮文字 金拾五圓也
正十八金側八型十五石入アンクル高級船來機械 金拾六圓五拾錢也
◎時計には高級リボン及び美麗サック添附致します。
◎機械は何れも滿十五ヶ年間保險付不向の節は返金致します。
大阪心齋橋北二丁角 時計直輸入商 中西白牡丹本店
代引送料 內地三五 滿鮮五五 前金送料勉強

中風病 動脈硬化 人助け 大喜こび 療養書進呈
日本中で一番有名な當家中風藥は多年苦心研究心血を傾注し創製せる名藥だけあつていかなる中風も意外に早くよく治療に手を盡したさて家內一同大喜びの實例多し此會を切拔き御申込あれば秘藥を詳報すると共に療養書を無代進呈
兵庫縣明石市中町九 加古中風藥本家

特許 ライツエアル療法
求職者へ 難病者へ 特別講習生募集
あらゆる心身の惱みある人々を救濟せんと念願を以つて研究完成されたる生活研究社のライツエル心理療法
絕對的權威○類例なき有望新職業○開業援助
物理化學の原理と心理學の精髓綜合科學的温熱刺戟療法講習○希望者男女を不問致姿ある方歡迎 講習期間十五日以內但し講習無料
解說書郵券十錢送れ
大阪市天王寺東門南一丁東入生活研究社內 特許 ライツエル療法研究所 電話天王寺一三九六番

誰でも自由に出來る
姙娠調節
多產や病弱の方が一時的姙娠せぬ樣
(A印) 舶來の妙器 ペツサリーム
又子供を適當に產んで强く育て上げ更に充分の教育を授けたい方本品で調節せらるれば…
東洋總代理店 柴田商店輸入部 振替大阪三四五九九番

月やく
トマリ四五ケ月以內キツト安心できる効果確實の流下作用にて安心で目的を達する
村十田製藥所

本欄特別廣告取扱 大阪市天王寺區逢阪上之町三五 大阪淡路町三 浪華廣告社

京畿道

仁川府協【第八日】
一瀉千里に片付く

昭和四年度仁川府歳入出豫算其他に關する仁川府協議會第八日は一日午後三時から府會議室において委員會開催
鄭世澤、張錫佑、金用勳、李彰陵、鄭順澤、吉田、村田、河野、實德谷の諸氏出席、寺島府尹より委員會における要望事項につきそれぞれ說明をなしたが連日の委員會において問題となつてゐた府營避病院に要する內科醫設置の件について府において適當の考慮をなすことゝなりついで船舶給水につき寺島府尹より給水業務に從事してゐる海事會の給水收入は二萬五千余圓で此中會では大なる利益を得てゐるのであるがその利益は勤めるものである、然しながら給水事務は府が直營すべきものであり近く水道條例を改正して水道料金の値下げを行ふ計畫であるがそれまでは從來特別に一立方米二十錢で支給してゐたものを本年は現行規の最低料金の二十五錢に改正するものであると說明す
▲村田氏　船舶給水によつて海事會は相當利益を得てゐるがその利益は總て海員の救濟及優遇に充てゝゐるのであるから命令改正まで從來の通りの料金で支給しては如何若し右に支障あらば補助を與へては如何
▲寺島府尹　公の造營物より個人が利益を受けるが如きは條例の根本精神に違背するものと考へる、尚上級官廳より嚴重なる命令もあることとなれば本年は現行法規の最低料金を以て豫算を組んだものである、補助の如きは別個の問題で水道料金と何等因果關係なし
と頗る明快なる答辯をなし次いで避病院內科醫設置補助、共同洗濯場、消防組頭手當等について意見も出たが結局午後五時半本會議に入り委員長より委員會の修正決議および要望事項として

修正決議
一、歲出經常部第二十六款接待費二千五百圓を三千五百圓に修正
一、歲出臨時部第六款公設市場費二萬圓を一萬九千圓に修正

要望事項
一、現に道路を使用し居れるものに對し何等の手段を服せしめず且使用料を徴せざる者多し速に相當處置せられたし
一、町費を以て特に町內の美觀を添へ町の繁榮を計る目的を以て御大典當時より街燈を建設然るに府は其の建設せられたるを奇貨とし從來府に於て建設し居れる街燈を悉く撤去せり斯の如きは町民の期待に背くの甚しきものなり
一、傳染病院に專屬の內科醫を設くことは府協議會の要望にして昨年も之を主張したるものなり然るに今以て實現せざるは遺憾なり速に之が實行を期せられむことを要望す
一、臨時部第九款調査費中に家屋調査費を計上しあることは異議なきも先年同様の調査ありたる際府民に於て登記又は所有權移轉の手續を爲すに當り既登記のものと差異を生じ爲に登記を了し得ざるものあるに至れり斯の如き不便を生ぜざる様特に注意せられむことを要望す
一、補助費に於て在郷軍人會に對する補助を考慮せられたし
を報告し寺島議長より修正決議に贊成し要望事項については贊成又は考慮する旨を述べ
歲出經常部在郷軍人會補助二百圓增、接待費千圓增、臨時部仁川病院補助五百圓增、海水浴場費六百圓增歲出臨時部市場建設費千圓減海水浴場納涼設備費三千五百圓減府年訓練所費千三百圓減に修正、しかして歲出二千三百圓增、歲入三千八百圓減差引歲入超過千五百圓は家屋稅を輕減し余剩は豫備費に繰入れることに修正の上第二讀會に移し三讀會省略、歲入出豫算は可決確定した、次いで
諮第九號　仁川病院委託經營契約に關する件
諮第十五號　府營水產物賣市場用地及民營冷藏庫用地造成のため公有水面埋立出願の件
諮第三號　府稅特別所得稅條例廢止の件
諮第四號　府稅條例中改正の件
諮第五號　基本財產處分の件
諮第六號　桃山公園の一部の使用廢止並不動產處分の件
諮第七號　道路及公園地使用條例中改正の件
諮第八號　月尾島公園貸與の一部使用許可に關する件
を附議し異議なく二讀會に移し三讀會省略いづれも一瀉千里に可決確定し午後五時五十分閉會した（仁川）

贋造十圓札　仁川で發見

卅日仁川府宮町岩崎時計店より花房町郵便所へ預入した紙幣の中に十圓の贋造紙幣が一枚發見同郵便所長池田勇造氏より仁川署に屆出たので仁川署では犯人搜査に着手したが岩崎時計店では新學期開始のため大繁忙の時期で誰から受取つたものか全く不明である（仁川）

鐵で詐欺

仁川府松坂里一八七宋日鳳（三七）は昨年十月十七日仁川府萬石町一二五牛肉商林次鉉に對し今鐵を買入れ置かば二ケ月後には莫大な利益があるが京城に七八百圓の鐵が現れなれば四百五十圓で手に入ると言葉巧に欺き同人より四百五十圓を詐取逃走中仁川署に捕へられ一日檢事局送りとなつた（仁川）

森信汽船の割引

森信汽船株式會社では朝鮮博覽會を期し博覽會開催中の割引と引換により左の通り運賃割引を行ふことになつた（仁川）
▲割引區間　江華線、唐津線、延安線、瑞山線、牙山線
▲割引率　個人の場合、出品人三割、關係職員二割、一般觀覽人割引なし
▲割引期間　出品人三割　期間一割五分乃至三割
▲割引期間　出品搬入出、出品人及關係役員、一般觀覽人により區別あり

大鐘商事創立總會

昨秋沈宜淑、李彩儀、金相勳氏等が計畫したシルケット製造その他の事業を目的とする資本金十五萬圓の大鐘商事株式會社は三十日松林里の創立事務所において創立總會を開き創立經過報告および役員選擧を行つた、役員左の如し（仁川）
取締役社長沈宜淑、專務取締役李彩儀、常務取締役金相勳、取締役劉晳浩、安鍾弼、崔善益、監査役劉君星、徐相賓、姜錫祚

開城の記念植樹

三日の記念植樹日に開城郡松都面では午前十一時から面內南山町南山の部分林內で記念植樹をすることになり植樹後鐵道公園で野遊會を開く由である（開城）

食器を詐取

開城郡北面食浦里黃桂玉（二七）は二月廿日午後五時頃、南本町貸貨商方で貸借りするものゝ如く裝ひ鍮製食器三十五個と陶器製食器三十個を騙取したがこの程捕へられ一日檢事局に送らる（開城）

慶尚北道

五人組強盜　大邱へ潜入か
司法係頓に緊張す

大邱署司法係では三十一日來頗る緊張し各刑事は晝夜の別なく各方面に出動何物かごく秘密裡に搜索してゐるが右は去る十三日釜山府凡一町松永方を襲つた五人組ピストル強盜の一味が大邱府內に入り込んでゐるとの情報に接しての搜查であるが先般釜山署より刑事が來邱し大邱署員と協力一名の有力犯人を檢擧しひきつゞき同人の犯人全部が府內に潜伏してゐるのではないかとも見られてゐる

飯田校長の留任運動か　育英會員が動搖す

慶北道教育會の大異動については昨報の如く約三百名にわたる未曾有の大異動であつたが休職退職者のうち大邱山小學校校長から金泉普通校長へ轉出した飯田氏の如きはその最も甚だしきものとして見られてゐるから奇異の眼をもつて見られてゐる折柄大邱府會議員に大邱學校組合の會議員が先づ動搖し寄りより協議中で今明日中には留任運動の擧に出でるべく見られてゐるが

知事一行　旱害地視察

今村知事は衛生內務部長財務部長後藤婦人會大邱支部長知事夫人一行は三十一日早朝來蓮城地方の旱害地視察をなし午後五時頃歸邸した（大邱）

一千圓寄附　競馬會から旱害民へ

大邱競馬倶樂部は三十一日役員會を開き四月廿七日から五日間大邱神明で春季競馬大會を開くことになつたが今年は特に旱害民の窮狀に鑑し利益金の內から一千圓をさいて寄附金として贈ることになつた（大邱）

長尾氏視察

大邱商業會議所で目下軌道敷設中の東京鐵道家長尾半平氏は一日午後五時三十五分來邱鐵道ホテル樓上で府尹、會議所、および府內各方面の有力者と晩餐を共にしたが二日は道土木課の案內で軌道敷設出願の各道路を視察した（大邱）

入學式

大邱府內各學校の入學式並に始業式は一日各校それぞれ一齊に行はれた（大邱）

全羅南道

光州學組豫算會議

光州學校組合にては三月卅、卅一の兩日同組合事務所において組合會を開催し昭和四年度歲出入豫算につき審議した、本年度歲出入豫算は經常部にて就學生徒增加に伴ふ學級增加の經費その他にて三千二百七十圓を增した臨時部において二階建教室新築費において二萬七千五百圓を新たに計上したるとその他にて前年に比し三萬七百五十圓を增加したがこれに對して歲入において今回に戶別割を增徵するは困難の事情あるにつき地方費より八千五百圓の補助を受け不足額は組合債により補塡する事となり總て原案通り可決した昭和四年度光州學校組合歲出入豫算は左の如し（光州）
▲歲入金十萬三千八百三十三圓
▲歲出金六萬八千六百十七圓經常部金三萬五千二百十六圓臨時部合計十萬三千八百三十三圓

硫安の使用增加

木浦府內の日糖肥料特約店は四軒であるが今春の硫安販賣高は七、八千トンの見込で昨年に比し一千トンの增加である、原因は此地方奥地農家の需要增加と特に海島方面に硫安使用者がぼつぼつ出た爲である（木浦）

店員表彰式

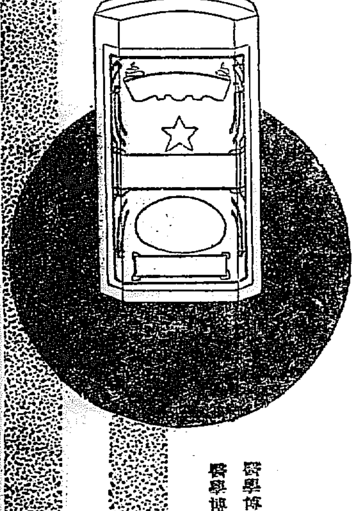
木浦商業會議所主催の第十六回店員表彰式は三日午後二時から同所樓上で擧行今回受彰者は五十一名その內二十年勤續一名十五年勤續二名十年勤續十二名五年勤續三十六名である（木浦）

黃海道

叺と堆肥　功勞者表彰

黃海道農會主催叺優良品多產者および堆肥功勞者表彰式は三十日午後一時沙里院面事務所樓上において擧行堆肥については日高技手叺については兎澤技手各審查報告をなしてそれぞれ表彰狀および賞品の授與あり高瀨農會長の式辭について知事代理相川道技師の告辭および農校長の祝辭ありて午後三時盛會裡に散會した叺優良品多產者一等四名二等六名三等三九名および堆肥功勞者は萬泉面崔宗末、吉士城面金興駿、文井面李宗韓の三名であつた今本郡における大正十三年以降年度別叺生產額を示せば左の通りである
大正十三年三萬二千枚、同十四年十三萬四千枚、昭和元年二十四萬九千枚、同二年二十三萬枚、同三年十六萬八千枚
因に昭和元年の二十四萬九千枚を最高に以下生產額の減少たるは河川改修工事の人夫に出稼きしたると叺價格が下落せし爲である

EXCELLENT TONIC
BLUTOSE



補血強壯
鐵蛋白化合製劑
ブルトーゼ

生體は『鐵』なくして絕對に生活する能はず
血液の形成不足を補充增大せしめ機能及組織の發育を整調亢進せしむるものは『鐵』なり

虛弱、貧血、榮養不良は諸種疾病の因をなすものですが之れ即ち血液缺乏による抵抗力の減退であります然しこの血液の新生補給を充分ならしめ根柢より體軀を改造せしむるのはたゞ鐵劑の使用あるのみにして之れ如何なる學說も否定し能はざる事實で實に諸種疾病の徹底的驅逐法であり體質の根本的改善法であります

虛弱　貧血　病中病後
諸病恢復期　腺病質諸症　消化不良症
腦神經衰弱　結核性疾患　姙婦授乳婦
動脈硬化症　氣管支喘息　皮膚病疾患
特に外科的及び疾患出血に基因する衰弱

		半ヶ月分	一ヶ月分
虛弱、病後衰弱、神身疲勞、月經不順、小兒發育不全	單味ブルトーゼ	二・〇〇	三・二〇
神經衰弱、貧血、衰弱過度、榮養不良、神經性喘息に	アルゼンブルトーゼ	二・三〇	三・七〇
腺病質諸症、貧血、佝僂病、梅毒性貧血、肋膜炎等に	ヨードブルトーゼ	二・三〇	三・七〇
諸種疾患後の衰弱、食慾缺損、貧血、姙婦授乳婦に	キナブルトーゼ	二・三〇	三・七〇
肺結核、氣管支カタル、百日咳、喘息、食慾亢進に	グアヤコールブルトーゼ	二・六〇	四・三〇

本劑は何れも芳香美味にして毫末の副作用なく絕對に茶・珈琲の飲用を妨げず

醫學博士　小田俊三先生著「呼吸器病の養生法」
醫學博士　原田　隆先生著「姙產褥婦の衞生」
御申越次第進呈

說明書・醫家實驗報告集進呈

藤澤友吉商店
本店　大阪市東區道修町二
支店　東京市日本橋區本町
支店　京城府西小門町四二

B—108

近頃
どうして斯う仕事がグンぐと進捗して行くのだらうと調べて見たら皆ライトを使つて居る結果と判明！

ライトインキ

チヤムピオンインキ本舖
篠崎インキ製造株式會社
東京・大阪・長岡

朝鮮窒素肥料株式會社指定旅館
赤田屋
咸南興南驛前

入院隨意
高山太陽燈 紫外線療法
內科 小兒科
上野醫院
院主 上野和夫
京城黃金町一丁目 電話本局二五五番

山口銀行
京城支店

洗練せる 京城荷札
知らず識らずの中に染めて頂いたものは異なものと好んでも
本町四丁目

仁川汽船出帆

●海州行　江華、甲串、裔相經由　隔日出帆
●延安行　草芝、甲串、鐵山、星湖、姑美浦、仁士里經由　隔日出帆
●仙掌行　澳津、當里浦經由　隔日出帆
●德積島行　每月十回以上出帆直行　瑞山行自動車連絡取扱
●唐津行　每月九回以上出帆直行
●靈興行　龍遊島經由　每月八回以上出帆
●外浦行　（江華島迂航）喬桐、仙水、乾坪經由　每月十回以上出帆
●周山行　（水原郡）靈興島、大阜島經由　每月十回以上出帆
各沿岸行帆船積荷物取扱　鐵道局貨物取扱●特設部
仁川府港町（築港前）
仁川汽船株式會社
電話六一〇・一四〇番

定期出帆　朝鮮郵船

博多航路
●芝浦丸　四月八日　西鮮各港經由博多行
●金剛山丸　四月一八日　北鮮各港經由博多行

濟州雄基船車連絡船　咸北丸
濟州發　每偶數日　午前十一時
雄基發　同　午後五時
雄基發　每奇數日　正午十二時
濟州着　同　午後六時

○仁川出帆（代理店國際運輸仁川支店）
東京行　長壽山丸　四月七日
大阪行　漢江丸　四月四日
長崎三角鹿兒島行　羅南丸　四月五日
木浦行　昌京丸　四月一三日
海州行はくてう丸四月五日午後九時半　たか丸四月四日午後一時
鎮南浦行　盛德丸　四月九日
大連青島行　會寧丸　四月四日
釜山上海行　平安丸　四月一三日
大連行　羅南丸　四月一八日

○木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行　長壽山丸　四月九日
大阪行　漢江丸　四月六日
濟州島行　統營丸　四月六日
多島海行　統營丸　四月一一日
仁川行　昌京丸　四月六日

釜山上海行　平安丸　五月六日

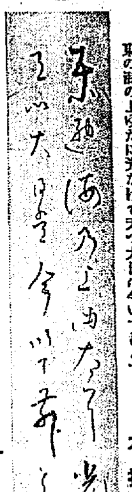
○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
東京西鮮　長壽山丸　四月一一日
東京北鮮　釜山丸　四月七日
大阪西鮮　漢江丸　四月八日
大阪北鮮　吉川丸　四月六日
長崎三角鹿兒島行　羅南丸　四月二七日
大阪（釜山）大阪線行　盛鏡丸　四月一日
北鮮行　京畿丸　四月七日
浦鹽行　金剛山丸　四月九日
上海行　平安丸　四月一九日
鬱陵島行　慶城丸　四月七日
江原道行　忠清丸　四月六日
濟州島行　咸鏡丸　四月七日
宇品大阪行　立神丸　四月一五日
濟州元山經由直行　立神丸　四月四日

○元山出帆（代理國際運送支店）
東京行　釜山丸　四月五日
大阪行　長白山丸　四月一〇日
大阪沿岸經由　間島丸　四月九日
江原道行　濟州丸　四月六日
舞鶴敦賀　白頭山丸　四月一四日
雄基行　漢江丸　四月六日
浦鹽行　金剛山丸　四月一一日
宇品大阪行　立神丸　四月一三日
濟州直行　立神丸　四月六日

●日本郵船出帆
歐洲行　北野丸
桑港行　天洋丸
濠洲行　安藝丸
▲右之外各地共臨時船ヲ配船致シ船腹ノ御需ヲ取計ヒ居候

朝鮮汽船出帆廣告
●釜山出帆（取扱店釜山回漕店）
麗水行（急行）各港寄港　每日前十一時
麗水行　各港寄港　每日後一時
木浦行　各港寄港　隔日後一時
馬山行　各港寄港　每日前九時
統營行（急行）每日夜半
浦項行　各港寄港　每日後十一時
方魚津行　各港寄港　每日前十時
●木浦出帆（取扱店山田回漕店）
釜山行　各港寄港　隔日後十時

京城南大門通り　朝鮮郵船株式會社
電話本局四一九五番
釜山支店　大倉町
元山支店
仁川出張所
下關代理店



東の海の上ゆたに光なげて天つ大日は今いでむとす　石搏千亦氏筆

京日歌壇　題『川』―（一）　尾上柴舟選

秀逸

川風を食む納屋の戸のきしる音いたつきの母未だ眠まさず　韓恩　山内虎雄
雪解けて水増す川の飛石を通學の兒等はしやぎ渡る　京城　谷　柳前
要柄みて我育つる子强からず小川渡るにあとずさりする　京城　仁志村照三
ついくと河底の砂に動く影つばらに見れば魚あまた居り
秋の日の染み透りつゝ河底の砂にかげりて水の皺見ゆ
陽が射せば河床の砂についくと影を引きつゝ魚遊ぶ見ゆ　水原　美島翠雨
凍てつきし川を渡ればところどころ穴あきてをり魚釣りたらし
川原のいさごの上に鶴の足跡ならしながくつゞける　京城　小松原嚴氣櫻
靜かなる入江の盛り壁たけて蒸汽船ながく笛ならしくる
國境の日ざし明ければ川口の潮目ゆる波きはやかにみゆ

海の印象　福田正夫

小さい時から海に親んでゐる私にとつては、故郷の海――私は相模の岸邊に生れた――ほどなつかしさを感じさせるものはない。

そこには、貌はこまかいけれど、裸足になつても足跡につかないほどの清い砂つゞきの濱があり、白い波がしらがいつも汀に鳴りひゞいて崩れてゐる。

朝早く、そこは賑になるとしらす網がひかれる。

網が沖元から、六七町の沖に向つて半圓をゑがいて網をおろすと二町位の間をおいて、まづ綱が一本づゝひかれはじめる、見てゐると六七人づゝ、それも漁夫にすぎないのが、あちらこちらから淵遊の人達、主として若い娘達や中年増が多く集まつて來て、男は腰にざるをつけ子供の中には手をかぶつてゐる者も多い。それらが段々にとりついて、綱もまた少しづゝせばめられる。

やがて網がふとい綱になり、それが段々こまかになつてくると、人數も三十人位づゝまでになる。上までひいては背に下り、また上までひいて下る。そしてしまひに網がずつとせまくなると、波にうかんでゐる袋先のうきのほとりに船でみはつてゐる漁夫が手をあげる。

『漁があるよ』

娘達は急に勇み出す。

そして最後の努力で、漁が多ければ多いほど綱が重く、波のひく時には彼等もよろ／＼とひかれて、それでもやがて袋が上がつてくる。そしてその時分になつて、太陽がぬつと海の上の雲の間からさしのぞく。

彼等はまづ網の始末を手つだひ、多くの手でそれを砂の上にほし、更に船を上げてから、袋をひろげる漁夫のところに集まつて獲物を持參のざるやびくにわけて貰ふ。

のぞけば寸に足りない水色の白魚がピチ／＼とはねてゐる。彼等はそれを持ち歸つて、朝の味噌汁に入れ、或はゆでゝそのまゝたべるので、漁がもしなければ、不平もいはずに空のざるをさげて歸つてしまふ。

網に大きい魚の這入ることもある。

『うつてくれないか』

さうたづねてみたまへ、漁夫はめんどくさうに、まるでほどこしてでもくれるやうに、高い價をつけてわけてくれるが、かなり金を出しても、網をひいた者ほどにはくれないし、漁の少い時なら、はつきりことはられてしまふ。

で、もしピチ／＼とはねてゐる白魚やそのほかの魚がほしいならば、水にぬれて網をひくにこしたことはないので、誰でもいゝ勞力に對して一朝だけの報酬はわけて貰へるのである。

故郷の海邊を憶ふと、そこは月によく、淋しく波は荒いが水は清らかであることを思ひだす。が、深く心に殘つてゐるのでは、白魚網をひくその足どりのゆるやかさとあけはなれて美しい海の、そしてそれらの影にさしてくる太陽の赤いあでやかなやはらかさである。

誰も若私の故郷―小田原―に夜をすごしたならば、その朝を五時に近いころ海邊に出て網をひくがいゝ。獲物がないとしても必ずめぐまれた感情とうれしさでその一日を印象ぶかく思ひ出すに相違ない。そこには海の悲い風景と共に、そこに生きる人達のなごやかな感情と、正しい分配と、生きた魚の新鮮な香味があるのである。そしてそれらは遂に一生を通しての思ひ出として、海を心に生かすかも知れないのである。

滴餘

いつも感じることだが、講演會とか音樂會に、殊に西洋音樂會に心なく幼兒を連れて行く親達があり、相當教養のありさうな紳士が帽子をかぶつて平氣で聽衆の間に交つてる▲今度の武岡、土川兩氏の渡歐告別演奏會の場合には主催者が開會前に脫帽を挨拶代りに要求した爲にその方の苦しさは除かれたが▲第二日目の子供の喧噪には聽衆も歌ひ手も隨分惱まされた▲今後もあることだ、幼兒をもつ音樂愛好の親達には氣の毒だが、せつかくのあの雰圍氣をこはさないだけの御遠慮こそ願はしいものである

命をいとしめ　臼田亞浪

やむにやまれぬ心の希ひから俳句を求めてゐる限り、どのやうなことがあつても、俳句にすがらずにはゐられない筈だ。外的にも内的にも、苦しいければ苦しい程すがりつかずにはゐられない筈だ。表現の宗教、信念の藝術として。

それ故、たまたまやめてしまふ者は、本當に俳句を求めてゐなかつたか謂はゆる暇潰しにやつてゐたかの二つに一つと見ればならない。忙しいと云ふことは理由にもなるが、口實にもなる。口實になつた場合は、この二つに一つを出でない。

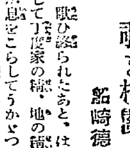
それ故また、さうした人々は、俳句をやめてゐる時にかぎつて、多くは心の弛みから來た樣な『遊び』の則を超えた危い『遊び』に耽つてゐる。むしろ『遊び』を遊んでゐる。然らざれば『遊び』から『遊び』を追ふて我れから命の泉を涸らしてゆくを常とする。

私は、その蝕まれた命をかなしむ。

私は、その涸れてゆく命をかなしむ。

希くは。今日の個々の命をいとしめ。

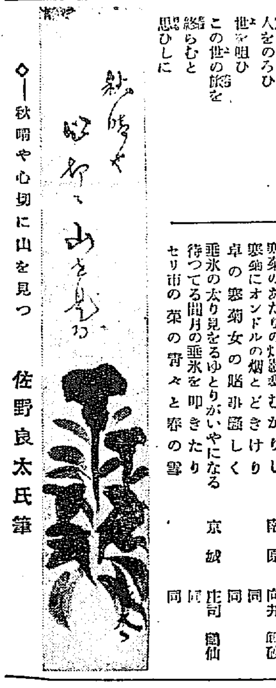
……四月號石楠より……



覗き機關（3）　船崎德太郎

歌ひ終られたあと、ほ妙に靜まりかへつて丁度家の樣、地の樣、國の樣が息をこらしてうかゞつてゐるやうだつた、頭は氣をぬかれたやうになて網をすてた、わゝいて挽歌的にわかい男の聲がやみの閑から闇までぬふやうに歌ひだした―

人をのろひ
世を咀ひ
この世の旅を
終らむと
思ひしに



舌栗毛道中（7）　佐田至弘

災難の前（第七信岡崎）

緊太郎からの電話で、目をさまして受話器を取りますと

『もし／＼、緊太郎でございますがなも、ゆうべ、こちらの先生（天狗のこと）がなも、お部屋の都合をつけますで、どうぞそちらをお引あげ下さいましてなも、是非こちらへおいでを願ひます』とのこと、何せ、話は海のものとも山のものともケツのつかないうちに、ぐつすり寢こんだ昨晩のことがぼんやり頭に浮かんで來ました。が、今日は午前中名古屋の學校で午後が岡崎の中學校になつております。折角の御厚意は有難いが、旅での邸宅はいささかトロクサイでなも、この際ばかりは御免蒙ろうと、改めて東京でお目にかゝろうと、そのまゝ、素氣なく電話を切りました。

先方の稼業が稼業だけに癪を明すまでもないこと。こつちは早速舌栗毛の仕度にとりかゝつて南區の小學校へ行き、間もなく、岡崎への旅を慾出から汽車に乘りました。さて、これから私の目ざす世界は中學校。

こゝでの講演にはいささか私に不安が伴ひます。何ゆゑならば、御承知の中學校といへば、腕白に異狀をきたした向ふ見ずの人達が多數群居して、肩で風を切りながら、親の脛と學問をかぢり分けやうといふ、まことにもつて、うす氣味の悪い處だけに、生優さしい覺悟では、こちらの身が危いのです。

だが有難いことに、この肩で風を切るといふことが私の舌栗毛には直接の關係がありますから、余談ながらまづもてそをつれ告白しておきませう。

『肩』は職掌に立つものゝ身振り手振をして最も品位的ならしめるもので、肩に氣をつけるやうになつたならば、その人には自然に謙讓者としての品位が出て來る。これは心理學によつて解釋が出來る平凡な問題だけに識者も先刻御承知の通りです。

自己意識が芽生えて來ると、男は中學の三年生邊り、にきびが吹き出して『俺が』といふ考へが頭をもち上げ、必ず肩にそれが現れます。』

にきび、脂肪が紅顏に吹き上つてくる十六七歳になると、肩も自然につり上つて、親に叱られることも多くなる際です。

『何です』『一寸來い』

と肩をそびやかす。親父から呼ばれても肩で返事をする。これが厄介至極な自己意識の代表です。中學生だといふので肩で以て押して通る。尤も朝鮮では雲上の肩で押し出たがる女房も見受けますが、かういふ手合を向ふに廻すことは舌栗毛道中での一大災難。私は内心、今日の中學生諸君に對する演題は果して何にすべきものかと、肩をすぼめて首をひねつたのです。

聞ひしのみの我心
なげく涙も早渇れ

語尾はかすかにふるへ天のかなたに歌ひ聲はなげやられた、聰はたまらなくなつた、足を戰慄かせ聽行車に取りすがつた

『聰どうした』

おつさんは涙を忘れて、たしなめる、やうに聲をかけた

『おつさん！！あの！あの歌はお母さんがおつかあがよう おいらにきかせて呉た、俺はよう覺えてる、俺を抱いて、親父が歸らんといつては歌つて與とつた、俺は俺は』

『聰公、ようわかる、儂には唯、阿母が戀しいんぢやろ、泣くか泣くんなら泣けよ泣いて泣いて泣き嘆らすがいゝ、聰公、それで阿母は死んだのか』

『おつさん』

聰は涙にぬれた瞳をあげ喰ひ入る樣におつさんの顏を見上げてゐつた、ピクリ／＼泣きじやくる頰にさびしい笑いが漂つた。

『おつさん……あゝ、いへねえ……いひたいんだがなあ、いへねえ、行かう。つまらねえや』

『さうか……』

『……』

『お前、いへねえつてなあ、さもあらう無理にきくめえ、聰公、儂はなあ生き恥をかき錢を貰つてるんだが心まで乞食根性はしみわたつてないんだ、儂は今まで仲間の者とつき合つたがお前の樣な尚柔しい者に出會つたことがなかつた儂は……お前の心根にほれた、お前は未だ若い、行く末のある身體ぢや、で儂は』

おつさんは聲をひそめて闇の中で手まねきしてこゝへ囁めと合圖した

『……あゝ』

『お前、學校は何年まで行つた？』

『泣く／＼六年を卒業した』

『ほう、さうか／＼、そんなら、なは更のこつちや、でお前學校すきか、うんどうだ？』

『勉強はすきだが、が唯……我は嘘ひだ、月謝を持つて行かんだつたんで……皆が殼之入殼之入のぞつてはやしたてやがるんで……』

『……』

『……ひつ張つて與、行きながら僕の身上を話さう』

『うん、行かう』

『あゝ』

『寒くなつたなあ』

夜霧は闇を誘つて薄白く漂つていた。聰は空洞の樣な胸を抱き一歩一歩歩んだ

『僕の親父は昔からぢやつた、が儲けた時もあつたんぢやが……』

おつさんはポツリ／＼と話だした時々深い思を凝らしてゐるやうだつた、だが自分の運命を頌つてか終始左の頰に冷やかな笑ひを浮かべてゐた

短歌行　王照如

居龍技如何。歲月空蹉跎。
平生不滿百。乾坤幾刹那。
挑燈讀陰符。一唱一浩歌。
觸我胸中事。終夜涕滂沱。
大江自東去。白雲任西[illegible]。
上下一俯仰。萬事已非。
搔首問蒼天。蒼天何茫々。
茫々不可知。七尺愧昂藏。
我欲試寶刀。寶刀萬里。
八荒任馳騁。両天恐摧折。
丈夫此誓身。俠骨銘魂。
豐功銘石鼓。燕然勒勞勳。
西賊齊落膽。凱旋十萬軍。
往古皆如此。英雄幾沈淪。

京城明楠會（幽仙選）

蛙『降降』よな山道暮きらら　京二
蛙鳴く遠き漁火瞬きゐる　岳氷
東閣のほとりけや鳴く蛙哉　不仙
雲影が走れば蛙鳴きつのる　日枝
寺の灯の後の蛙よく鳴いて　鶯登里
日うらら堀る土匂ふ初蛙　洗東
蛙鳴く雨夜の障子暗かりき　信子
遠蛙うつら／＼と更けに鳧　松女
せり鳴く蛙に暗の底動く　幽仙
初蛙山三日月や寒き風　鳴潮
開蛙汲み立て井水澄み切て　波津代

京日俳壇【一月集】（六）　臼田亞浪選

すべなさを寒菊にこもりゐるなり　京城　庄司信子
海の荒れ多采の青さ吹かれ暮る　同
お日すんでゐる山かげの寒ざくら　同
寒菊の裾の枯葉の目に立ちて　京城　阿部波津代
寒菊活ける手の冷たさに息かけて　同
お日出れば寒菊の鉢移すなり　同
寒菊のあたりの灯影寒むかりし　南原　向井鳳砂
寒菊にオンドルの畑とどきけり　同
卓の寒菊女の脂非臨しく　同
垂氷の太り見るゆとりがいやになる　同
待つてる間月の垂氷を叩きたり　京城　庄司鶴仙
セリ市の菜の青々と春の雪　同

◇松澤京二氏（俳人）六日より春川北方へ旅行

◇鈴木寒嶺氏（俳人）東上中一句　雪消えぬの續いて木の芽晴れ

◇久木　來る七日の日曜の午前十一時半子洞終點に集合し北門の鶴宮蘇峰先生別邸にて歌會を開く同好者來會歡迎

◇平壤鶴楠會　大阪毎日記者佐藤みのる氏の旋鶴に依つて創立し今後同氏が幹事として世話をする由

◇ホトトギス四月號　街頭に出て法を説く（虚子）北泉水評（諸家）元氏の句評（秋櫻子）以下略

◇笠神句山氏　社用を帯びて一日夜の急行にて東上　滯在約二週間の見込

暮るもの

短歌『若菜』柴舟先生選
川柳『顔』剣花坊先生選
俳句『春寒雛』亜浪先生選
詩、童謠、民謠　佐藤淸先生選

詩、童謠及民謠を除いて一人五句又は五首以内、用紙は原稿紙封皮には種別を明記の事

締切　四月三十日

會報　編輯局選

長興盟楠會（北箕選）

初東風に潮咲きの梅句ふなり　捷然
初東風や開きそめたる郵便局　耳明
初東風や宮の扉の錢昔び　草雨
初東風や山肌見く賀昔れて　陽村
初東風に車つ方の窓明けて　汀君
初東風や軒の玉葱ひらく　同
子連れて初東風に吹かれ吉で鳥　北翁

春風會（京城、翠嵐選）

翠流軒十八公選

數を待つ母の情や絹ふとん　九起
何夢見しぞ潤れ眼て起つ　皆夢
大潮に勇む期待やあじろ守　梅雪
疲れたる旅寐に洞き潤國哉　九起
新らしき布團夢の圓かなる　桂堂
夜や靜か青火ゆらぐあじろ守　勝蓮
寒き酒に老ひ幾あじろ守　失名
破蒲團夢の王者の榮華なり　飛骨
綱代守獨り淋しき草家かな　遊睡子
狐火を折々見つゝ綱代守　皆夢

追加

鯨突く勇み失せぬあじろ守　十八公

吹殼　京城　津郁園二樓

かど口へ立つ拇指へ首をふり
よろけ來て助けてくれと錦屑
跳除ける羽織の袂の折て居ず
オに沁るまでを瀬戸押へつけ
さもしさの心へ叱つけるもの
鋏の刄にも綱辨の綫は斷てず
水になを吸りあげてる灰均し
手首をば揺つて見るも凋上り
吹殼をもやす友遠くらう性

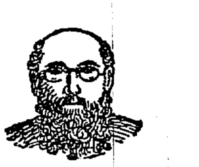
學界◇『櫻川柳人會』◇宿題『満員、崩れる、無聊』選者東京城夢一佛大阪小田夢路大島滿明京城寺川泉水須川泉樂◆締切四月十日消印▲切日同月二十九日正午より▲場所追て發表▲會費一圓（辨當、粗酒を呈す）▲投句所鐘路浦府口商社宅北條南史宛

藝界◇六月號誌館屏俳句へかりたこ雜三句三宅酒三郎選、雜詠（句）滿城拐翁（五句）、登山（五句）池尻ながし選、卯の花腐し（五句）上林憶六選締切四月五日迄先木浦大和町一の五かりたこ發行所

點眼藥と洗眼藥の揃つた　眞正の目藥は　大學あるのみ

大阪北濱一丁目　參天堂株式會社

醫學博士　河本重次郎氏
醫學博士　小王龍藏氏
醫學博士　松岡興之助氏
醫學博士　三宅良人氏
醫學博士　山中崔之氏
推奬



大學目藥
（一瓶每に大學洗眼藥添付）

權威第一　「大學目藥」は、眼科專門の有名な五醫學博士が揃つて推奬せられる、最も權威ある高級目藥であります

眞正第一　眼病の治療は、各病院や醫院で行はれてゐる通り、點眼と洗眼と兩方を行はねば、眞正の治療とは申せません「大學目藥」には、一瓶每に、「大學洗眼藥」が添へてありますから、他の目藥の眞似の出來ぬ最も眞正な治療が出來ます

效能第一　「大學目藥」は、多年の經驗と最新學理の應用とに依つて、トラホーム、はやり目、星目、打撲目、かすみ目、血目、疲れ目、のほせ目、やに目、其他眼病一切に適確に優れたキキメがあります　その上、一々「大學洗眼藥」といふ進步した洗眼藥（「大學洗眼藥」の說明は別項にあり）が添へてあるのですから、之れで氣持よく目を洗つてから、この目藥を點せば、申分なく眞正の治療が行屆く結果、完全に而も早く治る事は、到底他の目藥の及ぶ所ではありません　又、十歲以下の小兒の爲に特製の「小兒用大學目藥」（これにも「大學洗眼藥」が添へてある）も、流石小兒用目藥の元祖であるだけに、その素張らしいキキメは、愛兒を持つ世の母達の感謝の的となつて居ります

賣行第一　「よく効く藥は、よく賣れる」といふ眞理に依り、「大學目藥」は古くより東洋無比の賣行と名聲を把持し、斷然壓倒的なる勢を以て、尚は年々歲々著るしき増加率を示して居ります　今や、その販路は支那、南洋、印度は申すに及ばず歐米各地にまで行亘り、到る處で驚歎を以て迎へられて居る事は、日本の誇とも云ふべきであります

廉價第一　よく賣れゝば、良い品を安く供給が出來るのは、經濟界の原則であります　「大學目藥」は、他の目藥に無い「大學洗眼藥」を添へて、その上、點眼器や瓶や函に最上の注意を惜まず、すべて需要家本位、親切主義の行届いた改良を加へて、それで尚ほ、最低一函二十錢の驚くべき安價であります　これも、淨山賣れて大批製產なればこそ出來る値段で、需要家にとつては大學目藥が一番御利益であります

要するに　目藥ならば　大學が　第一です

藥價　二十錢、三十錢、五十錢、壹圓　（小兒用）二十錢　選擇力の無い幼兒の爲に、よい藥を選ぶのは母親の義務であります

全國到る處の藥店に販賣す

大學洗眼藥

「大學洗眼藥」は、學界に於て、硼酸より遙かに強力なりと認められてゐる收斂防腐殺菌新藥ノイボルミチンを原料として特殊の方法を以て易溶性の錠劑としたものであります

「大學洗眼藥」で目を洗へば、痛みを鎮め、腫眼を散らし、目やにを止める等のキキメある外、洗つた後で何とも云へぬ良い氣持で目がハツキリ見へる樣に思ふとは實驗者が皆口を揃へて賞められる所であります　從來硼酸を用ひ馴れてゐた方々が今では爭つて「大學洗眼藥」を用ひられてゐます

なほ、近來、眼病豫防の爲めに、外出歸や就寢前に、「大學洗眼藥」で手輕に洗眼する習慣が、健康に注意深い智識階級の間に廣まりつゝあります

藥價　一十錠入（金十錢）、二十一錠入（金二十錢）

131.

咸南勞働會へ數十名の暴徒侵入

舊勞働會員が大擧して 十數名に重輕傷

【元山特電】六十余日にわたり鳴りをしづめて態度を續け居た元山勞働爭議は漸く昨今自然解決がつきたるものの如く見えたが、突然一日午後五時十分頃數十名の舊勞働聯合會員は二手に分れ、同時刻に新設咸南勞働會事務所、同出張所を襲ひ、まづ外部から電話線を切斷し置き、事務所を包圍して瓦礫を投じ硝子戸其の他を破壞した上、六七名は屋内に侵入し居合はせた四名の事務員および賃金受け取りのため來あはせて居た十數名に重輕傷を負はせ逃走したが、内一名劉宋祚は右頭部を打碎かれ、瀕死の重傷を負ひ救世病院にて手當中なるも生命危篤である。急報に接した元山署は直に池田司法主任、長城高等主任以下警察官十數名と自動車にて現場に駈つけ負傷者の手當てをなす一方、時を移さず非常線を張り犯人檢擧に力め同夜二名、二日朝四名檢擧、嚴重な取調べを續けて居る、今度の暴行は頗る計畫的に行はれたるものゝ如く暴行前一所に集合の上、時刻を計り、二手に分れて兩所を同時に包圍襲擊、外部から電話線を切斷他との連絡を遮つた上、屋内に亂入暴行を働いたものである

商店員らの時間短縮に反對

工倶委員會が二つの理由で

【東京電報】日本工業倶樂部は一日紡績業者就業時間委員會を開き、右勞働時間短縮には趣旨としては不賛成ならざるも、左の如き理由で反對するに決した

一、我國店主と商店員との關係は一種の見習ひ關係で外國の賃金關係と異る

一、外國では營業時間制度が確立してゐるから外國として監督出來るが、我國は職に從來の慣習を緩約とするだけの手續きに過ぎない、然るに日本には未だかゝる制度なし

特許權を讓渡する

不實施のもの寛大に

【東京電報】毎年二十五萬圓の政府補助を受けてゐる理化學研究所が現在所有する各種の特許權は大正七年以來のもの内地約二百件外國六十件これに實用新案、登錄商標等を合すると三百六十件の多數に達してゐるが、この内特許を讓渡し若くは實施しつゝあるものは僅に二百六十件に過ぎず、殘りの大多數は折角特許權を得て置きながら種々なる事情のため徒らに寶の持ち腐れの如き感を呈してゐる有樣である。即ち同研究所としては各專門家多年の苦心研究の結果得られる特許權であるから、成るべく寛大な條件をもつてこれを讓り渡し、若くは特許權の實施を許す意向だが、相當の危險も豫想されるでの希望者も少いやうである

乾機大連へ

【平壤特電】郵便飛行大連行き乾機は二日午後一時二十七分平壤着郵便物百十八通を下ろし九通を積んで午後二時三十分頃大連に向つた

兩院議員が同乘飛行

【土浦電報】議會終了後霞ヶ浦見學に案内されてゐた貴衆兩院議員四十一名は二日午前十時土浦着列車で霞ヶ浦航空隊に至り一覽、高等練習飛行を見學し、伊集院子爵以下十八名は約十五分間づゝアブロ陸上練習機に同乘飛行をした

歐亞聯絡協定

十二時間短縮

【東京電報】歐亞聯絡運輸による協定成り六月十五日から現在より十二時間短縮されることになるが八月十五日からは東海道線の時間短縮でまた五十分短縮されることになる

美しき伴奏 田中直子女史のピアノ伴奏渡邊英子さん

潤植の步み（4）

幼けない頃から波瀾に富んだ生活

その高普時代には教師も驚いた秀才

未だ二十二といふ若い然も中等學校二年までかよふた靑年の身で、刺し身庖丁を片手に、物凄い落ちつき方で殘虐な僞庵の、惡戸殺し妻女の殺傷を興ひ、現金三十余圓を强奪逃走した强盜犯人のあつたことはまだ世間の人々の記憶に深く殘つてゐるはず、そしてこの大膽な犯行と稚拙一つ殘さぬ巧妙さから犯人檢擧が難からうとされへ懸けれた矢先、犯行後僅四時間といふ短時間でこれを檢擧し更に約二時間の後犯行の一切を自白せしめた警察の敏捷な活動さも當時稱讚された、こゝには花はづかしき頃をも備まさではおかない靑年の眉目秀麗な靑年、係官の驚愕な取調べにやゝもすれば、眼に涙をたゝへ『口では答へられません、筆と紙とを下さい』と犯した罪の恐ろしさとこれを聞く兩親のなげきを察して涙する態の純情な靑年强盜潤植が恐ろしい强盜といふ罪を犯すに至つた動機とその環境について考へて見やう

◇

黃潤植は明治四十四年九月十四日京城府内蓬萊町三丁目一二二番地に貧農家の二男として生れた、當時彼の家は貧困とはいひながらもその日〳〵の生活にこと缺く程ではなかつた、潤植はやがて兄鍾植と互ひに手を取つて中林洞普通學校へかよつた、丁度彼が普通學校の四年になつた時、忘れることの出來ないあの朝鮮全道にわたつての大水害があつた、その日〳〵の生活にこと缺かぬとはいひながら、かうした不慮の災厄に見舞はれた彼の家庭は何とか生活の道を立て直さなければならなくなつた

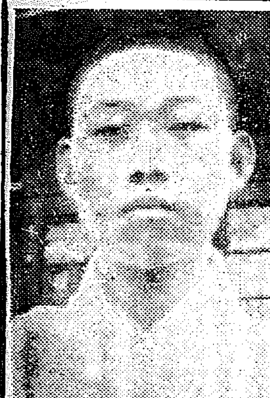
その頃金浦郡陽西面に父の兄弟の嫡孫に當たる金某が旅館を營んでゐるのをたより、何とか生活の道をと潤植も學校を中途から退いて兩親兄弟と共に現住所たる金浦郡陽西面内へ移り住んだ、しかし嫡孫とはいひながらもとより他人のこと、自分達が考へてゐた程に面倒も見てはくれず、つひしようことなしに四斗落の小作をするやうになつた

◇

兩親と兄一人弟妹三人といふ七人の家族がこの僅ばかりの小作百姓で糊口を糊して行くことの出來ぬことは分つてゐる。そこで兄鍾植は市内○○高等普通學校の三年まで行つて居る處から某氏をたよつて金浦郡廳へ僅ばかりの月給で勤めることゝなつた、昔は相當の暮しであり、相當教養ある父親のことである、又弟思ひの兄鍾植のことである、何とかして普通學校時分から成績のよかつた潤植を一人前の男に仕上げてやりたいと大正十五年四月市内○○高等普通學校へ入學させることゝした

◇

一年余りも鍬を取つてゐた潤植の身として入學のことさへ氣遣はれたが、頭のよい潤植は見事中以上の好成績をもつて入學することが出來た、入學してからの彼は親兄弟に對する報恩の意味からも一心不亂に勉强して當時教師の間にまで驚異の成績を擧げしむる程であつた、處がこゝに悲しい一つの出來事が起こつた。生來余り丈夫でなかつた彼の母親がフトした病氣がもとで肋膜炎に侵され、病床の人となつた、貯へとて一文もない彼の家庭にこの不慮の災厄は遂に彼をして學校退學の余儀なき運命におかれた、かくして彼は同校退學と共に費用を要せぬ某局更員養成所へ入所することゝなつた（寫眞は黃潤植）



朝風丸に映寫機

不正漁船を取締るため

本府水產課では不正漁船の取締りと水產事業の宣傳用に供するため撮影活動寫眞撮影機および映寫機を購入した右は水產取締り船朝風丸に不正漁船を發見、檢擧した場合、從來は何等物的證據品なきため裁判所に廻り非常に整理困難な場合等もあつたので、これ等の現場を一撮するため本府は朝風丸に活動寫眞機を備へ付不正船の行動をフイルムに收め他日の證據とするものである、又取締船は沿岸各地を巡航し漁業狀況を觀察するので區劃毎にこれをフイルムに收め朝鮮の水產事業紹介用に供することになつてゐる

東萊邑の貝塚は金石併用時代のもの

謎を解いた兩氏の發掘 大卓石群も發見

本府博物館の藤田、小泉兩氏はこの程來慶南東萊邑内の貝塚發掘中であつたが豫期の大成功を收めて歸來、目下小泉氏の手によつて百數十點の發掘物の整理を行つてゐる、元來朝鮮の貝塚は金海（慶南）梁山（慶南）の發掘、および咸北雄基（慶北）の發掘等あり、前者は藤田博士の研究によつて石器時代より金屬時代への過渡期にあつたものであると判り、後者は鳥居龍藏博士の考證によつて純粹の石器時代のものである事が明かとなつたが右東萊の貝塚は果して前兩者のいづれに屬すべきものであるかは學界興味の中心となつてゐたもので、今回兩氏が發掘した所ある角製刀子柄骨製、鏃、目錐、針、コーガイ等によつてあきらかにこの貝塚が金石併用時代に屬すべきもの、即ち金海の貝塚時代（西紀一世紀頃）のものである事が明かとなり、樂浪文化の南漸を立證する有力な資料とさるゝに至つた、なほ今度の

發掘に よる一行の思ひがけない收穫は溫泉里のドルメン群の發見で、これはいはゆる南方式ドルメンの在來にない完全なもので、長さ十五米高さ六七メートルのものが無數に連なつてをり、同地方の人々は早くもこれに保護施設をなし、溫泉と共に廣く知識階級の遊子を呼ばんと計畫しつゝある

立派 なものであつた、このドルメン群は溫泉と共に誇るべき東萊の名所の一つである、たゞ遺憾なことは無理解な地方の人々がこの石を運んで勝手に踏石にしたり、而も半分に毀したりする事だが、この樣な立派な古蹟保存のためにも自覺して貰ひたいものだ

二千年前のモガの髪飾り

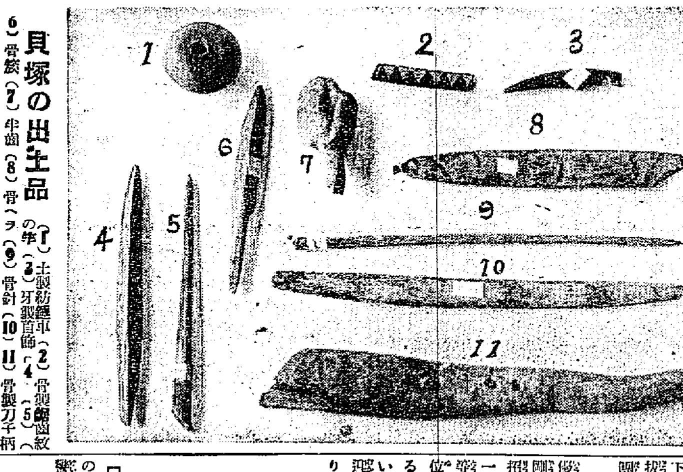
卓石群も發見して 貝塚發掘は大成功

小泉囑託はめづらしい數々の發掘品を前にして語る

東萊の貝塚は邑内の高等普通學校前の約三四町四方にわたつて畑とはいはず、道路といはず、田といはずまた

散在 しており、その一つ一つは長徑約六メートル深さ二メートル位の楕圓狀をなしてをつた。われ〳〵は非常な注意を拂つてこれらの貝層の約十坪ばかりを發掘したもので百數十個の出土品は主として骨製牙製のものであるが中には土器（鉢、紡錘車）などもあつた、これらの骨の器物の加工には明かに金屬を用ひた形跡があり、これによつてもこの貝塚が、岩倉牛島のものなどよりもずつと新しい物である事が推定出來る、中に一つ鋸齒紋を有する骨製のコーガイの約一寸位の破片を發見したが、これは非常に珍らしいもので、この

模樣 は遠く前漢が漢を通じて盛んに用ひられたもので當時斯樣な髪飾りをして居た者は朝鮮では恐らくモガの部に屬したものらしい尤もこの紋樣は後の三國時代にもよく用ひられては居るが、これは矢張りほかの出土品などの關係上金石時代のものだと見た方が穩當であらう、なほこの貝色が無つたら更に面白い又われわれ今回の貝塚探査の旅には更に收穫があつた。それは溫泉里と呼ばれてゐる所に廣大な典型的南方式ドルメン群を發見した事でこれは全くわれ〳〵が今まで見た事のない壯麗



貝塚の出土品 （1）土製紡錘車（2）骨製鋸齒紋の牛（3）牙製首飾（4）（5）（6）骨鏃（7）牛齒（8）骨ヘラ（9）骨針（10）（11）骨製刀子柄

文理大學へ朝鮮婦人

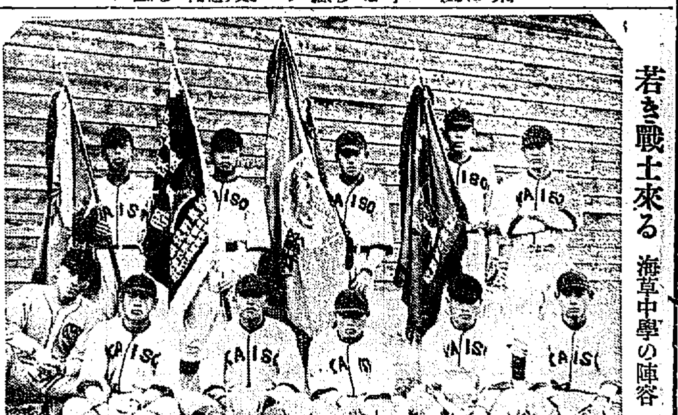
見事趙慶喜さんが合格

【東京電報】本年度より大學に昇格した東京廣島の兩文理科大學はいよ〳〵來たる四月二十日から授業を開始する事になつてゐるが、この大學では女子に對しても男子と同樣入學資格を認めることになつてゐるのでその志望者も相當多數あつたがその中で成田シヱ（廣島）西田マツヨ（石川）赤木シヅヨ（廣島）加藤トキ（廣島）趙慶喜の五女史は今回見事に東京文理科學の入學試驗に合格した、趙慶喜女史は京城府水湄洞出身で本年二十六歲大正十四年に女子高師を卒業して同校に三年間奉職し現在は全北高女に奉職中の人である

未成年者に禁煙會

【ハルビン卅一日發】吉林省政府は今回南京政府の訓令にもとづき二十歲以下の靑少年に對し吸煙禁止令を發しこれに違反したるものは、二十元の罰金に處する旨を布告した

無錢飲食 府内某町一六二番地小野副子製藥所内職人木立信次（二六）は卅一日本町三丁目カフエー白蝶柏木芳枝方に午後一時より十時まで飲食し初め飲食代一圓を支拂其後八圓五十錢の飲食をなしたが右代金を所持せぬ處から本町署に引致さる



若き戰士來る 海草中學の陣容

餘威を驅つて海中軍來襲

京城の諸雄と共に 六日から對戰する

本シーズンの劈頭を飾す、全國中等學校の雄、海草中學野球團は目下開催の大每主催全國中等學校選拔野球大會に紀和代表として甲子園球場に

活躍 し、平安中學と共に優勝候補と目されてゐる、この强剛豫威を驅つて京城府廳野球部の招聘を受け遞信、京電、府廳軍と一戰を交える事は既報したが、中等學校野球界における同軍の地位はすでに定評あり同軍これが當るチイムの活躍にファンの期待はいよ〳〵深い。この深き期待裡に迎える海草中學軍の戰は六日より京城グラウンドに於て花々しく切つておとされるが昨秋の海草中學野球團の戰跡は四十六戰四十二勝一敗一引分け三敗の好成績を擧げ中にも强剛和歌山中學を紀和中等學校豫選に見事

擊破 し、九月にはまた八對一の接戰で屠り、十月には二對一の接戰後遂に三たび粉碎した事は大いに誇しやう、同軍のメンバーは左の通り

部長 中村北戈男

山脇 木川 崎塚 赤本 卜 東谷

西山 鈴荒 谷大 大森 打 弘前

手手 齒齒 壘翼 翼翼

投捕 一二 三遊 左中 右補欠

御眞影紛失は女教員の行爲

きのふ犯人擧る 極秘裡に取調べ

【長崎電報】縣立諫早高等女學校の御眞影紛失に關し諫早署では警察部應援の下に犯人搜査中のところ、二日に至り當夜宿直した女教員阪井貞の行爲なること判明、詳細を極秘に附して取調べ中

番狂せ續出

春の競馬 第二日續き

春期競馬大會第二日目は二日午前十時より東大門外新設里競馬場において開催、午前中は少々寒さの感があつたが各競馬を通じて番狂せの白熱的競走があつて競馬ファンを熱狂せしめた、各競走はすべて接戰また接戰で勝馬投票も前日に增して賑ひ、鍛十八圓七十錢を見せ、盛況裡に終了した、三日目は三日午前十時より開始される

第六競馬（甲） 古呼馬競走 距離二千米突（一哩四分の一） 馬場出馬數七頭 總投票數 一、二九二票 御戾配當 六圓六十錢

▲一着 ×サト（騎手廣村）（二分廿三秒五分の二） 投票數五四九票

▲二着 フシイハオーコ（騎手有吉） 差二馬身二分の一 投票數四二〇票

▲三着 ドウクラス（騎手東西） 差二馬身 投票數一五四票

第六競馬（乙） 古呼馬競走 距離二千米突（一哩四分の一） 馬場出馬數七頭 總投票數 二、五八二票 御戾配當 二圓八十錢

▲一着 セイテン（騎手古澤）（福アケボノ）（二分廿三秒五分の二） 投票數一四四八票

▲二着 イナツキ（騎手西） 差二馬身二分の一 投票數三一三票

▲三着 アリアケ（騎手有吉） 差二馬身 投票數一二二票

第七競馬 本倶樂部抽籤馬競走 距離二千米突（一哩四分の一） 出場馬數 五頭 總投票數 二六三四票 御戾配當 二圓七十錢

▲一着 コナン（騎手平出）（二分廿二秒五分の二） 投票數一五五〇票

▲二着 スヽム（騎手福本） 差一馬身 投票數一七三票

▲三着 マルテン（騎手橋間） 差四馬身 投票數五二九票

第八競馬 古呼馬競走 距離千八百米突（一哩八分の一） 出場馬數 三頭 總投票數 二八八八票 御戾配當 二圓七十錢

▲一着 マルト（騎手平田）（二分七秒五分の三） 投票數一六七二票

▲二着 オキナミ（騎手古澤） 差四馬身 投票數五八一票

▲三着 ハヤテ（騎手池の平） 差三馬身 投票數六三五票

第九競馬 新呼馬競走 距離二千米突（一哩四分の一） 出場馬數 四頭 總投票數 三一〇九票 御戾配當 二圓十錢

▲一着 コクエウ（騎手池の平）（二分廿秒五分の二） 投票數二三九八票

▲二着 マサゴ（騎手有吉） 大差 投票數二〇九票

▲三着 ブンゴフジ（騎手東出） 差一馬身二分の一 投票數五二二票

第十競馬 各抽籤馬同籤騎馬競走 距離二千米突（一哩四分） 出場馬數 三頭 總投票數 二六四四票 御戾配當 二圓十錢

▲一着 レディフラキ（騎手竹田）（二分廿四秒） 投票數二〇〇七票

▲二着 ラクタネー（騎手平田） 差一馬身二分の一 投票數二七三票

▲三着 ダイヤ（騎手伏見） 大差 投票數三六七票

第十一競馬 古呼馬競走 距離二千米突（一哩四分の一） 出場馬數 三頭 總投票數 二七四九票 御戾配當 二圓七十錢

▲一着 マノウ（騎手福本）（二分廿一秒五分の一） 投票數一六二九票

▲二着 モントルジー（騎手池の平） 差二馬身 投票數四六二票

▲三着 ショウテン（騎手森田） 差一馬身二分の一 投票數六五八票

第十二競馬 障碍競走 距離二千五百米突（一哩二分の一餘） 出場馬數 四頭 總投票數 二四八六票 御戾配當 十八圓七十錢

▲一着 マルダイ（騎手藤村）（三分三秒五分の三） 投票數一二二票

▲二着 タヅル（騎手創川） 差二馬身 投票數七八三票

▲三着 パイ（騎手福本） 差三馬身 投票數一三三八票

一杯氣嫌で負傷

府内竹添町四十四番地陳香淸方道出恒志（三二）は二日午後六時半頃一ぱい機嫌で自轉車に乘り本町二丁目から川辺牛肉店前に差かゝつた際、北側から來た自動車に衝突轉落して顔面左前に深さ一寸余の傷および其他數ヶ所の擦過傷を負つた直に附近の醫院で手當を受けたが被害者はなほ醉拂つて氣焔を擧げてゐた

鐵道便復舊

奉天北平間

支那事變のため奉天北平間鐵道便は一週三回に減ぜられてゐたが四月一日から右一週三往復の外に毎月一往復の特急列車を運轉する事となつたので北平方面郵便物もいちじるしく迅速する事となつた

文學志願者募集

文學文士にて立たう人 原稿を書いてみたい人 原稿を活字にしたい人 原稿を賣りこみたい人 どんな田舍に居ても目的達成

◆詳細學則呈（至急ハガキにて申込あれ）

東京・神田 小川町四二 東京文學院

趣味の貯蓄

利殖を圖りつつ割增金の興趣を味ひ得るは小券にのみ許されてゐる特權です

福合せ債券（六通あれば四季を通じて毎月くじを樂める面白き方法あり御照會を乞ふ）

債券相場

此相場は本月十七日迄

相場急變の場合は隨時改正することもあります

種類	回別	仲値	抽籤月
五千圓附	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三千圓附	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二千圓附	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五百圓附	[illegible]	[illegible]	[illegible]
百圓附	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三千圓附	[illegible]	[illegible]	[illegible]
千圓附	[illegible]	[illegible]	[illegible]
千五百圓附	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二千圓附	[illegible]	[illegible]	[illegible]

●此相場は仲値ですから實際の賣買值は十圓券十五錢上下五圓券十錢上下で有ます ●債券送料一口十三錢 ●印ある來月くじ ●印ある分御賣受の際は弊社の都合により右掲値より開き大なること可有之候（詳細相場表御申越次第進呈）

東京市麴町區内山下町（日本勸業銀行構內） 日本勸業證券株式會社 電話銀座二四三五ヨリ二四三八マデ 振替東京一八 九州支店 福岡市博多下呉服町 振替福岡九五五〇番 福岡支店

內科 小兒科 入院隨意 普通病室 傳染病室 醫學博士 古城憲治 贊化病院 京城府明治町一丁目 電話本局二四二番

京日案內

會社 員用意 當社は年齡二十才以上學歷ありて外交的手腕ある方を求む 京城郵便局私書函二十一號

女中入用 東城本町四丁目 第一銀行社宅 松本

看護婦及見習至急入用 希望者は本人來談あれ 旭町二丁目 電本二四九八番 瀨戶病院

印刷 注文は但しおまかせ下さい 京城本町 各種印刷 協成社

融通 月收のある方へ極秘迅速 京城本町 速に御融通

イン キ各種製造販賣 京城府蓬萊町 川崎

讓 美髮院 本町一丁目 詳細御相談

ヒヨコ 各種 安價 可愛

募集 十八歲より卅歲迄男女入用 研究所

讓旅館 詳細面談

恩給 年金賃 京城府

酒は 料理は 藥種町

新築 二階建 和泉町 泉屋

淋梅 特に專門 京城府 醫院

熊本 京城府 醫院

讓地 京城府 詳細面談

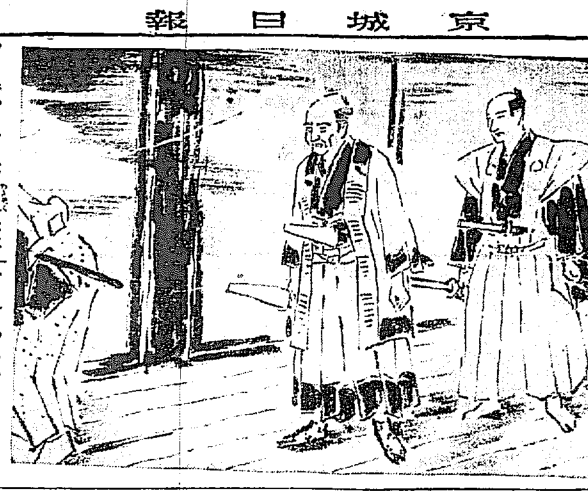
空間 六疊 京城府

淋病 京城府

貸室 京城府 光化門

天帝一揆 (119)

佐藤惣之助作
多田毅三畫



玉火と兵糧

寄手の大將が待ちに待つた北條安房守は、それから十日目の二月十六日に、ひよつこり高久の城へやつて來て、すぐ城攻の陣々へ挨拶に廻つた。

何しろ追討の大將は、天下に大老武功の大名ばかり、その大兵も九州を傾けて十六萬八千余もあるので、それには不足はないが、只軍配よろしきを得ない。そこで安房守が撰まれて、俄廻り二十余人を引連れたばかり、具足一領、手槍一本といふ身輕で江戸を出發して來た。これには諸々の城代雜役へ八が驚いた。定めし又四五千の手勢を撰してやつてくると思ひのほかほんの二十人ばかりで、さつさと通過する。大阪では水主船頭を用意し、水路をたどられるだらうと思つてゐると、老人陸路を又さつさと行つてしまふ。人足二三十人で事が足りる。萬事その調子で高久の城までやつて來た

御名代伊豆守、戸田左門も別儀をもつて門前まで出迎へ、師の禮をもつて歡待する。安房守はそんな事に頓着せない、早速六日の合戰の事、陣立て、籠城の模樣をたずね、或は恐れ、あるひは感じ、

「なる程、城中にもさる者がゐる今まで落城しないといふのも尤だこいつはなか〱獲りには攻め難いぞ」

老人考へてゐる。

「そこでまづ最初の御手配は？」

「ともかく近日一攻め致してくれやう。御便宜の者三十騎ほどお借り申す。」

「いかがなされます。」

「まづ物見を致さう。城を見る」

伊豆守も一目置いて、安房守がまづ初めに何をするか興味をもつて眺めてゐる。

「先度の夜討について、籠城の手配、用意、その他についてお調べ下さりますか？」

「過ぎたことはよろしい、これからの攻め口、備へを、とくと談合致さう。」

「は。」

「そこで一つその綿火矢といふものゝ破片を拝見致したい、松明玉火の燃え殘りがあつたら、それもお願ひ申す。」

「すぐお眼にかけませう。」

近習の士が注文の品をもつてくる。

老人はその燃え殘りの束ね方、焼き方、匂ひをかいで見て、ハタと膝を打つ。

「や、この城も余命はない、この火の揚げやう、玉薬が大分惜むで用ひられてゐる。」

「然しまだ〱城中では、兵糧に事缺かぬやうに見えます。」

「と申されると？」

「先夜の一揆兵の退き口に、腰の兵糧が多く落ちておりました。隨分病氣が生じたか、兵糧の竹筒をすつかり落して參りました。その數は三百個も御座りませうか。なかなか念入りにこしらへた干飯にござります」

「ほう、それを見せ給へ。」

安房守はその竹筒の干飯を見て

「やりをるわい、こりや上等の天草米ちや。しかしこれは臆病風に吹かれて落したものではない。まだ〱兵糧に事缺かぬと寄せ手に思はせる謀略ちや、こいつも戰の手の一つでござるよ」

「と申しますと？」

「城中經緯にくわしい者に申し付けて、討死した一揆の腰の袋を設けて見給へ、必ず食すまじき草や根や、わるい雜穀が詰つてゐる」

安房守の言は、全く的中したと見なければならない――。

代表的なら漬は　殖産なら漬　本舗 永興町市場 田中浦物店

京城明治町二丁目　中央婦人科院　院主 衣笠茂　電本二三四〇番

京染なれば京屋へ

春の訪れ……　パンもつて　郊外へ！　明治町 木村屋

改築した巴州亭　京城で最初のレストラン南山町三丁目巴州亭では二十年記念改築披露として二十三、四日の三日間に亘り二割引でメニユーは米國ホワイト、ハウスのメニユーに依り毎日變つた品を食膳に供す、午前十一時午後二時までをテイフヰン、タイムとし午後六時午後八時までデイナータイムとして特別定食の准備もあり余興をつくした改築のホールとともに改築早々評判がよい

出版界

▼教育時論（三月）就職難と教育現代日本教育の檢討、教育と社會施設、その他（東京市麹町區三番町六三開發社十八錢）

▼愛兒（四月）「兒童問題新思潮」村落生活と新教育運動、その他（東京市京橋區傳馬町一ノ六日本愛兒協會十錢）

▼財團法人公州慣例院月報（二號）忠南公州郡公州面山城町一九三公州慣例院五錢

▼國語國文の研究（四月）「萬葉考」の歴史的考察（[illegible]）その他（京都市下長者町油小路西入紹巴町文獻書院五十錢）

▼法律新報（一七七號）辯護士の檢擧、民事訴訟法の改正（山内確三郎氏）その他（東京市神田區有樂町一ノ一法律新報社二十錢）

▼日本之日本（四月）普選愛國を提唱す＝愛國心の徹底は結局富力にあり＝（小竹即一氏）満蒙發展の根本義（山本留次氏）その他（東京市日本橋區通二ノ四日本社四十錢）

▼社會之淨化（三月）京城府花園町一九社會淨化時報社非賣品

讀者らん

▲卅日の御放送ひ先搬マンドリンとケースつきなれば安く御譲り致しませう（さくら）▲琴を習いたいと思ひますが一番わかり易い琴の講義錄の發行所を御知らせ下さい（狂生）▲京城府西部永興町二日本棋院發行の棋學講義錄がよろしい六ヶ月卒業一冊一圓（係り）▲京師一、二年用教科書一揃使用のもの御安讓りたし（電本一四六七番へ三年生）▲強犬の赤ン坊もらひたし（府内青葉町二丁目松澤茂）▲約一年程前に平壤から來て南大門通り五丁目中田下宿屋にゐた木村なか（日）といふ人の現住所御承知のお方は御教示下さいませ平壤から親子がたづねて來て困つております（ＩＫ）▲落語放送の時間を九時四十分まで取つてほしい大いに喜んだＤＫよ、内地中繼ておかないで不用意な[illegible]まる氣象概況なンかニユースのときでも何時でもする時にいくらもある、それに中繼放送といへば近頃は常に俚謡、長唄や講談の夕の樣な種類のものばかりだ時にはドラマの夕やナンセンスの夕を中繼する位考慮してほしい、正午の時報やら十時五十分のニユースの樣なつまらぬ所へ努力するよりもつと肝要な所に力をそゝいでほしい反省を要む!!（鐵石生）

演藝と映畫案内

大正館　三十日封切 特別大興行 春を御色彩る花の魁け 松竹キネマ期待の女性篇名篇 / 蒲田特作ナンセンスコメデイ 齋藤寅次郎監督 親の日目 六巻 吳田郁子 大山健二 小桜葉子 浪花友子 助演 / 阪妻プロ特作時代劇 細山喜代松監督作品 安宅橋供養 七巻 森静子 中村政太郎 志賀靖郎 東悦二郎 共演

中央館　マキノ社 第一回映畫とレヴユウ連日大入滿員御禮として超特作品三本立興行 マキノプロダクション現代劇部 ジヤズ小唄 君戀し 全六巻 松浦築枝 澤田敬之介 河上君榮 主演 / 新興大喜劇 お馴染の パラマウント社超特作 ウオーレス・ビアリー氏 レイモンド・ハットン氏 主演 大喜劇 獨身者多女難の巻 全七巻 / 京城日報連載小説の映畫化 河合プロダクション超特作品 大時代劇 妖鬼流血錄 全十巻 曾根純三 監督 長谷川伸 原作 鈴木澄子 山口[illegible] 杉狂兒 文人 主演

京龍館　當る三十日より五日間 米國ベテー支社提供 ルス・ローランド嬢主演 大連續活劇 白鷲 九十篇 四巻 盆々興味をそゝる / 日活時代劇部作品 原作 木戸一郎 主演 衛英二郎 監督 渡邊邦男 大時代劇 金さん奉行 全八巻 高勢實 徳川良子 助演 與へられし運命に叛逆して或は闇から闇へ、血みどろな人生の嘯ぎ行く慘ましい人間の姿の一路斷片 / 大阪毎日新聞 東京日日新聞所載 原作 三上於菟吉 脚色監督 村田實 現代劇 激流 前篇 全九巻 岡田時彦、高木永二、小杉勇、中野英治、夏川靜江、入江たか子 共演 いかに人生路が皮肉なるかを見よ

日本橋　紅燈 監督 溝口健二 日本橋 全十巻 岡田時彦 夏川靜江 梅村蓉子 高木永二 外豪百名 古雅な茶屋町から鉄路の響が流れで散りざめくしとり引して居る迷んの[illegible]のと物思ひに流されて恋ふ悲しの…… / 仇討 泪恨 全七巻 主演 澤田清 助演 中村幹次郎 久米譲 櫻井京子

喜樂館　三月廿六日封切 特作 日活新時代劇 新設 鐵の編蝠 全六巻 鳥羽陽之助 尾上梅丈 小松みどり 主演 日活太泰撮影所特作品

浪花館　四月一日より女流浪曲界の首領 京山若丸孃一行 △出演者 發士傳（京山若子）△相馬大作（京山若花）△[illegible] 毎夜午後六時半開演

國境戰 七巻 大活劇 FBO特作 監督 フレッド・トムソン 主演 名馬白銀王……助演

東亞俱樂部　東亞キネマ直營 三月廿八日より新提供 河合映畫特作時代劇 原作 脚色 西條照太郎 監督 正宗新九郎 花嫁拜領顚末 十巻 劍に戀に……

愛人 十巻　松竹蒲田スタヂオ代表的大名畫 原作 脚色 野田高梧氏 撮影 水谷文次郎 池田義信自信監督大作品 婦女界連載……時枝の巻 島田嘉七 山内光 栗島すみ子 大熱演 岡田宗太郎 奈良眞養 東榮子 外オールスターキャスト

專賣特許 イマヅ蚊取香 人畜無害

イマヅ蠅取粉 人畜無害

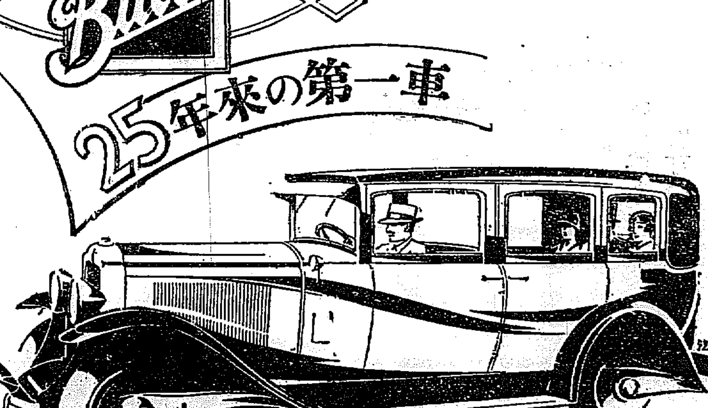
衛生試驗所證明
◉イマヅ蠅取粉
▲蠅、蚤、油虫、南京虫 家庭害虫の全滅藥
◎大掃除には、衛生上是非本品をマカれよ！
二十御七生物產
▲牛馬の虱 蠅、蚊除に本劑を用ゆれば、牛馬は夏ヤセせぬ。

到ル處ノ商店ニ有リ
便所くさみ止 ●イマヅ芳香油 ●芳香を發し ●臭氣を止め ●ウジを殺す
◎南京虫はカケるヽ即死す
便所、不潔の場所にマカれよ 效力・カンプラ油、片腦油の二倍

今津佛國理學博士發明
農事試驗所 衛生試驗所 證明
▲果樹 ▲蔬菜 ▲稻作 其他 農作物害虫驅除は ●イマヅ殺虫劑に限る
◎噴霧器 原價提供 【カタログ進呈】

薬晴らしく キイて 安くつく 蚊取り薬
▲防蚊劑にして 使用法簡便 用量の加減自由
◉イマヅ蚊取香 效力＝蚊取線香の五倍以上
蚊取香燻燒器 實費提供

製造元 今津化學研究所 大阪市東淀川區三國本町
441.



Buick
25年來の第一車

力と作動の自動車
ビウイク號

世人が争ふてビウイク號を買ふわけは夫れが一種超越せる本質的價値を有するからであります。

この本質的價値は二十五年來の第一車たるビウイク號の技師が多年の經驗に基いて磨き上げし勝れた技能の所産であります。

そして此經驗と技能はビウイク號をしてあのやうな力と作動とを有せしめるに至つた土臺であります。

定價（大阪渡）
モデル二五 幌 型（五人乘） 金四千五百五拾圓
モデル二七 セダン型（五人乘） 金五千五百貳拾五圓
モデル四九 幌 型（七人乘） 金六千五百九拾圓
モデル五〇Ｌ セダン型（七人乘） 金七千四百四拾五圓

ビウイク號はゼネラル・モータース金融會社による月賦販賣の便あり
朝鮮部分品は必ず特約販賣店でお買求め下さい

朝鮮一手販賣店 京城自動車商會 京城府長谷川町

各地一手販賣店
關東地方 山田自動車株式會社
本土中部 日の出モータース
近畿地方 大阪自動車商事株式會社
中國四國 京津商事株式會社
九州地方 福田自動車商會
北海道樺太 北海モータース商會
東北地方 東北モータース商會
長谷川モータース商會
朝鮮全道 京城自動車商會

日本ゼネラル・モータース株式會社
ビウイク、オールヅモビル、ラサール、キヤデラツク、ゼネラル・モータース・トラツク 特約販賣店

日本ゼネラル・モータース株式會社

ビウイク號はゼネラル・モータースの製品なり

品質第一 價格最廉 登録商標 ツルワ印タオル
發賣元 大久保眞敬商店 京城黄金町三丁目 電話本局二一一〇番
例年通 印入タオル 大特價豫約引受開始致しました

李王職御用 鐵道病院御用 模範全乳 東亞牧場 太平通電車停留場前 （電本五三二番）

特許
据風呂
切新三要くべたらわく 石炭焚けば三斤。二十五分すぐ焚付く、國も燃える煙突掃除半年に一回、二個の台所における ◎使用者は皆不思議だと云ふ
便利…高尚…安全
◎三十八圓以上……各種 官權證明あり、効能二十四頁 切手六錢封入あらば解說送る
發明製元 釜山府大廳町通 小林商會 小林彦一 電話長百十四番

916

定評ある！安くて、丈夫な!!
棕櫚蓑 棕櫚マット
其他棕櫚製品大販賣
紀伊棕櫚蓑株式會社滿鮮發賣元
忠南大田驛前 畑商會
カタログ進呈 特約店募集（一道一ヶ所）
電話二九番・振替京城一四六四六番

無効返金
▲二日内服効なき時は殘藥引替に全部返金す
りん病 こしけ 別府林藥
別府温泉で名高い岩里家の家傳藥
價一圓 急性 慢性 五圓 二圓 ……送料前金無料 代金引換三十錢
京城社稷公園前通 振替京城四九五〇 神聖堂

辰馬汽船仁川出帆　大新山丸 四月 日 大阪、神戸 / 第宇和島丸 四月 日 宇和島、大阪 / 第壽丸 四月 日 名古屋、清水 / 大新丸 四月 日 阪神、芝浦 / 辰山丸 四月 日 阪神、伊勢 / 天長丸 四月 日 清水、名古屋、芝浦
仁川本町四丁目 仁川代理店 朝日組回漕部 電話 專用六八二番 五二九・九六四番 長距離電話五六一番

大阪商船株式會社　●神戸、大阪行（群山、木浦經由）（関東州丸 四月八日 / 朝鮮丸 四月八日 / 吉林丸 四月 日 / 久美愛丸 四月四日 / 福州丸 四月 日）●名古屋、清水、横濱、東京行（二大源丸 四月二日 / 大讃丸 四月五日 / 州丸 四月五日）●大連行（城丸 四月八日 前九時）●長崎、鹿兒島、三角行（海城丸 四月十四日）●元山出帆 ●清津、雄基行（寧古丸 四月三日）●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行（[illegible]丸 四月九日）

內地各港出帆主要航路　●歐洲行毎月一回 ●濠洲行毎月一回 ●南米行毎月一回 ●孟買行毎月二回 ●北米行毎月二回 ●甲谷陀行毎月二回 ●南米行毎月一回 ●西利加行毎月一回 ●御注意△は貨客船
大阪商船株式會社仁川支店 電話二一一〇・二一一番

京城代理店 國際運輸株式會社支店 電本二一七〇番 本一五九七番 / 專賣仲次 仁川本町一 堀田組 電話四二番 / 專屬荷捌 仁川港町六 堀田組支店 電話七〇番・一四三番

嶋谷汽船仁川出帆　○寄港地＝天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、伏木、新潟、境、宮津、舞鶴、敦賀、大泊、眞岡、釧路、厚岸、根室、小樽、函館、（臨時）○各船北鮮沿岸二千噸以上ノ優秀荷客船ニシテ無線電信設備ヲ有ス

大連天津直行（大連汽船天津航路援助）

仁川發　長大群 成成山 丸丸丸 四月十八日 四月廿六日 四月末日明 / 裏日本北海道樺太行（群山、木浦、釜山經由）

鎭南浦發　代理店三和町 日鮮海運出張所 大群長 成山成 丸丸丸 四月廿三日 午後 / 日午後 / 日午後

仁川發　代理店本町四 日鮮海運株式會社 大長大群 成成成山 丸丸丸丸 四月廿日 午後 / 四月 日 午後 / 月 日 午後 / 月 日 午後
○各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無電裝置アリ　嶋谷汽船株式會社出張所 電話五八五番

仁川代理店 本町四ノ二 日鮮海運株式會社 電話五〇一〇八番 / 京城代理店驛前 國際運輸株式會社 / 鎭南浦代理店 日鮮海運出張所

仁川出帆　尼ヶ崎汽船 大阪、神戸 四月 日 / 金城、神戸 四月 日 / 大阪、永神戸 四月二日 / 群山、木浦、阪神 四月二日 / 群山、城木浦、阪神 四月二日 / 群山、福木浦、阪神 四月一三日 / 伏見丸、木浦、阪神 四月九日 / 群山、尾ノ道、阪神 四月七日 / 玉榮丸 / 尼ヶ崎汽船部岡崎汽船部代理店
高杉商店回漕部 仁川海岸町（電話五九番）

森信汽船仁川出帆　各沿岸行例船積荷取扱 江景、島羽行 ▲延安行 ▲唐津行 ▲瑞山行 ▲高浦行 ▲里行 ▲牙山行（毎日出帆）（隔日出帆）（月六回出帆）（月九回出帆）
貨物ハ（三本町土藝部ヘ御申込被下度）仁川驛前（電話一六三番）
出帆定期表申込次第進呈 森信汽船株式會社